

事務事業及び予算の執行実績

(令和7年度分「一部、令和8年度分を含む」)

静岡県清水港管理局

目 次

事務事業の概要	1
1 概況	1
2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）及び評価・改善	11
（1）総務事務	11
（2）企画振興事務	14
（3）整備事務	29
（4）管理事務	47
（5）港営事務	59
事業の根拠法令調	68
職員の年齢調	71
健康管理	72
職員配置調	73
歳入予算執行状況調	74
過年度分収入未済額調	86
現金出納調	87
保管現金有高調	87
預金調	88
郵券等受払調	89
材料品受払調	90
歳入歳出外現金調	103
歳出予算執行状況調	105
委託料等歳出予算執行状況節別集計表（令和6年度）	115
委託料等歳出予算執行状況節別集計表（令和7年度）	116
委託料に関する調	117
委託料に関する調（工事関係）	別冊
負担金支出調	128
事業別箇所数調（6年度・7年度）	135
入札状況調（5年度・6年度・7年度）	137
工事発注状況調（5年度・6年度・7年度）	138
土木工事実施状況総括調	別冊
土木工事調	別冊
建築工事調	別冊
繰越工事調	別冊
公有財産調	139
借地借家等調	140
事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調	141
行政財産貸付・使用許可調	143
備品・図書調	144
主要備品調	148
公務中の事故等に関する調	149

工事中の事故に関する調	150
前回の監査結果等改善状況調	151

事務事業の概要

1 概 況

(1) 清水港の概況

ア 清水港の環境

清水港は、三保半島が天然の防波堤、有度山等の山々が防風の役目を果たし、四季を通じて穏やかで使いやすい港、富士山を背景に風光明媚な天然の良港として知られ、神戸、長崎とともに日本三大美港のひとつに数えられている。

また、交通アクセス面では国道1号バイパス、国道52号、国道150号、東名高速道路及び新東名高速道路への接続が容易であり、さらには、中部横断自動車道、圏央道等の整備により、国内有数の利便性の高い道路網を有することとなり、清水港の重要性はさらに高まるものと予想される。

イ 清水港の沿革

清水港の発祥は古く、奈良時代には船着場が下清水付近にあったと伝えられる。

江戸時代に港の中心が巴川河口付近となり、千石船の出入りが頻繁に行われていた。

明治に入り、清水波止場の築造により物流の拠点として賑わいを見せ、明治29年(1896年)に開港外貿易港の指定を、同32年(1899年)には開港場の指定を受けた。これが国際貿易港として発展するスタートの年となり、以後、茶を皮切りに輸出が活発となり、併せて臨海部の開発により工場が進出し、工業港の性格も持つようになった。

大戦時には外国貿易が途絶し施設も荒廃したが、戦後、国により復旧築港がいち早く行われ、昭和25年の重要港湾の指定とともに特需により港勢が回復、昭和27年には特定重要港湾に指定され、平成23年の港湾法(昭和25年法律第218号)改正に伴い、国際拠点港湾に位置付けられるとともに、平成29年7月8日、国際旅客船拠点形成港湾の指定を受けている。

清水港の貨物取扱量は、高度経済成長により製品輸出を軸に順調に推移してきたが、昭和40年代からの貨物のコンテナ化の進展及び昭和48年のオイルショックを契機とした経済不況や円高経済の流れは、本港を製品輸出主体の港から輸出入機能を併せ持つ港へと変化させることとなった。このため、これらへの対応を柱とした埠頭の建設、大型クレーンの整備、臨港道路の整備などを進め、港湾機能の充実が図られてきた。

また激化する港間競争に対応して、コンテナ荷役の24時間稼働、入港料・岸壁使用料等港湾使用料の低料金の設定など運営面の改革を図るとともに、平成30年には大型コンテナ船に対応する大水深岸壁を有する新興津地区国際海上コンテナターミナルの整備が完了し、国際貿易港としてさらなる飛躍が期待されている。

ウ 清水港管理局の沿革

清水港の管理は、国が昭和4年に清水港務所を設置して行っていたが、戦後、港湾法の制定により、地方公共団体が港湾管理者となる新しい管理運営体制の整備が行われたことに伴い、昭和27年4月から県が港湾法に基づく管理者となり、事務所の名称も清水港管理事務所として発足し、その後、昭和53年に事務所の名称を清水港管理局に改めた。

エ 清水港の施設概要及び利用状況

清水港の規模は、港湾区域 1,246 ha、臨港地区 509 ha、航路延長 4,000m となっている。主要施設は大型係留施設 72 バース、小型係留施設 46 か所、泊地 4,184,413 m² 及び船だまり 40,700 m²、防波堤 5,052.03m、防砂堤 103m、防潮堤及び堤防 2,236.2m、護岸 16,354.59 m、荷役機械 17 基、公共上屋 11 棟 63,500.2 m²、荷さばき地 248,437 m²、野積場 204,181 m²、駐車場 1,000 台分 29,702 m²などを有している。

令和 7 年のコンテナ取扱個数は、518,417TEU で前年比 0.8% 増となった。外貿コンテナ取扱個数は、407,788TEU で前年比 1.1% 増加となった。輸出入の実入コンテナ取扱個数では、輸出が 152,923TEU で前年比 0.8% 増加、輸入は 197,257TEU で前年比 1.9% 増加している。

平成 30 年までは順調に増加傾向で推移してきたが、新型コロナウイルスの影響を境に令和 4 年までは 55~56 万 TEU での推移に変化した。令和 5 年以降は 51~52 万 TEU の水準で推移する傾向となっている。また、外国貿易額は、輸出入合計で 3 兆 5,382 億円と前年比 0.7% の増加となっている。

貨物専用フェリーとして平成 28 年から大分航路週 3 便で就航を開始した RORO 船は、現在、大分航路週 3 便、北海道航路週 2 便の計週 5 便が寄港している。大分航路は平成 30 年から令和 6 年 3 月まで週 5 便寄港していたが、令和 6 年 4 月から 2 便減便され、当初の週 3 便の運航に戻った。大分から清水向けの貨物量が少ないことが減便の理由とみられるが、トラックドライバー不足や、中部横断自動車道など高規格幹線道路網の拡充を背景に、RORO 船の優位性を引き続き PR することで、今後の利用促進につなげていくことが重要である。

また、客船については、新型コロナウイルスにより、令和 2 年 11 月から令和 5 年 2 月まで外国客船は寄港できなかったが、令和 5 年 3 月から外国客船の寄港が再開されると、多くの外国客船が清水に寄港し、令和 6 年は過去最高の 87 隻が寄港、令和 7 年も 105 隻と過去最高を更新した。令和 8 年も 100 隻以上の寄港予約があり、当面は 100 隻程度の寄港が期待される。

オ 清水港の港湾整備

① 港湾計画

清水港は、背後地域の発展に伴う物流需要の増大やコンテナ化に代表される輸送革新の進展に対応する物流拠点として、より一層の港湾機能の強化・充実に図ることや、近年の港湾を取り巻く環境の変化に伴い、憩い・集い・親しむための交流拠点として、賑わい空間の形成を図るなどの役割を担っている。

このため、2030 年代前半を目標年次として、令和 3 年 3 月、法定計画である港湾計画を改訂し、「スマートな物流」と「美しいみなとまちづくり」の実現を目指している。

(ア) 利用者が使いやすさを実感できるみなと

(次世代高規格コンテナ・RORO ターミナルの形成とバルク貨物取扱機能の強化)

(イ) 憧れ、何度も訪れ、滞在したくなる美しいみなとまち

(交流・賑わい拠点の創出とアクセス性・回遊性の向上による地域内循環の強化)

(ウ) 訪れ、働き、暮らす人々が安全・安心を感じられるみなとまち

(円滑な生活物資の緊急輸送機能の確保と災害時における広域的な連携の強化)

② 港湾整備

新興津地区では、国際コンテナターミナルの船舶大型化への対応を進めている。第1バースは、平成15年7月に暫定供用し、背後のコンテナヤードを平成19年8月に完了した。

第2バースは、平成25年5月に暫定供用し、背後のコンテナヤードを平成29年9月に完成した。さらにコンテナターミナル背後地では、中部横断自動車道の建設発生土を活用し、大規模地震による津波でも浸水しない物流関連用地を造成・売却するとともに、民間事業者は、令和2年1月、物流センターを竣工した。

現在は、国土交通省清水港湾事務所で新興津1号岸壁の南側へ200mの岸壁延伸工事に着手しており、令和12年度の工事完了を予定している。

令和2年3月には、コンテナの積幅23列に対応したコンテナクレーンを2ヶ年で整備完了している。令和3年には、RTG遠隔化のヤード整備（管路布設）に着手しており、令和7年度は、船舶の動静情報を関係者に提供する東洋信号通信社を新興津からマリンビルへ移設した。

カ 清水港の地震・津波対策

清水港は、1次輸送を担う防災拠点港湾であることから、緊急物資輸送用の岸壁や埠頭内の公共建築物等の耐震化を進めている。

また、行政機関、港湾関係団体等で組織する「清水港防災対策連絡協議会」において、地震・津波による大規模災害発生時の港湾機能の早期回復に向け、平成27年2月に「清水港みなと機能継続計画」を策定し、計画に基づく施設整備を進めるとともに、訓練等を通じて計画の充実に努めているところである。

一方、海岸管理者として港背後地の住民を津波から守る観点から、清水港海岸の堤防、胸壁、水門、陸閘の整備を進めている。

これまで港湾利用への影響や景観の阻害等の理由から、津波対策施設の整備位置が確定していなかった江尻・日の出地区については、学識経験者や地元住民・関係企業の代表者で組織する「清水港海岸江尻・日の出地区津波防災対策検討委員会」を設置し、6度の委員会と現地検討会を通して、平成27年12月、津波防護施設整備計画を策定している。

現在江尻・日の出地区は、令和3年度から江尻地区は交付金、日の出地区は補助事業で事業化となり、測量及び地質調査を進めている。このうち事業効果の高い日の出緑地周辺は、令和5年度に民間施設の海側において、緑地と一体となった防潮堤を整備した。令和6年度は日の出地区では商業施設隣接地の起伏式陸閘、クルーズ岸壁背後の防潮堤整備を整備し、令和7年度は日の出臨港6号道路に起伏式陸閘を整備した。江尻地区では、令和6年度に防潮堤整備についての地元調整を実施し、令和7年度は、防潮堤の基本、細部及び実施設計を行った。

キ ポートセールス

清水港の優れた港湾機能、充実した交通ネットワーク、インセンティブなど清水港の優位性をPRし清水港の利用促進を図るため、官民で組織する「清水港ポートセールス実行委員会」により荷主・船社訪問、セミナーの開催等、国内外でポートセールスを行っている。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、令和5年度からセミナーはすべて来場型を再開し、海外ポートセールスも復活、清水港のPR活動を積極的に行っている。

ク 客船等誘致活動

清水港のより一層の賑わい創出を目指し、官民一体となって、客船や帆船の誘致活動や歓迎事業を実施している。今後も、富士山の世界文化遺産登録や「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟等の優位性を生かしつつ、クルーズ客船の誘致活動等を推進していく。

平成 29 年 1 月には国土交通省から「国際クルーズ拠点形成港湾」に選定され、同年 7 月には改正港湾法に基づく「国際旅客船拠点形成港湾」に指定された。令和 6 年 3 月には、クルーズ船 2 隻同時接岸が可能な岸壁整備が完了し、令和 6 年 1 月には 4 年ぶりとなる海外ポートセールスを再開し、その後、毎年度海外ポートセールスを展開して PR を行った。今後、活発化するクルーズ船の寄港地として、官民協力し受入れ体制の拡充に取り組んでいく。

ケ 港のイメージアップ

住民が親しみを持てる港づくりを進めるため、指定管理者により、清水マリンパークを市民等に積極的に開放している。令和 5 年 11 月にはドリームプラザ新館のオープンに合わせて防潮堤機能を有した緑地の整備を行い新たな賑わいの場の創出に取り組んでいる。

色彩面から港の景観を向上させるため、「美しいみなとづくり」を推進する「みなと色彩計画」に参画している。アクアブルーとホワイトをシンボルカラーとして、クレーン、倉庫等の屋根や壁を塗り替え、清水港のイメージアップを積極的に進めている。この取組は国からも高く評価され、令和 3 年 6 月には国土交通省の「都市景観大賞（景観まちづくり活動・教育部門）」を受賞した他、過去にも数多くの賞を受賞している。

また、JR 清水駅東口周辺から日の出地区を結ぶ軸一帯を「清水都心 WF（ウォーターフロント）地区」と位置付け、平成 29 年 3 月、地区の目指す姿を基本方針としてとりまとめ、現在、この基本方針のもと津波対策施設とみなとまちづくりが一体となった賑わいの場を目指し、施設整備を推進している。

(2) 港湾施設の現況

ア 大型船係留施設

(令和8年2月28日現在)

施 設 名		水 深 (m)	延 長 (m)	利用最 大船型 (重量トン)	バース ※数	主 要 取 扱 貨 物
新興津	1 ～ 2 号岸壁	－15.0	700	60,000	2	コンテナ
興 津	1 ～ 3 号岸壁	－10.0	556	15,000	3	水産品
	4 ～ 5 号岸壁	－ 5.5	181	2,000	2	鋼材
	6 ～ 9 号岸壁	－10.0	740	15,000	4	水産品
	10 号岸壁	－ 7.5	168	5,000	1	水産品
	11～12 号岸壁	－12.0	440	30,000	2	紙パルプ
	13～14 号岸壁	－10.0	370	15,000	2	合板
袖 師	1 ～ 4 号岸壁	－ 4.5	240	700	4	再利用資源
	5 号岸壁	－ 7.5	135	5,000	1	(タグボート係留)
	6 ～ 8 号岸壁	－12.2	720	30,000	3	コンテナ、シャーシ
	9 ～10 号岸壁	－ 9.0	350	10,000	2	水産品
	11 号岸壁	－12.0	240	30,000	1	木材、石炭製品
	12～15 号岸壁	－ 7.5	520	5,000	4	鋼材
	16 号岸壁	－12.0	330	30,000	1	再利用資源
	17 号岸壁	－ 9.0	165	10,000	1	石油製品
	18 号岸壁	－ 7.5	72	1,000	1	L P G
江 尻	1 ～ 5 号岸壁	－ 6.5	497	3,000	5	水産品
	6 ～ 7 号岸壁	－ 4.5	149	700	2	(バンカー船係留)
	8 ～10 号岸壁	－ 4.5	204	700	3	
	旧 11 号岸壁	－ 4.5	89	700	1	
	11・12 号岸壁	－ 4.5	130	1,000	2	(フェリー係留)
	13～16 号岸壁	－ 4.5	262	700	4	
	17～18 号岸壁	－ 6.5	185	3,000	2	水産品
清 水	1 ～ 5 号岸壁	－ 4.5	323	700	5	飼肥料
日の出	1 号岸壁	－12.0	410	30,000	1	紙パルプ、客船
	2 号岸壁	－12.0	410	30,000	1	客船
巴川左岸岸壁		－ 4.5	100	1,000	1	(巡視船係留)
富士見	1 ～ 2 号岸壁	－ 5.5	113	700	2	飼肥料、(タグボート係留)
	3 号岸壁	－ 7.5	140	5,000	1	セメント、(タグボート係留)
	4 ～ 5 号岸壁	－12.0	480	30,000	2	木材チップ、セメント、穀類
	6 ～ 7 号岸壁	－ 9.0	329	10,000	2	飼肥料
塚間岸壁		－ 5.0	71	1,000	1	鋼材
係 船 浮 標	1 号	－10.0	—	10,000	2	(退避船舶係留)
	2 号	－10.0	—	20,000	2	(退避船舶係留)
合 計			9,819	—	73	—

※「バース」(Berth) とは、荷役をするための停泊場所のことである。

イ 小型船係留施設

(令和8年2月28日現在)

種 類	箇 所 数 (か 所)	延 長 (m)
物 揚 場	18	2,645.40
栈 橋	8	176.00
プレジャーボート係留施設	9	2,582.60
船 揚 場	11	630.00
合 計	46	6,034.00

ウ 航路

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

名 称	区 域	延長(m)	水 深 (m)	幅(m)
清水港航路	港界線から富士見埠頭まで	4,000	－12.0～－22.0	200～450

エ 泊地

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

名 称	位 置	面積(m ²)	水 深 (m)
避難泊地	静岡市清水区袖師町地先	81,400	－ 4.5
検疫錨地	静岡市清水区清見寺町地先	473,003	－18.4 ～ －29.0
航路泊地	静岡市清水区清開地先他 21 か所	3,630,010	－2.5 ～ －22.0
合 計	24 か所	4,184,413	－

オ 船だまり

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

名 称	位 置	面積(m ²)	水 深 (m)
興津船だまり	静岡市清水区興津清見寺町地先	13,100	－1.5 ～ －3.5
袖師第一船だまり	静岡市清水区横砂地先	10,300	－1.5 ～ －3.5
三保船だまり	静岡市清水区三保地先	17,300	－0.8 ～ －2.5
合 計	3 か所	40,700	－

カ 外郭施設

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

種 類	防波堤(m)	砂防堤(m)	防潮堤(m)	堤防(m)	護岸(m)
延 長	5,083	103	814	1,632	16,354

キ 港務通信施設

① 清水港務用海岸局

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

設 備	位 置	能 力
通信所	静岡市清水区日の出町 9-25	－
送受信所	静岡市清水区日の出町 9-25	しみずポータラジオ国際 VHF50W
	御前崎市御前崎 46-30	おまえざきポータラジオ国際 VHF25W

② 清水港務用海岸局 (非常用補助無線局)

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

設 備	位 置	能 力
送受信所	静岡市清水区日の出町 9-25	しみずポータラジオ国際 VHF25W

ク 荷役機械

(令和8年2月28日現在)

名 称	能 力	数 量	設置場所	主要取扱貨物
軌道走行式コンテナクレーン	59.7 t	3	新興津埠頭	コンテナ
〃	57.3 t	2	〃	〃
〃	78.4 t	1	〃	〃
〃	52.2 t	1	袖師第1埠頭	〃
〃	53.4 t	1	〃	〃
走行式チップアンローダ	400.0 t/h	1	富士見埠頭	ウッドチップ
ニューマチックアンローダ	300.0 t/h	2	〃	穀 物
機械式連続アンローダ	600.0 t/h	1	〃	〃
ベルトコンベア	600.0 t/h	3	〃	〃
〃	400.0 t/h	1	〃	ウッドチップ
〃	360.0 t/h	1	〃	〃
計		17		

ケ 公共上屋

(令和8年2月28日現在)

単位：m²

名 称	有効面積	所在地
興津2号上屋	5,354.5	興津第1埠頭
興津3号上屋	5,354.5	〃
興津4号上屋	2,088.0	〃
興津6号上屋	4,643.4	興津第2埠頭
興津7号上屋	4,643.4	〃
興津8号上屋	4,799.3	〃
興津12号上屋	6,245.9	〃
興津13号上屋	6,509.0	〃
日の出新1号上屋	9,716.5	日の出埠頭
日の出新2号上屋	9,569.7	〃
富士見7号上屋	4,248.0	富士見埠頭
計	63,172.2	

コ 荷さばき地・野積場

(令和8年2月28日現在)

単位：m²

所 在 地	荷さばき地	野積場	計
新興津埠頭	139,395	16,049	155,444
興津第1埠頭	1,309	14,701	16,010
興津第2埠頭	3,049	36,120	39,169
袖師第1埠頭	89,440	125,500	214,940
江尻埠頭	7,980	0	7,980
清水船だまり	2,100	0	2,100
富士見埠頭	5,164	503	5,667
折戸	0	7,881	7,881
計	248,437	200,754	449,191

サ 駐車場施設

(令和8年2月28日現在)

名 称	所 在 地	面 積 (㎡)	収容能力 (台)
立て掛け式駐車場	静岡市清水区横砂	5,322	162
江尻高架橋下駐車場	〃 清水区島崎町	2,237	77
日の出埠頭駐車場	〃 清水区日の出町	189	16
日の出駐車場 (注)	〃 清水区日の出町	17,327	560(うちバス4台)
富士見駐車場	〃 清水区清開	3,392	94
合 計		28,467	909(うちバス4台)

注：日の出駐車場の管理は指定管理者

シ 海洋性廃棄物処理施設

(令和8年2月28日現在)

名 称	所 在 地	面 積	処理能力
木皮焼却炉 (注)	静岡市清水区清開	933㎡	12.0 t/日
橋型クレーン		—	2.82t

注：休止中

ス 貯木場

(令和8年2月28日現在)

名 称	所 在 地	総面積 (㎡)	有効面積 (㎡)
第1水面貯木場	折戸湾内	387,407	276,764
第2水面貯木場	〃	98,964	78,844
木材整理場	〃	257,137	172,042
合 計		743,508	527,650

セ 廃油処理施設

(令和8年2月28日現在)

名 称	所 在 地	能 力
廃油処理場 (注)	静岡市清水区袖師町飛島	受入タンク 1,500kl 2基

注：休止中

ソ 清掃船・調査船

(令和8年2月28日現在)

名 称	トン数 (t)	主機関 (ps)	速力 (ノット)	全長 (m)	摘要
ともえ丸	10.00	110	6.9	11.50	清掃船
ひので	12.74	280	20.0	11.94	調査船

タ 清掃用車両

(令和8年2月28日現在)

品 名	規 格	台 数	摘 要
普通四輪貨物自動車	ニッサンアトラス	1 台	

チ 待合所

(令和8年2月28日現在)

名 称	所 在 地	能 力
清水国際クルーズターミナル (旧日の出6号上屋)	静岡市清水区日の出町	総床面積 2,013㎡ 収容人員 2,000人
日の出旅客待合所 (旧日の出4号上屋)	〃	総床面積 2,106㎡ 収容人員 100人
客船ターミナル※	〃	総床面積 684㎡ (船員待合所84㎡を含む。) 収容人員 300人

※施設管理は指定管理者

ツ その他の施設 (施設管理は指定管理者)

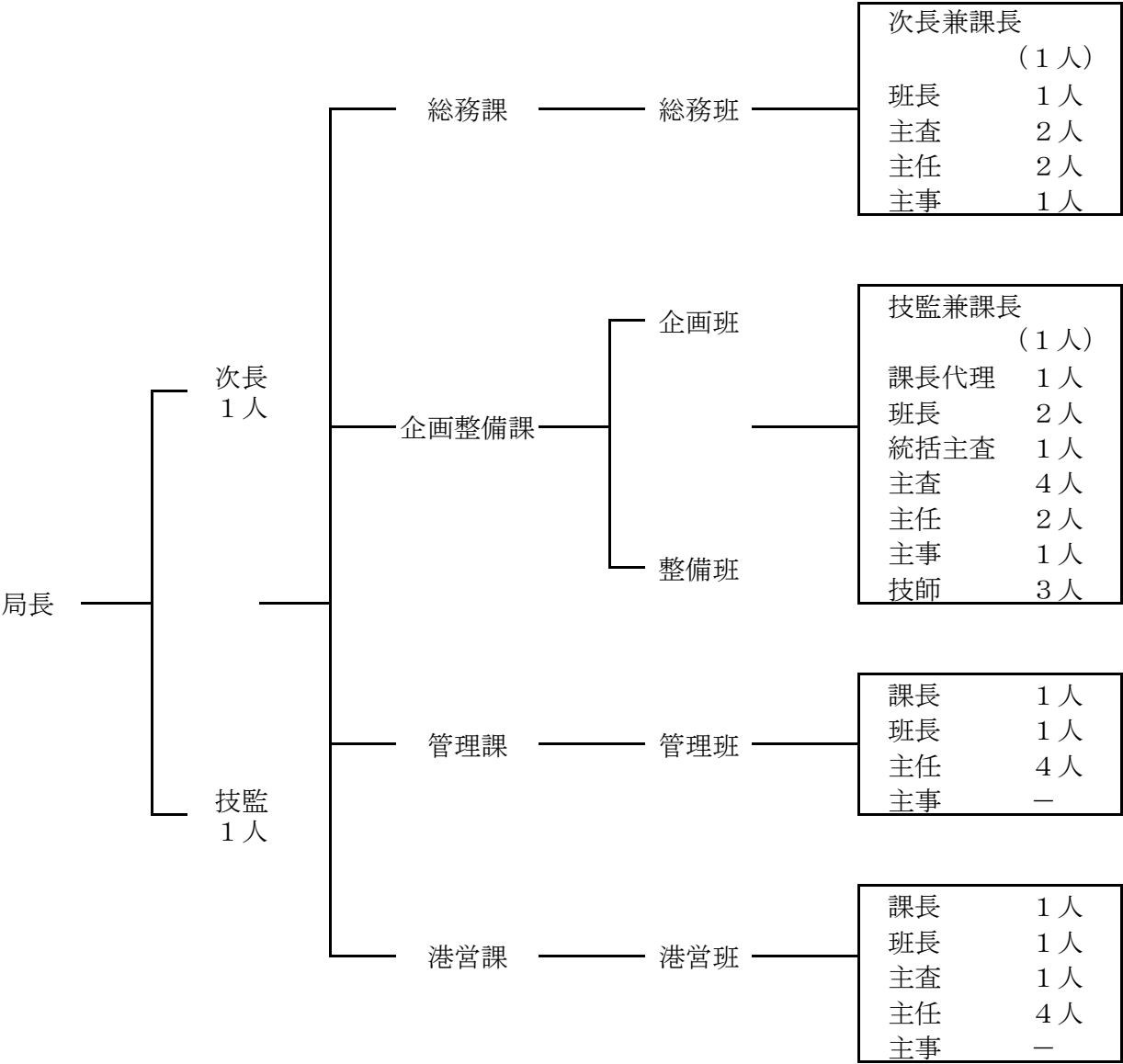
(令和8年2月28日現在)

名 称	所 在 地	能 力
港湾関連団体用業務室	静岡市清水区日の出町 (清水マリンターミナル内)	総床面積 853㎡
清水港湾交流センター ※	多目的ホール	面積 2,431㎡ 収容人員 2,000人
	会議室	面積 56㎡ 収容人員 12人

※港湾法の港湾施設ではない。

(3) 組織図

(令和8年4月1日現在)



(その他会計年度任用職員等)

職 名	人 数
会計年度任用職員	3人

職員数計 36人

2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）及び評価・改善

（1）総務事務

局全体の良好な執務環境の確保や予算の管理・執行等の総務事務に加え、局所管の工事の入札、契約事務を行う。

ア 人事管理

a 目的

令和8年4月1日現在、36人の職員と3人の会計年度任用職員が配置されている。各職員の円滑な事務執行のために、良好な執務環境の維持やコンプライアンスの遵守に努める。

b 実績

各課長と協力し、各課職員の適切な事務分担を図るなど良好な執務環境の確保に努めたほか、ハラスメント所属内研修や各課でのコンプライアンス意見交換会、内部統制への取組等により、コンプライアンスの遵守に取り組んだ。

イ 予算経理及び物品・財産管理

a 目的

予算経理及び物品・財産管理について、正確かつ効率的な執行に努める。

b 実績

財務規則、財産規則等に基づき適正な執行に努め、支払い事務において支出負担行為や支払事務の遅延防止を図った。

ウ 建設工事の契約及び経理事務

a 目的

入札事務及び請負契約事務の執行については、地方自治法、同施行令及び財務規則、建設工事執行規則並びに建設業法等関係法令を遵守し、適正な執行に努める。

b 実績

関係法令を遵守し、適正な入札及び契約事務の執行に努めた。

エ 交通安全指導

a 目的

交通安全に対する職員の意識の高揚と技術の向上を図り、交通事故防止に努める。

b 実績

毎週開催する課長会議を通じて、交通安全の心構え・事等の情報を各職員に周知するなど、職員の交通安全意識の高揚を図り交通事故の防止に努めており、令和6年度中に事故は発生していない。

<令和7年度の主な啓発事業>

- ・交通安全講習会の開催
- ・公用車運転前後のアルコールチェックの徹底
- ・交通事故・違反ゼロの継続日数を執務室内に毎日掲示

- ・チャレンジラリー150（セーフティドライブキャンペーン）への全職員の参加

オ 健康管理

a 目的

定期健康診断の積極的な受診により、疾病の早期発見、早期治療に努める。また、健康管理区分上、指導が必要な職員には、事後指導や健康相談への参加を指導する。

b 実績

年次有給休暇や夏季休暇の活用など、日ごろから心身の休養、健康増進、体力づくりなどを通じて健康保持に努めるよう指導した。

また、ワークライフバランス推進デー等での定時退庁の呼び掛けや、課長会議などを通じて各課長に時間外勤務縮減に向けた取組を指導するとともに、特に時間外勤務が多い職員に対しては管理者が個別に面談するなど、仕事と生活の調和を実現できる職場環境づくりを進めた。

カ 研修等

a 目的

職員の資質の向上を図る。

b 実績

職員の資質の向上を図るため、自治研修所が実施する研修をはじめ、各種専門機関が実施する技術研修、講習会等に積極的に参加させるように努めた。

キ 防災対策の推進

a 目的

南海トラフ巨大地震等の災害に適切に対処するため、防災対策に努める。

また、台風や異常気象に備えた水防体制の確立に努める。

さらに、新型コロナウイルス感染対策に努める。

b 実績

予想される南海トラフ巨大地震等の災害に備え、災害応急対策業務の執行に係る処理要領の整備や津波警報等発表時の参集にあたり、諸条件の整備などを実施するとともに、総合防災訓練及び地震対策オペレーション大規模図上訓練などにおいて、事務所独自の訓練を行い、防災対策の充実を図った。

また、高潮など異常気象の発生時においては、臨港道路等の冠水に備えて道路パトロールを実施するなど、適切な水防活動に努めた。

さらに、既存の清水港BCP（事業継続継続）に新型コロナウイルス感染症に関する項目として「新型コロナウイルス編」を整備しており、当感染症に職員が罹患したときの事業継続体制の確保に備えている。

<評価・改善>

適切な人事管理や研修等により、職員の資質を向上するとともに、事務事業の円滑な執行を図ることができた。今後とも適切な人事管理等に努めていく。

また、職員が能力を発揮できる環境を整えるため、時間外勤務の縮減を図り、仕事と生活

の調和を実現できる職場環境づくりと働き方改革に引き続き取り組んでいく。

防災対策においては、第4次地震被害想定を踏まえた実践的な防災訓練、南海トラフ地震臨時情報による配備の経験等を通じて、更に防災対策の充実を図っていく。

(2) 企画振興事務

ア 港湾振興事務

(ア) 利用促進活動

<目的>

清水港の利用促進を図るため、官民連携のもと寄港要請・誘致活動及び各種歓迎事業を行う。

<計画>

県・静岡市・清水港利用促進協会の三者で組織する「清水港ポートセールス実行委員会」において、各種セミナーや視察会の開催、荷主・船会社等への訪問を行うとともに、県・市・民間で構成される「清水港客船誘致委員会」により、大型客船等の寄港要請活動や寄港時の各種歓迎事業を実施する。

<実績>

a 海外ポートセールス

清水港ポートセールス実行委員会が海外の船社拠点を訪問し、既存航路の維持と新規航路の誘致活動を実施している。新型コロナウイルス感染症により令和元年度から令和4年度までは中止したが、感染症が5類に移行したことにより、令和5年度に海外ポートセールスを再開した。令和5年は11月に、北米・欧州航路を共同運航する ONE (Ocean Network Express) の本社があるシンガポールと、シンガポールに次ぎ ASEAN 第2のビジネス環境を誇るマレーシアを訪問した。令和6年は台湾の EVER GREEN 社と WAN HAI LINES 社を訪問した。令和7年度は、アメリカロサンゼルス港のロサンゼルス港、Yusen Logistics Inc. 及びワシントン州のタコマ港を訪問し、全自動化の実現、自動化によるターミナルの生産性、コストパフォーマンス実態を視察し、清水港の今後の自動化投資に対する情報を得た。

区 分	内 容
期 間	令和7年10月26日(日)～11月1日(土) (7日間)
実施主体	清水港利用促進協会
ミッション団構成	団 長：清水港利用促進協会会長 副団長：清水港利用促進協会副会長 団 員：清水港管理局長、利用促進協会幹事等 参加者：18人
訪問先	<アメリカロサンゼルス> ・ロサンゼルス港 (TraPac) ・ロサンゼルス港 (Yusen Logistics in Carson) <ワシントン州> ・タコマ港

客船誘致に係る海外ポートセールスについては、平成18年から2年に一度、アメリカ合衆国に本社を置くクルーズ船社を訪問している。令和6年は、アメリカ・フロリダ州を訪問し、令和8年はアメリカ・マイアミ清水港への客船寄港を促進すべく、清水港のPRと意見交換を実施した。

区 分	内 容
期 間	令和 8 年 1 月 19 日(月)～24 日(土) (6 日間)
実施主体	清水港客船誘致委員会
訪問メンバー	清水港客船誘致委員会会長 清水港客船誘致委員会顧問・静岡県交通基盤部参事 〃 事務局長・静岡市経済局海洋政策部清水みなと振興課長 随行職員 1 名
訪問先 (マイアミ市)	アザマラ社、ノルウェー・クルーズ・ライン、リージェント・セブン シーズクルーズ、オーシャニアクルーズ、ウインドスター・クルーズ、ロイヤル・カリビアン・インターナショナル、セレブリティ・クルーズ、シルバーシー・クルーズ

b 国内ポートセールス

令和 5 年度から完全な来場型での開催を再開し、令和 7 年度も多くの方に来場いただき、好評を博した。参加希望の多い物流視察会は、1 回の募集人数を増やしたうえで、最終回を抽選でなく、海貨事業者の推薦制とし、できるだけ多くの企業の方々に効果的に参加いただけるようにした。

(a) 清水港セミナー等

名 称	時期等	対 象	当日の出席者数
清水港・富士山静岡空港セミナー	8 月 5 日	山梨県内の荷主、行政機関、団体、観光関連企業等	312 人
西部地区貿易懇談会	2 月 25 日	県西部地区荷主企業等	401 人
首都圏セミナー	10 月 14 日	首都圏の荷主企業、各船会社東京事務所及び商社等	884 人
物流視察会	9 月 26 日	県内外の荷主企業等	43 人
	10 月 8 日		52 人
	11 月 19 日		51 人
	1 月 28 日		59 人
	2 月 10 日		52 人

(b) 荷主等の視察受け入れ

時期	件数	対応者
R7. 9～R8. 2	5	静岡県、清水港利用促進協会等

(c) 初入港船等に対する記念品贈呈

件 数	内 容
4 件	コンテナ船 MILD SYMPHONY 他 2 隻

c 客船等誘致活動

平成 2 年にクイーンエリザベス 2 の初入港を契機として、清水港客船誘致委員会（事務局：静岡市経済局海洋文化都市推進部）が設立され、客船の誘致活動が続けられた結果、平成 25

年の富士山の世界文化遺産登録以降、客船の寄港が増加した。

平成 29 年 1 月には国土交通省から「国際クルーズ拠点形成港湾」に選定され、同年 7 月には改正港湾法に基づく「国際旅客船拠点形成港湾」に指定された。令和 5 年 12 月、クルーズ船 2 隻同時接岸が可能な岸壁が完成し、今後ますます増加する客船寄港に対応すべく、官民協力し、受入れ体制の拡充を推進している。

また、清水港客船誘致委員会は、客船が寄港する際に多彩な歓迎行事を開催している。特に、外国客船が寄港する際には、着物の着付け体験や太鼓演奏など日本的な行事を開催するほか、今後緑地を活用したマルシェを計画するなど、乗船客へのおもてなしに努めている。

<客船等の寄港状況> 客船 105 隻

令和 8 年 3 月 31 日現在

寄港日	船名	種別	寄港日	船名	種別
2025. 1. 7	飛鳥Ⅲ	内航	2025. 2. 2	にっぽん丸【興津】	内航
2025. 2. 16	リビエラ	外航	2025. 3. 2	ノルウェージャン・スカイ	外航
2025. 3. 4	ノルウェージャン・スカイ	外航	2025. 3. 7	ノルウェージャン・スピリット	外航
2025. 3. 7	ダイヤモンド・プリンセス	外航	2025. 3. 20	セブンシーズ・エクスプローラー	外航
2025. 3. 21	シルバー・ウィスパー	外航	2025. 3. 22	ノルウェージャン・スピリット	外航
2025. 3. 24	ノルウェージャン・スピリット【興津】	外航	2025. 3. 24	オイオーパ2	外航
2025. 3. 25	シルバー・ノバ	外航	2025. 3. 26	セレブリティ・ミレニアム	外航
2025. 3. 29	シーボーン・クエスト【興津】	外航	2025. 3. 29	ノールダム	外航
2025. 3. 31	アイーダ・ステラ	外航	2025. 4. 4	ダイヤモンド・プリンセス	外航
2025. 4. 4	アザマラ・バシュート【興津】	外航	2025. 4. 6	クイーン・エリザベス	外航
2025. 4. 7	セレブリティ・ミレニアム	外航	2025. 4. 9	セレブリティ・ミレニアム	外航
2025. 4. 10	ノルウェージャン・スピリット	外航	2025. 4. 12	リビエラ	外航
2025. 4. 14	ノールダム	外航	2025. 4. 14	リビエラ【興津】	外航
2025. 4. 14	バイキング・ビーナス【興津】	外航	2025. 4. 16	アイーダ・ステラ	外航
2025. 4. 19	アイーダ・ステラ	外航	2025. 4. 21	セレブリティ・ミレニアム	外航
2025. 4. 25	ノルウェージャン・スピリット	外航	2025. 4. 26	シーボーン・クエスト	外航
2025. 4. 27	クイーン・エリザベス	外航	2025. 5. 3	シーニック・エクリプスⅡ	外航
2025. 5. 5	ノルウェージャン・スピリット	外航	2025. 5. 12	セブンシーズ・マリナー	外航
2025. 5. 13	セレブリティ・ミレニアム【興津】	外航	2025. 5. 14	バイキング・オリオン	外航
2025. 5. 15	ダイヤモンド・プリンセス	外航	2025. 5. 16	オペーション・オブ・ザ・シーズ	外航
2025. 5. 19	シーニック・エクリプスⅡ	外航	2025. 5. 20	レガッタ	外航
2025. 5. 21	シーニック・エクリプスⅡ	外航	2025. 5. 22	ノルウェージャンスピリット	外航
2025. 5. 23	クイーン・エリザベス	外航	2025. 5. 25	セレブリティ・ミレニアム	外航
2025. 5. 25	ノルウェージャン・スピリット	外航	2025. 5. 27	セレブリティ・ミレニアム	外航
2025. 6. 3	ダイヤモンド・プリンセス	外航	2025. 6. 13	ノルウェージャン・スピリット	外航
2025. 6. 16	ノルウェージャン・スピリット	外航	2025. 6. 18	セレブリティ・ミレニアム	外航
2025. 6. 20	セレブリティ・ミレニアム	外航	2025. 6. 27	招商伊敦	外航
2025. 7. 2	セレブリティ・ミレニアム	外航	2025. 7. 3	ノルウェージャン・スピリット	外航
2025. 7. 6	ノルウェージャン・スピリット	外航	2025. 7. 11	招商伊敦	外航
2025. 7. 14	セレブリティ・ミレニアム	外航	2025. 7. 17	ブルー・ドリーム・メロディ	外航
2025. 7. 25	ノルウェージャン・スピリット	外航	2025. 7. 26	ダイヤモンド・プリンセス	外航
2025. 7. 26	セレブリティ・ミレニアム	外航	2025. 7. 28	ノルウェージャン・スピリット	外航
2025. 8. 7	セレブリティ・ミレニアム	外航	2025. 8. 15	オデッセイ	外航
2025. 8. 16	ダイヤモンド・プリンセス	外航	2025. 8. 22	ノルウェージャン・スピリット	外航
2025. 8. 25	ノルウェージャン・スピリット	外航	2025. 8. 29	セレブリティ・ミレニアム	外航
2025. 8. 31	セレブリティ・ミレニアム	外航	2025. 9. 3	ダイヤモンド・プリンセス	外航
2025. 9. 11	ノルウェージャン・スピリット	外航	2025. 9. 12	セレブリティ・ミレニアム	外航
2025. 9. 14	ノルウェージャン・スピリット	外航	2025. 10. 3	ノルウェージャン・スピリット	外航
2025. 10. 4	セレブリティ・ミレニアム	外航	2025. 10. 5	バイキング・ビーナス	外航

寄港日	船名	種別	寄港日	船名	種別
2025. 10. 5	コーラル・ジオグラファー	外航	2025. 10. 6	セレブリティ・ミレニウム	外航
2025. 10. 6	ノルウェー جان・スピリット【興津】	外航	2025. 10. 7	セブンシーズ・エクスプローラー	外航
2025. 10. 13	シルバー・ムーン	外航	2025. 10. 15	ディスカバリー・プリンセス	外航
2025. 10. 17	ダイヤモンド・プリンセス	外航	2025. 10. 18	セレブリティ・ミレニウム	外航
2025. 10. 20	飛鳥Ⅲ	内航	2025. 10. 27	セブンシーズ・エクスプローラー	外航
2025. 10. 28	ウエステルダム	外航	2025. 10. 29	セブンシーズ・エクスプローラー	外航
2025. 10. 30	招商伊敦	外航	2025. 10. 31	コーラル・ジオグラファー	外航
2025. 10. 31	ノルウェー ジャン・スピリット	外航	2025. 11. 1	招商伊敦	外航
2025. 11. 2	飛鳥Ⅲ	内航	2025. 11. 3	コーラル・ジオグラファー	外航
2025. 11. 3	ノルウェー ジャン・スピリット	外航	2025. 11. 4	ノルウェー ジャン・サン	外航
2025. 11. 6	シーボーン・クエスト	外航	2025. 11. 9	セブンシーズ・エクスプローラー	外航
2025. 11. 12	にっぽん丸	内航	2025. 11. 24	ノルウェー ジャン・サン	外航
2025. 11. 26	ノルウェー ジャン・サン	外航	2025. 11. 27	招商伊敦	外航
2025. 12. 18	飛鳥Ⅲ	内航			外航

＜評価・改善＞

令和3年の中部横断自動車道の静岡-山梨間全面開通や、令和6年4月からの2024年問題によるモーダルシフトの動きを契機ととらえ、セミナー、視察会で積極的にPRするなど、官民一体となった取組みを行った。清水港に関心を示す企業が増え、特に物流視察会は毎回申し込みが多く早々に定員に達するため抽選制とした。これにより、特定の企業が大量に応募して枠を取ってしまうといった弊害をなくし、幅広い企業から参加いただくことができるようになった。参加者アンケートでは、ほぼ100%が満足と答えるなど好評を得ている。

海で働く人たちへ向けたメッセージ動画を海の日式典に合わせて製作、YouTubeとHPを活用し、より多くの人へメッセージや清水港の魅力を届けるようにした。また、R5年度に作成した3次元点群データを使用した動画については、各種セミナーや式典などに際し多くの利用要望があり、元の動画に手を加えることで、これまで以上に広く活用され、清水港の情報のみならず、3次元点群データのPRにも貢献した。

令和2年2月のダイヤモンドプリンセスの新型コロナウイルス感染症(COVID19)のクラスター以降、世界中で客船運航が取りやめとなり、すべての客船予約は一時振り出しに戻った。令和2年11月からは、国内のクルーズ(邦船3社)のみ段階的に再開、令和5年3月に外国客船の寄港が再開された。清水港は、3月1日に再開後初の外国客船寄港となり、全国的にも注目された。令和6年暦年の清水港への客船寄港回数は87回(外航船81、内航船6)で、過去最高となった。令和7年暦年の清水港への客船寄港回数は105回(外航船99、内航船6)と過去最高を更新した。

外国客船の寄港再開以降は、内装工事を完了したCIQ(旧6号上屋)を利用している。客船が寄港する日の出埠頭はWi-Fi環境も整えており、外国人乗船客の利便性向上を図っている。

また、令和5年12月に国の日の出岸壁改良工事が完了し、客船が同時に2隻着岸できる岸壁が整備された。令和7年4月の駿河湾フェリー発着場の江尻への移転後には、15万トン級の客船2隻の着岸が可能となり、これまで以上に客船の寄港が見込まれる。今後、関係機関と連携し、客船が入港する日の出地区の賑わいを高めていく。

(イ) 清水港のPR活動

<目的>

多様な広報媒体を戦略的に活用し、県民の利便性を向上させるとともに、様々な広報活動を通じ、清水港の利用拡大及び理解促進を図る。また個性的で美しい港づくりのために、「清水港・みなと色彩計画」に取り組む。

<計画>

各種パンフレットを作成し、荷主・船社訪問、視察会などの説明資料として活用するとともに、ホームページによる情報発信等を行う。

県民が港に対する親しみを持てるよう、イベント等に併せてPRのための「清水港展」や「港見学会」を実施するとともに、団体等からの見学者を受け入れ、港に対する県民の理解を深める。なお、視察会等の申込みから、説明、その後の資料提供までAI及びICTを活用する。

<実績>

a 広報宣伝活動

(a) ホームページ更新・広報映像の制作

- ・ ホームページ掲載の情報を常に最新のものに更新（船社、荷主、県民等対象）
- ・ AIナレーターを活用した動画を制作し、視察者等に対して説明を実施
- ・ 清水港PRと教材を兼ねたEラーニング動画をホームページで情報発信
- ・ 3次元点群データを活用した動画を作成し、セミナー等で情報発信
- ・ VR映像をホームページ上に掲載し臨場感あふれる現場と信頼性の情報発信
- ・ YouTube 清水港管理局チャンネルで、多彩なコンテンツで発信：PR映像、4K、VR、エッセンシャルワーカーへの応援動画（英語）等

(b) 広報用パンフレットの作成（荷主、船会社、港湾関係者、視察者、見学者等に配付）

- ・ 清水港パンフレット「Port of Shimizu」
- ・ 小学生向けパンフレット「清水港ってどんなところ？」
- ・ 清水港要覧
- ・ グラフで見る清水港（印刷版、及びインタラクティブ動くグラフ版）

(c) 多言語案内看板の設置

- ・ 平成29年度に清水港からJR清水駅の遊歩道沿いに多言語案内看板を4カ国語（日・英・中・韓）で14箇所設置。

(d) 視察会の案内、受付等の電子化

(e) オープンデータとしている港の統計情報の処理にRPA（Robotic Process Automation:定型業務をソフトウェア型のロボットが代行）を活用

(f) BI ツール（Tableau）を活用した分かりやすく且つ見る人が見たいデータを探索できるよう可視化（動くグラフ）し、利用者サービスの向上を図っている。このツールの導入で、統計データの正確性向上と同時にデータ分析も促進されている。

b 清水港・みなと色彩計画

平成3年度に「清水港・みなと色彩計画」を策定し、平成4年度に「清水港・みなと色彩計画推進協議会」が発足し、個性的で美しい港づくりに取り組んでいる（事務局：静岡市経済局海洋政策部清水みなと振興課）。清水港管理局も委員として参画し、本計画の推進に努めている。

< 協議実施状況 >

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
協議件数	139 件	210 件	186 件

< 令和 6 年度協議事案（代表例） >

日の出防潮堤事業 等

c 各催事での清水港展の開催

催事名	開催日	開催場所	来場者
清水港フラワーフェスタ 2025	11 月 2 日（日）	清水マリンパーク イベント広場	約 18,000 人
第 25 回清水港興津フェア	10 月 19 日（日）	興津国際流通センター	約 9,000 人

d 各催事での港見学会の開催

催事名	開催日	参加者	企画内容
清水港フラワーフェスタ 2025	11 月 2 日（日）	21 人(海上見学) 314 人(清水港クイズ)	海上見学 清水港クイズ
「県民の日」[主催] 清水港見学会	8 月 7 日（木）	4 組 10 人 ※キャンセルが 1 組 4 人あり	海上見学

e 見学者等の受入れ

区 分	令和 6 年度		令和 7 年度		備 考
	団体数	人 数	団体数	人 数	
港湾視察者	16 団体	372 人	23 団体	535 人	地方議員他
港内見学者	20 団体	1,381 人	14 団体	477 人	小・中・高他
出張講座	1 団体	87 人	1 団体	37 人	小学生
計	37 団体	1,840 人	38 団体	1,049 人	

f 海外港湾との友好提携

提携の状況	港 名	所 在	提携調印日	備 考
姉妹港	サバンナ港	米国ジョージア州	昭和61年 10月27日	昭和58年友好提携
	トリエステ港	イタリア国FVG州	平成29年 8月25日	
友好港	青島港	中国山東省	昭和59年 4月16日	令和7年1月5日～8日 40周年事業訪中

<評価・改善>

清水港フラワーフェスタでは新たに「清水港クイズ」を実施することで、例年より多くの管理局ブースへの来場者となり、清水港への理解と関心を高めることができた。

県民の日の清水港見学会では、当初巡視艇「ひので」に乗船し海上見学の予定だったが、開催当日は強風のため、安全性等を考慮し、富士山清水港クルーズの「パイプロムナード号」にて実施した。申し込みは、25組57名からあったが、巡視船の定員は15名程度のため申込者から抽選を行い、当日参加者は4組10名だった。アンケート結果、参加者の多くに満足してもらうことができた。

AI動画を更新し、Eラーニング教材としたことで、小学校などから「内容が分かりやすく理解度が増した。」等の多くの声が届いた。

国・県・市、民間のそれぞれで行っていた新興津コンテナターミナルの視察等について、窓口を1本化し、共同のコンテンツを利用することにより、視察等の増加に対応し、清水港の利用促進を図っている。

令和7年1月、友好港湾提携40周年事業として、静岡市、清水港利用促進協会、港湾事業者とともに、青島港を表敬訪問した。予想以上の歓迎を受け、継続的な友好関係と互いの協力を確認した。今後も、国外の重要港との関係強化と清水港のPRに努めていく。

イ 港湾計画事務

清水港の基本的な開発、利用及び保全の方針を定める法定計画である港湾計画と整備計画利用計画の検討・策定を行い、秩序ある清水港の将来像を示す。

(ア) 港湾計画

<目的>

港湾法に基づく港湾計画を検討・策定する。

<計画>

海上輸送貨物のコンテナ化・貨物船の大型化に代表される輸送革新の急速な進展に対応した物流基盤の整備・拡充や臨港交通体系の充実、快適な港湾環境の創出など総合的な港湾空間の形成を図る。

<実績>

○ 経緯

現在の港湾計画は、2030 年代前半を目標年次として令和 3 年 3 月に改訂、平成 16 年 7 月以降 2 度の改訂、2 度の一部変更、9 度の軽易な変更を行っている。

- ・ 平成16 年 7 月：改訂（全面見直し）
- ・ 平成18 年 3 月：軽易な変更（土地利用計画の変更）
- ・ 平成19 年 2 月：軽易な変更（効率的な流通業務を特に促進する地域を配置）
- ・ 平成20 年 3 月：軽易な変更（新興津・興津地区の小型船だまり計画と折戸地区の公共マリーナ計画の変更）
- ・ 平成21 年 3 月：軽易な変更（折戸・三保地区の小型船だまり計画と公共マリーナ計画の変更）
- ・ 平成24 年 3 月：一部変更（富士見地区バルク（バラ積み）貨物取扱機能強化のための計画の変更）
- ・ 平成27 年 3 月：軽易な変更（塚間地区の専用埠頭計画及び水域施設計画と新興津・興津地区の小型船だまり計画の変更）
- ・ 平成29 年 3 月：軽易な変更（新興津地区の緑地計画、魚釣栈橋の変更）
- ・ 平成29 年12 月：一部変更（日の出地区の旅客埠頭計画を新規追加、公共埠頭及び水域施設、土地利用計画の変更）
- ・ 平成31 年 3 月：軽易な変更（江尻地区へのフェリー移転に伴う公共埠頭計画、土地利用計画及び小型船だまり計画の変更）
- ・ 令和 3 年 3 月：改訂（全面見直し）
- ・ 令和 4 年10 月：軽微な変更（新興津地区の小型船だまり計画の変更及び土地造成、土地利用計画の変更、三保地区の水域施設計画及び臨港交通施設の計画）

- ・ 令和6年2月：軽微な変更（日の出地区緑地計画の変更、海洋ミュージアム建設に伴う土地利用計画の変更）
- ・ 令和8年2月：軽微な変更（貝島地区公共埠頭計画の変更及び土地利用計画の変更）

○ 計画施設の整備概要

		計 画	(整備状況)
【新興津・興津地区】	水深 16m岸壁	2 バース	
【新興津・興津地区】	水深 15m岸壁	2 バース	(2 バース)
【新興津・興津地区】	水深12m岸壁	5 バース	(4 バース)
【袖師地区】	水深 12m岸壁	1 バース	
	水深 10m岸壁	1 バース	
【貝島地区】	水深 11m岸壁	1 バース	
【江尻地区】	水深 4.5m耐震岸壁	1 バース	
【富士見地区】	水深 9 m岸壁	1 バース	
【江尻地区】	水深7.5mドルフィン	1 バース	
【江尻地区】	小型栈橋	1 基	
【折戸地区】	小型栈橋	1 基	
【三保地区】	小型栈橋	1 基	
【新興津・興津地区】	埠頭用地	45ha	
【新興津・興津地区】	水深 16m航路泊地	79ha	
【新興津・興津地区】	外港・新興津防波堤	2,000m	(本体 2,000m)
【新興津・興津地区】	小型船だまり防波堤	350m	(本体 300m)
【新興津・興津地区】	防波堤（波除）	50m	
【新興津・興津地区】	水深 3 m物揚場	820m	(本体 30m)
【新興津・興津地区】	船揚場	45m	
【袖師地区】	小型栈橋	3 基	
【江尻地区】	船揚場	25m	
【富士見地区】	水深14m岸壁	1 バース	
【富士見地区】	水深12m岸壁（既設）	1 バース	
【塚間地区】	水深7.5m岸壁	1 バース	(1 バース)
【塚間地区】	水深6.5m岸壁（既設）	1 バース	(1 バース)
【塚間地区】	水深 6 m岸壁（既設）	1 バース	(1 バース)
【塚間地区】	水深5.5m岸壁（既設）	1 バース	(1 バース)
【折戸地区】	水深11m係船浮標（撤去）	2 基	
【折戸地区】	水深 9 m係船浮標（撤去）	1 基	
【富士見地区】	水深14m航路	1 箇所	
【富士見地区】	水深14m航路・泊地	21ha	(5ha)
【富士見地区】	水深14m泊地	2ha	
【塚間地区】	水深7.5m泊地	1ha	(1ha)
【折戸地区】	小型栈橋	8 基	(4 基)
【三保地区】	小型栈橋	4 基	(1 基)
【三保地区】	水深2.5m物揚場	130m	(130m)
【三保地区】	埠頭用地	1ha	(1ha)
【三保地区】	泊地	0.2ha	
【三保地区】	航路・泊地	0.2ha	
【折戸地区】	水深 2 m航路	40m	
【新興津・興津地区】	臨港道路新興津 1 号線	4.1ha	(2.5ha)
【新興津・興津地区】	臨港道路新興津 2 号線	0.8ha	(0.8ha)
【新興津・興津地区】	臨港道路興津線	0.1ha	
【新興津・興津地区】	臨港道路興津袖師線	2.2ha	
【新興津・興津地区】	臨港道路袖師第一埠頭 3 号道路	0.5ha	(0.5ha)

【貝島地区】	臨港道路貝島三保線	0.8ha
【新興津・興津地区】	海浜	800m
【新興津・興津地区】	緑地	18.7ha (3.7ha)
【袖師地区】	緑地	3ha
【江尻地区】	埠頭用地	1.6ha
【富士見地区】	緑地	9ha
【折戸地区】	緑地	2ha
【富士見地区】	都市機能用地	2ha
【日の出地区】	水深12m岸壁	2 バース (1 バース)

<評価・改善>

港湾を取り巻く経済情勢や物流動向、環境に的確に対応するため、必要に応じて改訂又は変更を行う。

ウ 工事・委託検査事務

<目的>

清水港管理局が発注する工事請負及び業務委託について厳正かつ適確な検査を執行する。

<実績>

当初契約額が1億円以上の工事及び2千万円以上の委託の検査は技術監理センター所属の検査監が、5百万円以上の工事検査は静岡土木事務所配属検査監が行い、5百万円未満の工事と2千万円未満の業務委託の検査は、清水港管理局企画整備課課長代理、清水港管理局企画整備課班長が実施した。

(単位:件)

年 度	管理局対応		静岡土木対応 1億円 未満工事	工事検査課対応		合 計
	2千万円 未満委託	5百万円 未満工事		2千万円 以上委託	1億円 以上工事	
令和4年度	66	10	54	15	16	161
令和5年度	79	5	52	14	17	167
令和6年度	62	5	73	11	29	180

(単位:件)

年 度	管理局対応		静岡土木対応 8千万円 未満工事	工事検査課対応		合 計
	2千万円 未満委託	5百万円 未満工事		2千万円 以上委託	8千万円 以上工事	
令和7年度	66	5	77	7	21	176

<評価・改善>

「静岡県建設工事検査要領」に則り、引き続き適切な検査を行う。

港湾利用状況調

1 貨物取扱実績 (清水港)

令和8年2月 28 日現在

区分 年	外 貿						内 貿						合 計					
	輸 出		輸 入		計		移 出		移 入		計		輸移出		輸移入		計	
	貨物量	対 比	貨物量	対 比	貨物量	対 比	貨物量	対 比	貨物量	対 比	貨物量	対 比	貨物量	対 比	貨物量	対 比	貨物量	対 比
	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%
3年	3,821	100.0	6,543	100.0	10,365	100.0	1,939	100.0	4,659	100.0	6,598	100.0	5,760	100.0	11,202	100.0	16,962	100.0
4年	3,724	97.5	6,504	99.4	10,228	98.7	1,927	99.4	4,859	104.3	6,786	102.8	5,651	98.1	11,363	101.4	17,014	100.3
5年	3,329	87.1	5,926	90.6	9,255	89.3	1,931	99.6	4,645	99.7	6,576	99.7	5,260	91.3	10,571	94.4	15,831	93.3
6年	3,172	83.0	6,114	93.4	9,287	89.6	1,919	99.0	4,142	88.9	6,060	91.8	5,091	88.4	10,256	91.6	15,347	90.5
7年	3,163	82.8	5,869	89.7	9,032	87.1	1,934	99.7	5,045	108.3	6,979	105.8	5,097	88.5	10,914	97.4	16,011	94.4

(注) 対比は令和3年を100とする。

単位未満を四捨五入しているため、積み上げによる合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

2 港湾入港船舶実績 (清水港)

令和8年2月 28 日現在

区分 年	外 航				内 航				合 計			
	船 舶 数	対 比	総トン数	対 比	船 舶 数	対 比	総トン数	対 比	船 舶 数	対 比	総トン数	対 比
	隻	%	千t	%	隻	%	千t	%	隻	%	千t	%
3年	1,593	100.0	30,198	100.0	5,870	100.0	10,841	100.0	7,463	100.0	41,039	100.0
4年	1,623	101.9	29,876	98.9	5,862	99.9	11,147	102.8	7,485	100.3	41,024	100.0
5年	1,693	106.3	34,967	115.8	5,827	99.3	10,761	99.3	7,520	100.8	45,728	111.4
6年	1,624	101.9	36,565	121.1	5,660	96.4	9,790	90.3	7,284	97.6	46,355	113.0
7年	1,485	93.2	44,074	146.0	5,003	85.2	8,710	80.3	6,488	86.9	52,784	128.6

(注) 対比は令和3年を100とする。

総トン数において単位未満を四捨五入しているため、積み上げによる合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

(参考)

令和3－令和7年 コンテナ取扱個数の推移

単位：個（TEU）

年	合計	外国貿易			内国貿易		
		輸出	輸入	計	移出	移入	計
令和3年	562,610	227,362	219,955	447,317	50,536	64,757	115,293
令和4年	551,048	224,190	214,553	438,743	50,744	61,561	112,305
令和5年	513,308	204,287	206,211	410,498	53,226	49,584	102,810
令和6年	514,305	196,528	206,890	403,418	57,873	53,014	110,887
令和7年	518,417	201,581	206,207	407,788	57,653	52,976	110,629

(注) 数値は実入・空コンテナの合計。

TEUとは、コンテナの個数を数える単位で、20フィートコンテナ（長さ約6メートル）1個を1TEUと数え、40フィートコンテナ（長さ約12メートル）1個は、2TEUに換算する。

令和7年における主な輸出入品

単位：百万円

輸 出			輸 入		
品 名	金 額	構成比	品 名	金 額	構成比
機械類及び輸送用機器	1,364,218	63.0%	機械類及び輸送用機器	361,087	26.3%
雑製品	236,362	10.9%	食料品及び動物	309,845	22.6%
原料別製品	192,873	8.9%	化学製品	164,304	12.0%
化学製品	171,637	7.9%	原料別製品	142,784	10.4%
特殊取扱品	153,543	7.1%	雑製品	141,038	10.3%
食料品及び動物	34,519	1.6%	原材料	127,818	9.3%
原材料	7,836	0.4%	鉱物性燃料	107,694	7.8%
飲料及びたばこ	3,033	0.1%	特殊取扱品	7,614	0.6%
そ の 他	1,585	0.1%	そ の 他	10,397	0.8%
合 計	2,165,606	100.0%	合 計	1,372,581	100.0%

(注) 数値は清水税関支署調べ、速報値である。

金額及び構成比は、単位未満を四捨五入しているため、積み上げによる合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

3 上屋利用実績

(令和8年2月28日現在)

上屋名等 年度・面積		興 津 第1埠頭	興 津 第2埠頭	日 の 出 埠 頭	富 士 見 埠 頭	合 計
棟 数		3 棟	4 棟	2 棟	1 棟	10 棟
3	有 効 面 積(㎡)	12,797.0	20,595.1	19,286.2	4,248.0	56,926.3
	延利用面積(㎡)	153,564.0	247,141.2	231,434.4	50,976.0	683,115.6
4	有 効 面 積(㎡)	12,797.0	20,595.1	19,286.2	4,248.0	56,926.3
	延利用面積(㎡)	153,564.0	247,141.2	231,434.4	50,976.0	683,115.6
5	有 効 面 積(㎡)	12,797.0	20,595.1	19,286.2	4,248.0	56,926.3
	延利用面積(㎡)	153,564.0	247,141.2	231,434.4	50,976.0	683,115.6
6	有 効 面 積(㎡)	12,797.0	20,595.1	19,286.2	4,248.0	56,926.3
	延利用面積(㎡)	153,564.0	247,105.2	224,382.4	50,976.0	676,027.6
棟 数		3 棟	5 棟	2 棟	1 棟	11 棟
7	有 効 面 積(㎡)	12,797.0	26,841.0	19,286.2	4,248.0	56,926.3
	延利用面積(㎡)	124,063.0	276,405.3	207,642.2	46,728.0	654,838.5

(注) 1 延利用面積：月単位の利用面積の期間合計

2 興津第1埠頭：興津4号上屋 令和7年6月末 使用終了

3 興津第2埠頭：興津12号上屋 令和7年7月1日 供用開始

4 貯木場利用実績

(令和8年2月28日現在)

貯木場名等 年度・面積		第1水面 貯 木 場	第2水面 貯 木 場	木 材 整 理 場	合 計
3	有 効 面 積(㎡)	276,764	78,844	172,042	527,650
	延利用面積(㎡)	0	0	0	0
4	有 効 面 積(㎡)	276,764	78,844	172,042	527,650
	延利用面積(㎡)	0	0	0	0
5	有 効 面 積(㎡)	276,764	78,844	172,042	527,650
	延利用面積(㎡)	0	0	0	0
6	有 効 面 積(㎡)	276,764	78,844	172,042	527,650
	延利用面積(㎡)	0	0	0	0
7	有 効 面 積(㎡)	276,764	78,844	172,042	527,650
	延利用面積(㎡)	0	0	0	0

(注) 延利用面積：月単位の利用面積の期間合計

5 野積場利用実績

(令和8年2月28日現在)

年度・面積 埠頭名等		新 興 津 埠 頭	興 津 第 1 埠頭	興 津 第 2 埠頭	袖 師 第 1 埠頭
3	有 効 面 積 (㎡)	16,049	14,701	40,814	125,500
	延利用面積 (㎡)	5,481,205	5,212,930	8,950,895	39,051,350
4	有 効 面 積 (㎡)	16,049	14,701	40,814	125,500
	延利用面積 (㎡)	5,481,205	5,212,930	8,950,895	39,051,350
5	有 効 面 積 (㎡)	16,049	14,701	36,120	125,500
	延利用面積 (㎡)	5,496,222	5,227,212	8,583,659	39,051,480
6	有 効 面 積 (㎡)	16,049	14,701	36,120	125,500
	延利用面積 (㎡)	5,481,205	4,928,230	6,922,590	39,049,525
7	有 効 面 積 (㎡)	16,049	14,701	36,120	125,500
	延利用面積 (㎡)	5,015,678	4,487,968	6,196,929	35,732,990

年度・面積 埠頭名等		富 士 見 埠 頭	折 戸	合 計
3	有 効 面 積 (㎡)	503	7,881	205,448
	延利用面積 (㎡)	78,475	2,117,000	60,891,855
4	有 効 面 積 (㎡)	503	7,881	205,448
	延利用面積 (㎡)	78,475	1,052,000	59,826,855
5	有 効 面 積 (㎡)	503	7,881	205,448
	延利用面積 (㎡)	78,690	2,122,800	60,564,063
6	有 効 面 積 (㎡)	503	7,881	200,754
	延利用面積 (㎡)	78,475	2,117,000	58,577,025
7	有 効 面 積 (㎡)	503	7,881	200,754
	延利用面積 (㎡)	71,810	1,937,200	53,442,575

(注) 延利用面積：日単位の利用面積の期間合計

6 荷さばき地利用実績

(令和8年2月28日現在)

年度・面積 埠頭名等		新 興 津 埠 頭	興 津 第 1 埠頭	興 津 第 2 埠頭	袖 師 第 1 埠頭
3	有 効 面 積(㎡)	139,395	1,309	3,049	89,435
	延利用面積(㎡)	37,234,745	651,523	1,515,985	20,573,980
4	有 効 面 積(㎡)	139,395	1,309	3,049	89,435
	延利用面積(㎡)	37,234,745	684,223	1,451,797	20,939,695
5	有 効 面 積(㎡)	139,395	1,309	3,049	89,440
	延利用面積(㎡)	37,336,758	698,586	1,480,542	20,831,120
6	有 効 面 積(㎡)	139,395	1,309	3,049	89,440
	延利用面積(㎡)	36,913,145	691,903	1,472,149	20,126,443
7	有 効 面 積(㎡)	139,395	1,309	3,049	89,440
	延利用面積(㎡)	33,438,650	627,386	1,332,830	18,595,146

年度・面積 埠頭名等		江 尻 埠 頭	清 水 船だまり	富 士 見 埠 頭	合 計
3	有 効 面 積(㎡)	7,980	2,100	5,164	248,432
	延利用面積(㎡)	3,506,132	0	858,115	64,340,480
4	有 効 面 積(㎡)	7,980	2,100	5,164	248,432
	延利用面積(㎡)	3,464,580	0	858,115	64,633,155
5	有 効 面 積(㎡)	7,980	2,100	5,164	248,437
	延利用面積(㎡)	3,474,072	0	860,466	64,681,544
6	有 効 面 積(㎡)	7,980	2,100	5,164	248,437
	延利用面積(㎡)	3,464,580	0	858,115	63,526,335
7	有 効 面 積(㎡)	7,980	2,100	5,164	248,437
	延利用面積(㎡)	3,170,328	0	785,234	57,949,574

(注) 延利用面積：日単位の利用面積の期間合計

7 荷役機械利用実績

(令和8年2月28日現在)

年度	コンテナクレーン (8基)		チップアンローダー (2基 令和4年10月から1基)	ニューマチックアンローダー (2基) 機械式連続アンローダー(1基)
	稼動時間 (h)	取扱数量(個)	取扱数量 (t)	取扱数量 (t)
3	9,799.0	335,185	233,645	363,314
4	9,122.5	320,365	297,894	391,607
5	8,871.0	301,046	282,965	372,299
6	9,235.0	310,505	208,564	350,774
7	8,578.5	285,646	211,362	344,994

(3) 整備事務

企画整備課整備班の事務は、港湾計画に基づく補助事業、港湾関係起債事業等の実施事務、港湾施設の維持管理事務及び港湾施設の占用・使用手続きに関する技術的審査事務である。

主要な補助事業は、防波堤や岸壁、臨港道路等を主とした港湾改修事業、緑地・人工海浜等の整備を対象とした港湾環境整備事業、地震・津波等の被害を防止するための海岸事業、異常気象等により被災した公共土木施設を復旧する港湾災害復旧事業がある。

港湾関係起債事業では、荷捌き地やコンテナヤード等の長寿命化を図るふ頭整備事業、コンテナクレーンやチップアンローダー等（荷役機械）の新設や更新、延命化に関する改良等を行う荷役機械整備事業（以上「港湾機能施設整備事業（機能債）」）、埠頭用地背後の関連用地を造成する都市再開発等用地整備事業（以上「臨海部土地造成事業（臨海債）」）等を実施している。

港湾の維持管理では、基本施設である外郭施設、水域施設、係留施設、臨港交通施設、並びに機能施設である荷役機械、施設用地の点検、補修等を実施している。

ア 事業実施

(ア) 補助事業

a 港湾改修(国際拠点)事業

<目的>

港湾計画による国際拠点港湾としての港湾施設の機能強化並びに岸壁等の港湾施設の改修を進める。

江尻地区においては、駿河湾フェリーの発着場をＪＲ清水駅前である当地区に移転することで、鉄道とフェリーの結節性が強化されることにより、利用者の利便性の向上と地域の活性化を図る。また、耐震性を有した岸壁を整備して駿河湾フェリーを災害時に活用することで、伊豆半島をはじめ静岡県全体の防災力の向上を図る。

新興津地区においては、港湾計画では「興津船だまり」と「袖師船だまり」の代替機能として、「小型船だまり」が、当地区の人工海浜とコンテナターミナルの間に計画されている。事業化に当たり、水産振興拠点として位置付けた「小型船だまり」に、海洋性レクリエーション拠点としての機能を付加させ、隣接する緑地・人工海浜との相乗効果による地域の活性化を図る。

<計画>

江尻地区においては、日の出地区からの駿河湾フェリー移転に向けた岸壁を整備する。

新興津地区においては、２区画の船だまりを持ち、漁船とプレジャーボートの係留が可能な「小型船だまり」を計画しており、これまで、港内の静穏度を確保するための防波堤と漁船に係留する物揚場の整備を進めている。また、整備に当たっては、緑地・人工海浜の整備と一体で進めていく。

<実績>

江尻地区においては、駿河湾フェリー移転に向け、令和６年度はケーソン据付工事を行うとともに取付岸壁及び上部工事に着手。令和７年４月１８日に岸壁暫定供用開始、同年７月末に取付岸壁及び上部工事が完了した。

新興津地区においては、令和６年度は物揚場工事の他、防波堤の嵩上げ工事及び防波堤実施設計を進めた。令和７年度は防波堤の嵩上げ工事を実施し、必要となる防波堤の嵩上げは完了。防波堤２のケーソン製作工事及び中央の物揚場工事に着手した。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	1,260,000 国 4/10	— 50,688	700,000 449,312	江尻岸壁ケーソン据付、取付工事、上部工事 新興津物揚場、防波堤嵩上工事、防波堤設計
令和 7 年度	808,500 国 4/10	— —	— 770,000	防波堤嵩上工事、防波堤工事、物揚場工事

b 港湾メンテナンス（港湾改修費補助）事業

<目的>

日の出埠頭 1 号道路及び 9 号道路は、老朽化が進んでいるうえ、1 号道路は歩行空間が未整備、9 号道路は、近年の海面上昇に伴い異常気象時に道路冠水が発生する等の課題があるため、本事業により「みなと」と「まち」を繋ぐ軸として魅力的な歩行空間の整備と併せ改良し、国際クルーズ拠点として、おもてなしの対応やにぎわいを創出する。

<計画>

日の出埠頭 1 号道路及び 9 号道路において、老朽化が顕著である舗装の補修に併せて歩道整備や無電柱化を行う。

<実績>

令和 6 年度は、日の出埠頭 9 号道路の道路改良工事及び無電柱化を進めるため、道路詳細設計業務を進めた。令和 7 年度は、日の出埠頭 1 号道路の道路改良工事（側溝工、バスシェルター舗装工、車道舗装工等）を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	105,000 国 1/2	30,000	70,000	日の出埠頭 1 号道路改良工事 日の出埠頭 9 号道路改良詳細設計
令和 7 年度	105,000 国 1/2	—	100,000	日の出埠頭 1 号道路改良工事

c 港湾メンテナンス（港湾施設改良費補助）事業

<目的>

施設の老朽化等により陳腐化し、利用効率の低下した施設に適切な改良を加え、有効活用するもので、既存施設の利用転換、利便性向上のための改良、既存施設の延命化のための改良等を行う。

<計画>

利便性の向上等を図るため、物流交通だけでなく一般興津にも利用され、更には緊急輸送路に指定されている「袖師臨港道路」の舗装補修等を行う。

<実績>

令和 6 年度は、袖師臨港道路の 145m 区間について舗装打替え工事を進めた。

令和 7 年度は、袖師臨港道路の 212m 区間について舗装打替え工事を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	75,600 国 1/3	—	68,750	袖師臨港道路舗装工
令和 7 年度	100,800 国 1/3	—	96,000	袖師臨港道路舗装工

d 港湾メンテナンス（統合補助）事業

<目的>

施設の老朽化等により陳腐化し、利用効率の低下した施設等に適切な改良を加え、有効活用するもので、既存施設の利用転換、利便性向上のための改良、既存施設の延命化のための改良等を図る。

<計画>

袖師 6-7 号岸壁は、エプロン補修を実施する。江尻 1-18 号岸壁は、電気防食および被覆防食、附属物の取替を行う。富士見埠頭 1-3 号岸壁は、電気防食を行う。

<実績>

令和 6 年度は、袖師 6-7 号岸壁のエプロン舗装補修工事、江尻 1 号岸壁外の被覆防食および防舷材設置工事、富士見埠頭 1-3 号岸壁防食工事に必要な調査設計業務を進めた。

令和 7 年度は、袖師 7 号岸壁のエプロン舗装補修工事、江尻 2 号岸壁の被覆防食、富士見 3 号岸壁の電気防食を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	106,407 国 1/3	—	9,000	袖師 6-7 号岸壁エプロン舗装補修工事
		—	90,360	江尻 1 号岸壁被覆防食、防舷材設置工事
		1,980	—	富士見埠頭 1-3 号岸壁防食調査設計
令和 7 年度	20,004 国 1/3	—	19,052	袖師 7 号岸壁エプロン舗装補修工事
	44,100 国 1/3	—	42,000	江尻 2 号岸壁被覆防食
	83,945 国 1/3	—	79,948	富士見埠頭 1-3 号岸壁電気防食

e 国際クルーズ旅客受入機能高度化事業

<目的>

日の出埠頭における、クルーズ旅客の利便性や安全性を確保し、円滑な受入を促進するため、旅客ターミナル等の施設整備を行う。

<計画>

国際クルーズ拠点形成を図る上で必要となる、屋根付通路、岸壁舗装、バスシェルター、照明設備の整備、旧日の出 4 号上屋の耐震工事、日の出 5 号上屋跡地への植栽（緑地整備）、CIQ ターミナル（旧日の出 6 号上屋）床改修等を行う。

<実績>

令和 6 年度は、日の出 1 号岸壁の立入制限柵設置工事（アンカー設置工、柵購入）を進めた。

令和 7 年度は、CIQ ターミナル内の壁面開口工事を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	15,000 国 1/3	—	15,000	立入制限柵設置工事
令和 7 年度	4,440 国 1/3	—	4,440	壁面開口工事

f 防災・安全交付金事業(港湾改修事業【局部改良等】) (江尻地区・新興津地区)

<目的>

施設の老朽化等により陳腐化し、利用効率の低下した施設等に適切な改良を加え、有効活用するもので、既存施設の利用転換、利便性向上のための改良、既存施設の延命化のための改良等を図る。

<計画>

江尻地区へのフェリー移転に伴う船揚場の整備、新興津地区の津波避難施設(国道1号BP跨道橋)の整備を行う。

<実績>

江尻地区において、令和6年度は江尻船揚場新設工事を行い、令和7年5月に完成。

新興津地区において、令和6年度から7年度にかけて橋脚及び上部工について国土交通省へ委託し整備した。また、令和7年度に高欄及び橋面工を実施し、令和8年度に完了予定。

袖師地区において、令和6年度には、袖師第1ふ頭9号、10号岸壁の流出防止柵実施設計業務を進めた。令和7年度は袖師第1ふ頭9号及、10号岸壁の流出防止柵実施設計業務及び流出防止柵設置工事を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	147,000 国 1/3	—	147,000	江尻船揚場新設工事
	50,000 国 2/3	1,925	48,075	新興津津波避難施設工事(基礎工)
	15,000 国 1/3	11,748	—	袖師流出防止柵実施設計
令和 7 年度	—	—	—	—
	129,150 国 2/3 147,150 国 1/3	— 3,465	123,000 131,714	新興津津波避難施設工事(橋面工) 袖師流出防止柵実施設計、流出防止柵設置工事

g 社会資本整備総合交付金(重点)【緑地等施設整備事業(上物・下物)】

清水港海づり公園代替施設整備事業(受託)

<目的>

新興津埠頭整備等による自然海岸の消失に伴い、地元住民からの親水空間の確保に対する要請が強くあり、自然と触れ合える緑地・人工海浜の整備を進めている。あわせて、想定される大地震等の災害における緊急物資の拠点として、オープンスペースを確保する。

<計画>

緑地の整備については、第1期工区として全体計画延長の半分に当たるL=400mの整備を進める。また、港湾計画に位置付けられた静岡市の海づり公園の栈橋及びその根元の緑地護岸（県施工）についても整備を行う。

<実績>

海づり公園においては、令和6年度は上部工の整備を進め県施工範囲は完了した。

緑地整備においては、令和6年度に暗渠工の整備を完了させた。令和7年度は、土地造成工事や電気設備工事、アクセス道路工事、緑地工の整備を進めた。

（単位：千円）

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和6年度	149,996 市受託	—	148,995	栈橋上部工(令和6年度完了)
令和6年度	619,500 国 1/2	27,000	—	ランプ道路詳細設計
	85,050 国 1/3	—	572,429	アクセス道路、造成工、電気工、緑地工
令和7年度	281,828 国 1/2	10,000	—	暗渠工
	— 国 1/3	—	276,408	アクセス道路、造成工、電気工、緑地工

h 社会資本整備総合交付金【港湾改修事業（局部改良等）】（江尻地区）

<目的>

江尻8～10号岸壁は、昭和17年に完成し水上バスの発着場として利用されているが、老朽化が著しくエプロン幅も狭く、背後の商業施設を訪れる観光客の利便性も悪い。この場所はJR清水駅や市文化施設に近く、水上バス、遊覧船及びフェリー利用者、みなとオアシスの構成施設を訪れる交流人口の増加に対応できる賑わい空間の確保が必要となっていることから、岸壁改良により、エプロン幅や賑わい空間を確保し、利用者の利便性や安全性の向上を図る。

<計画>

江尻8～10号岸壁を既設岸壁より海側に約10m前出しする整備を行う。

<実績>

令和6年度は、岸壁及び荷捌き等の利用者との意見交換会を実施するとともに、基本設計を実施した。令和7年度は、岸壁詳細設計を実施している。

（単位：千円）

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和6年度	15,750 国 4/10	15,000	—	基本設計
令和7年度	26,250 国 4/10	25,000	—	詳細設計

i 社会資本整備総合交付金【港湾改修事業（局部改良等）】（三保・折戸・貝島地区）

<目的>

みなとオアシス（江尻地区）と折戸地区を結ぶ水上バス及び遊覧船係留用施設の整備や貝島地区の係留施設改良により、海上からの周遊機能を強化し更なる賑わいの創出を図る。

<計画>

折戸地区において、近年需要が高まっている大型プレジャーボートに係留可能な延長 67m の
 棧橋 1 基の整備を行う。

貝島地区において、海洋調査船を誘致するために護岸を船舶に係留可能な岸壁に改修する。

<実績>

令和 6 年度は、折戸地区の地質調査や棧橋設計、貝島地区の測量・地質調査・基本設計を進
 めた。令和 7 年度は、貝島地区の基礎検討業務、基礎捨石工事を進めている。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	167,000 国 1/3	33,259 114,000	—	折戸 地質調査、棧橋設計 貝島 地質調査、測量、基本設計
令和 7 年度	157,500 国 1/3	5,000	145,000	貝島 検討業務、基礎捨石工

j 広域連携事業（愛知静岡）【改良（統合補助）】

<目的>

三保地区は、世界文化遺産構成資産である三保の松原を控え観光客が多く来訪するが、その
 交通手段として JR 清水駅前を発着する海上バスが運行しているものの、発着に利用している棧
 橋は港湾施設として位置づけられていないため、将来、大型の船舶が利用することが見込まれ
 ることから港湾計画に港湾施設として位置付け、整備を進めて利便性の向上を図る。

<計画>

三保地区においては、近年需要が高まっている大型プレジャーボートも係留可能な小型棧橋
 （延長 67m）の整備を行う。

<実績>

三保地区においては、令和 6 年度に臨港道路の用地測量・用地調査、令和 7 年度に棧橋設計
 を実施している。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	45,760 国 4/9	45,000	—	地質調査、棧橋設計 臨港道路測量・設計・用地調査
令和 7 年度	13,649 国 4/9	13,000	—	地質調査、棧橋設計 臨港道路測量・設計・用地調査

k 広域連携事業（山梨静岡）【改良（統合補助）】

【日の出地区 新館前工区】

<目的>

拠点施設であるエスパルスドリームプラザは、清水港観光の玄関口である日の出地区に位置
 する商業施設であるが、令和 4 年度より売り面積の増床を伴う新館の建設に着手しており、令

和3年8月の中部横断自動車道の全線開通も相俟って、甲信地域からの更なる観光客の増加が見込まれる。

このため、隣接する緑地を盛土し、この新館の上層階に腹付けすることでウォーターフロント施設の安全性（観光客の安全確保）を高めるとともに、商業施設と一体で水辺空間を形成する港湾環境整備施設を整備することにより、日の出地区の緑地機能向上を図る。

<計画>

約0.7haの緑地内に、盛土、芝生、植栽、ベンチ、四阿、園路、デッキ等の整備を行う。

<実績>

令和6年度は、歩道舗装や園路、ベンチなどの緑地整備工事を進めた。また、一部を用地買収したことで、当該緑地内は全て買収済みとなった。

【日の出地区 旧館前工区】

<目的>

清水港日の出緑地は、クルーズターミナルや民間商業施設が隣接しており、国内外の観光客が多く訪れる場所である。日の出緑地は防潮堤の整備が予定されており、緑地の歩行性や利用性が損なわれることから、防潮堤整備と一体的に緑地整備を行うことにより歩行空間の高質化を行い、JR清水駅からアクセス性や緑地の利用性を向上させ、広域的な周遊観光の活性化を支援する。

<計画>

約0.9haの緑地内に、盛土、芝生、植栽、ベンチ、四阿、園路、デッキ等の整備を行う。

<実績>

令和7年度から、緑地基本設計を行っている。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		用地测试	工事費	
令和6年度	61,666 国 4/9	26,480	35,186	緑地整備工事
令和7年度	21,000 国 4/9	20,000	—	緑地基本設計

1 防災・安全交付金【高潮事業】、津波対策緊急事業

<目的>

想定される大地震に伴う津波による被害から地域住民の生命財産を守るため、昭和55年度から「地震対策緊急整備事業」等により、清水港海岸の堤防、胸壁、水門、陸閘についてレベル1の津波に対応する整備を行う。

<計画>

清水港海岸は、三保半島の内側から三保、貝島、塚間、折戸、富士見、日の出、江尻、袖師、興津、新興津の10地区からなる計画防護延長22.57kmについて現在整備を進めている。この中で、日の出及び江尻地区は防護ラインが設定されていないため、企業や住民と協議し、津波防災計画を策定する。

<実績>

清水港内10地区の計画防護延長に対して平成25年度末で三保地区が完了し、令和7年度末現在、清水港内における第3次地震被害想定対応の津波防護施設の整備済延長はL=16.7kmとな

り、整備率は73.9%となっている。第4次地震被害想定対応としては、平成28年度から、貝島・塚間地区の胸壁工事に着手し、貝島地区の497m、塚間地区の753mが令和6年度末までに完成した。

また、平成27年12月に「清水港海岸江尻・日の出地区津波防護施設整備計画」を策定しており、令和3年度から日の出地区及び江尻地区に着手し、各地区において調査・設計を進め、令和6年度には日の出地区の日の出埠頭1号道路の整備に合わせて胸壁工120mが完成し、隣接する西側陸閘N=1基に着手し、令和8年3月に完成。令和7年度は、隣接する東側陸閘N=1基の整備に着手した他、ドリームプラザ本館前の陸閘設計、施工計画検討を実施した。

江尻地区では、令和6年度に江尻8-12号岸壁背後の防潮堤基本設計、江尻5号岸壁背後の陸閘基本設計を行い、令和7年度は、江尻8-12号岸壁背後の陸閘基本設計、江尻5号岸壁背後の胸壁設計を行っている。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和6年度	976,996 国 1/2	—	62,120	塚間地区胸壁整備
		46,199	—	江尻地区設計
		—	683,089	日の出地区胸壁・陸閘整備
		185,588	—	日の出地区調査、設計
令和7年度	15,750 国 1/2	15,000	—	江尻地区設計
	367,500 国 1/2		350,000	日の出地区陸閘整備
	21,000 国 1/2	20,000	—	日の出地区設計（補正）

m 防災・安全交付金【津波・高潮危機管理対策緊急事業】

<目的>

老朽化が進んでいる折戸堤防について、健全な施設の状態に改修し、津波対策施設としての効果を最大限に確保する。また、平成9年度から運用している津波防災ステーション施設の老朽化や陳腐化に対応するため、施設の改良更新を行う。

<計画>

老朽化が進んでいる折戸堤防の鋼管矢板について、延命化するための被覆防食による補強工事を実施する。また、陸閘や水門を確実に閉鎖でき、維持管理コストを縮減できるシステムとなるように津波防災ステーションの改良更新を行う。

<実績>

令和6年度は、津波防災ステーション改修工事、折戸堤防改良設計、富士見地区内にある海岸保全施設の改良設計、折戸堤防電気防食工を進めた。

令和7年度は、折戸堤防電気防食工、愛染川水門改良工事を進めている。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和6年度	940,548 国 1/2	—	234,443	津波防災ステーション改修工事
		49,720	282,898	折戸堤防改良工事・富士見海岸保全施設改良設計等

令和7年度	270,900 国 1/2	— 258,000	— —	折戸堤防改良工事・愛染川水門改良工事
-------	---------------	--------------	--------	--------------------

n 海岸メンテナンス事業

<目的>

海岸保全施設において、予防保全型の維持管理の導入、施設に必要な防護機能の確保、維持管理費の縮減や平準化を図り、効率的・効果的な維持管理を図る。

<計画>

海岸保全施設の長寿命化計画策定及び長寿命化計画に基づく維持管理を行う。

<実績>

令和6年度から令和7年度にかけて、過年度取得した点群データを活用して三保・塚間・貝島・折戸・富士見・日の出地区の対象施設を点検し、清水港内全地区の海岸保全施設の長寿命化計画更新業務が完了した。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和6年度	21,394 国 1/2	21,384	—	海岸保全施設長寿命化計画更新
令和7年度	1,050 国 1/2	1,000	—	海岸保全施設長寿命化計画更新

(イ) 港湾関係起債事業

a 荷役機械整備事業（港湾機能施設整備事業）

<目的>

コンテナ貨物の増加や船舶の大型化に対応し、国際競争力を維持・向上させるため、新興津地区に大水深岸壁（水深 15m）を有する高規格な新興津国際海上コンテナターミナルの整備にあわせて、6 基のコンテナクレーンを整備する。

また、コンテナクレーンの機能向上に伴う改良や、整備後 20 年以上経過している既存のコンテナクレーンの長寿命化のための改良などを行う。

富士見地区の穀物用荷役機械についても、国が岸壁を－14mへ増深する工事を進めていることから、長寿命化のための改良を行う。また、老朽化しているウッドチップ用荷役機械について長寿命化又は更新を行う。

<計画>

新興津コンテナターミナルの整備に伴い、第 1 バースで 3 基、第 2 バースで 3 基（内 1 基は大型コンテナ船対応）の計 6 基のコンテナクレーンの新設整備が計画されており、現在、全基が完成している。なお、コンテナクレーンの 6 基のなかには、供用期間が 20 年以上になるものがあるため、制御装置の更新、塗替え塗装等を実施し、長寿命化を図る。

富士見地区の穀物用荷役機械のニューマチックアンローダー、機械式連続アンローダーにおいては、維持管理計画を策定し、その結果を踏まえ、長寿命化に向けた工事を実施する。また、チップアンローダーについては 1 号機の更新を図る。

<実績>

令和 6 年度は、富士見地区のチップ系受変電設備改修工事、チップアンローダー 2 号機長寿命化工事、ニューマチックアンローダー 1, 2 号機長寿命化工事、チップアンローダー新 1 号機製作・据付工事を進めた。また、新興津地区においては、コンテナクレーン 1・2・3 号機高圧盤更新・ワイヤー取替工事等を進めた。加えて、袖師地区においては、レール修繕工事を進めた。

令和 7 年度は、富士見地区のニューマチックアンローダー及び機械式連続アンローダーの長寿命化工事、チップ系横送りコンベヤ機器更新工事を進めた。新興津地区においてはコンテナクレーン 3 号機制御装置更新工事、ワイヤー取替工事等を進めた。加えて、袖師地区においては、ワイヤー取替工事、レール修繕工事、コンテナクレーン 3 号機横行ロープ緊張装置更新工事、コンテナクレーン 5 号機制御装置更新工事及び機械室天井部塗装工事、コンテナクレーン 1 号機撤去解体工事を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	2,808,650 県	18,128	2,790,522	富士見：チップアンローダー新1号機製作・据付工事 富士見：チップ系高圧受変電設備改修工事 富士見：走行レール敷設工事 富士見：チップアンローダー新1号機製作・据付工事監理業務委託 富士見：ニューマチックアンローダー 1, 2号機長寿命化工事 富士見：ニューマチックアンローダー1号機テーブルフイーダー修繕工事 富士見：高圧電気設備更新工事 新興津：コンテナクレーン 1・2・3 号機内高圧盤更新工事 新興津：コンテナクレーンワイヤー取替工事 新興津：コンテナクレーン 1・2・3 号機運転室コントローラ等修繕工事 袖師：レール修繕工事
令和 7 年度	882,704 県		13,750 144,100 91,916 3,913 4,741 190,000 70,822 71,170 42,350 242,000 7,942	富士見：ニューマチックアンローダー 2号機長寿命化工事 富士見：機械式連続アンローダー 長寿命化工事 富士見：チップ系コンベヤ電気設備更新工事 富士見：チップ アンローダー 1 号機用ケーブルラック 富士見：チップ アンローダー 1 号機用光ケーブル 新興津：コンテナクレーン 3 号機制御装置更新工事 新興津・袖師：コンテナクレーンワイヤー取替工事 新興津：コンテナクレーン 4・5 号機照明改修工事 袖師：レール修繕工事 袖師：コンテナクレーン1号機撤去解体工事 袖師：コンテナクレーン 5 号機機械室天井部塗装工事

b 新興津都市再開発等用地整備事業（臨海部土地造成事業）

<目的>

当該再開発用地は、国際海上コンテナターミナルの関連用地として計画されており、コンテナターミナルに関連する空コンテナのストックヤード、倉庫用地及びトラックヤードなど、コンテナターミナルの背後に位置し、効率的なコンテナターミナルの運用に資する重要な施設用地を整備する。

<計画>

第2バースの供用に合わせ、新興津埠頭第2バースの東側に港湾関連用地を拡張する。

<実績>

平成 26 年度から、埠頭埋立の防波護岸の設計を実施し、平成 27 年度から防波護岸ケーソンの製作、据付工事に着手した。また、平成 29 年度より、港湾関連用地沿いの道路新設工事に着手し、平成 30 年度に完成した。

令和 6 年度は排水設計及び水域の埋立工事を進めた。

令和 7 年度は、新興津コンテナターミナルとの境界の護岸工事及び造成工事を進め、売却用地を完成させた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	48,000 県	649	47,351	排水設計、埋立工事
令和 7 年度	150,000 県	－	150,000	護岸工、造成工事

c 富士見都市再開発等用地整備事業

<目的>

富士見埠頭では木材チップをはじめ穀物やセメント、砂糖類の輸入貨物を扱っており、サイロや荷役機械等の設備が完備されている。現在、大型船に対応すべく、岸壁の増深工事を直轄事業で実施しているほか、荷役機械(チップアンローダ 1 号機)の更新を進めており、バルク貨物の更なる輸入拠点化を目指している。外内貿バルク貨物の集約に伴い取扱貨物の多様化に対応するため、倉庫用地等が必要となることから、新たな港湾関連用地を整備する。

<計画>

村松運河を埋立て、港湾関連用地 2.2ha の整備を行う。

<実績>

令和 6 年度は、村松運河の埋立護岸基本設計業務委託を進めた。

令和 7 年度は、排水路設計及び村松運河の埋立護岸詳細設計業務委託、公有水面埋立免許申請書作成を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	12,991 県	12,991	－	埋立護岸基本設計業務委託
令和 7 年度	16,555 県	16,555	－	排水路設計及び埋立護岸設計業務委託、公有水面埋立申請書類作成

d ふ頭用地整備事業

<目的>

新興津地区は、近年、大型コンテナ船の寄港の増加に伴いバースが混むことでコンテナ船の滞船時間の増加がみられ、また、近年のパルプ輸入量増加や船舶の大型化に対応するため、直轄工事によるコンテナターミナルの岸壁延伸工事が行われている。県はこの工事に合わせ

て、延伸する岸壁背後地の土地造成を行う。さらに、小型船溜りの整備にあわせて、漁業活動に必要な漁港関連用地の土地造成を行う。

興津地区は、コンテナヤード舗装において長寿命化工事を実施することで荷役の安全性の向上を図るとともに、興津 12 号上屋建築に伴い新たな道路施設を整備する。

袖師地区は、トランステナー走行路版及びコンテナヤード舗装において長寿命化工事を実施することで荷役の安全性の向上を図るとともに、老朽化した電気施設の改修を行う。

江尻地区は、日の出地区のクルーズ船寄港回数の増大に伴い、これまで取り扱っていた国内旅客機能（駿河湾フェリー）を当地区に移転することで、乗降客の利便性向上や駅周辺の中心市街地活性化が見込まれることから、当地区ふ頭用地の土地造成を行い、清水港における交通拠点として早期整備を目指す。

<計画>

新興津地区については、直轄事業のコンテナターミナル岸壁延伸に合わせて、取合護岸、ふ頭用地の造成、コンテナヤードの拡充等の整備を行う。

また、コンテナターミナル東側では、漁業関連用地の土地造成を行う。

興津地区については、コンテナヤード舗装改良、道路施設整備を行う。

袖師地区については、トランステナー走行路版改良、コンテナヤード舗装改良、照明設備 LED 化を行う。

江尻地区については、フェリーターミナル用地の造成、舗装工事等を行う。

<実績>

新興津地区において、令和 6 年度は、給電ピット設置工事 4 基、暗渠工事及び直轄工事の岸壁延伸に伴う仮設配管工事を進めた。令和 7 年度は、第 1 バースのコンテナクレーン係留金物設置工事、コンテナヤードの舗装打換え工事を進めた。

興津地区において、令和 6 年度は、興津 12 号上屋整備に伴う側溝工事を進めた。令和 7 年度は、照明設備 LED 化工事を進めた。

袖師地区において、令和 6 年度までに、一部の照明設備 LED 化工事、舗装工事を進めた。令和 7 年度は、コンテナヤードのコンクリート舗装版補修工事を進めた。

江尻地区において、令和 7 年度までにフェリーターミナル用地の舗装工事、側溝工事を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 6 年度	651,000 県	34,143	616,857	新興津地区：給電ピット工事、暗渠工事、埠頭用地舗装工事、保安設備改修工事、背後地利用検討 興津地区：道路側溝工事 袖師地区：照明備改修工事 江尻埠頭：舗装工事、側溝工事
令和 7 年度	823,709 県	61,765	407,235 25,579 108,130 221,000	新興津地区：埠頭用地舗装工事、ふ頭用地係留金物設置工事 土地造成工、擁壁工、ふ頭内道路工、背後地利用検討、補償費 興津地区：照明施設 LED 化工事 袖師地区：照明設備改修工事、舗装工事 江尻埠頭：舗装工事、側溝工事

(ウ) 港湾管理費

<目的>

基本施設及び機能施設について点検、補修、維持修繕を行い、適正な港湾施設の管理を図る。

<計画>

外郭施設、水域施設、係留施設、臨港交通施設等の基本施設及び荷役機械、上屋、施設用地等の機能施設について、点検、補修、維持修繕工事を行う。

港湾基本施設 : 外郭施設(防波堤、護岸等)、水域施設(泊地、航路)
係留施設(岸壁等)、臨港交通施設(臨港道路、橋梁等)

港湾機能施設 : 荷役機械(コンテナクレーン、アンローダー等)、
上屋、施設用地(荷捌地、野積場等)

<実績>

a 基本施設管理費・港湾海岸陸閘水門管理

海岸保全施設である陸閘・水門の保守点検、臨港道路の維持管理等を実施した。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和6年度	61,634 県	52,764	1,870	水門陸閘・防災ステーション保守点検、道路清掃・除草 等
令和7年度	58,032 県	38,471	19,561	

b 基本施設修繕費

岸壁・護岸等の修繕、岸壁の防舷材の取替え、泊地の水深確保のための浚渫、臨港道路の舗装補修、照明灯の修繕等を実施した。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和6年度	72,399 県	3,729	68,670	浮棧橋付属物修繕、防舷材補修、上屋塗装、業務艇検討業務、発注者支援業務委託等
令和7年度	92,900 県	26,404	66,496	崇徳橋橋梁点検、防舷材補修、防草工、底質調査、浚渫工、発注者支援業務委託等

c 機能施設管理費

荷役機械、上屋等の適切な管理を図るため、点検業務等を実施した。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和6年度	92,150 県	51,001	18,500	荷役機械、上屋等の定期・法定点検業務
令和7年度	77,150 県	55,721	—	

内訳の委託料、工事費以外に需用費、役務費、原材料費で執行

d 機能施設修繕費

荷役機械、上屋、荷捌地、野積場等の適正な維持管理を図るため、補修工事を実施した。港湾の基本施設及び機能施設の適正な維持管理には相当の費用と手間が必要となるため、今後も効率的かつ効果的な業務執行を図る。

(単位：千円)

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和 6 年度	47,500	県	—	47,500	荷役機械の点検、修繕、港湾用地の舗装補修等
令和 7 年度	54,200	県	—	2,618	

内訳の工事費以外に需用費、役務費、原材料費で執行

e 港湾施設保全推進事業費

港湾法により、水域施設、外郭施設、係留施設等の「技術基準対象施設」については、供用期間にわたり要求性能を満足することが求められているため、「維持管理計画」等に基づく、定期点検等を実施し適切な維持管理を行う。令和 7 年度は崇徳橋の詳細点検を実施。

(単位：千円)

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和 6 年度	32,815	県	32,815	—	詳細点検及び一般点検
令和 7 年度	23,380	県	23,380	—	詳細点検及び一般点検

f 低環境負荷型業務艇

監督船「ひので」の老朽化に伴い、低環境負荷に配慮した新規の監督船を建造する。令和 4 年度から令和 6 年度にかけて設計・検討業務を実施した。令和 7 年度は造船事業計画の方向性再検討を行いつつ事業継続のためリース船舶検討を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和 6 年度	1,980	県	1,980	—	低環境負荷型業務艇設計・検討業務
令和 7 年度	—	県	—	—	

(エ) 県単独事業

<目的>

国補助事業や交付金事業の対象とならない小規模な事業について、県単独予算で実施する。

<計画>

老朽化した港湾施設の改良や海岸施設の維持修繕等を行う。また、業務に必要な調査を行う。

<実績>

a 港湾施設改良

令和 6 年度は、老朽化したマリナーキングの精算機や制御盤の更新工事を実施し、チケットレスで現金以外の精算も可能なシステムに改修した。

(単位：千円)

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和6年度	38,500	県	—	38,500	マリノパークینگ 管制システム更新工事
令和7年度	—	県	—	—	—

b 港湾現況等調査費

令和6年度は、興津地区の排水路設計、公有水面埋立免許変更資料作成（新興津、貝島）等を進めた。

令和7年度は、貝島地区の公有水面埋立申請等、三保栈橋費用対効果分析及び航空写真撮影等を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和6年度	33,000	県	33,000	—	興津排水路設計、公有水面埋立免許変更（新興津、貝島）
令和7年度	33,317	県	33,317	—	公有水面埋立申請等（貝島） 費用対効果分析、航空写真撮影等

c 県単独港湾海岸環境整備事業

令和6年度は、日の出地区の緑地整備工事や用地買収等を進めた。

令和7年度は、引き続き日の出地区の緑地整備工事を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和6年度	27,451	県	—	22,754	緑地工事、用地買収
令和7年度	10,000	県	—	9,700	緑地工事

d 県土強靱化対策事業（港湾）

令和6年度は、日の出地区の航路浚渫工事を進めた。

令和7年度は、引き続き日の出地区の航路浚渫工事を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和6年度	60,000	県	—	60,000	航路浚渫工事
令和7年度	40,000	県	—	40,000	航路浚渫工事

e 緊急自然災害防止対策事業（港湾）

令和6年度は、日の出地区の航路浚渫工事を実施し、袖師地区の護岸工の設計を進めた。

令和7年度は、日の出地区の航路及び庵原川河口部の浚渫工事、袖師地区の空洞調査及び護岸工の工事を進めた。

（単位：千円）

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和6年度	73,500		—	71,295	航路浚渫工事、護岸工設計
令和7年度	216,900		8,481	200,393	航路浚渫工事、空洞調査、護岸工

f 緊急自然災害防止対策事業（海岸）

令和6年度は、興津川河口部の越波対策の消波ブロック製作工事を進めた。

令和7年度は、興津川河口部の越波対策の消波ブロック据付工事を進めた。

（単位：千円）

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和6年度	6,790	県	—	6,790	消波ブロック製作工
令和7年度	48,700	県	—	48,700	消波ブロック据付工

g 県単災害復旧事業

二級河川波多打川の流域から流出した土砂で河口部に位置する泊地が埋塞したため、県単災害復旧事業により原形復旧工事を実施して泊地機能を確保した。

（単位：千円）

年 度	査定決定額	事 業 費	内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和7年度	13,000	13,000 県	—	13,000	袖師1号岸壁泊地（-4.5m）

イ その他の業務

（ア）占用・使用等の出願手続きに関する技術審査及び指導

（イ）特殊車両通行許可申請手続きに関する技術審査

<評価・改善>

（ア）補助事業

新興津地区においては、コンテナターミナル第2バースの整備と併せ、地元住民から熱望されている緑地整備について、多目的スポーツ広場を平成26年7月に全面供用を開始した。また、人工海浜については、国、県及び市と連携しながら埋立を進めてきた。一方、漁協から小型船だまりの早急な整備を求められている中で、国の重点事業制度を活用し、防波堤、物揚場の整備を進めている。静岡市が進める海づくり施設の暫定供用（令和8年4月）に合わせて、緑地、アクセス道路及び歩道橋の整備を進めている。

海岸事業については、清水港内10地区の計画防護延長に対し、令和7年度末における津波防護施設の整備率は73.9%となった。

この中で、平成 28 年度より、一部未整備であった貝島・塚間地区の胸壁工事に着手している。
さらに、津波防潮堤ラインが未定であった江尻・日の出地区においては、住民や港内企業、有識者、行政による津波対策検討委員会を平成 26 年に発足させ、計 6 回の委員会を開催し検討を進め、平成 27 年 12 月に「清水港海岸 江尻・日の出地区 津波防護施設整備計画」を策定した。この防護ラインの計画に基づき、令和 6 年度には日の出地区の日の出埠頭 1 号道路の整備に合わせて胸壁工 120m を整備した。引き続き、令和 7 年度には胸壁工 26m（陸間 1 基含む）を整備した。

また、施設の老朽化が進行する中、港湾施設は平成 21 年度から、海岸施設は平成 30 年度から長寿命化について計画の策定を進めており、アセットマネジメントに基づく施設の延命化を推進していく。

（イ）港湾関係起債事業

清水港における重要課題であるコンテナ荷役機能の強化・拡充については、平成 15 年 7 月の新興津国際海上コンテナターミナルの一部暫定供用以降、順次拡大整備を図り、平成 19 年 8 月に第 1 バース計画のコンテナターミナル 14.7ha を概成させた。

また、第 2 バース岸壁部は、平成 20 年度から国土交通省の直轄事業により建設が進められ、県が設置したコンテナクレーン 2 基と合わせ平成 25 年 5 月に供用開始となった。その後、平成 26 年 4 月に背後地コンテナターミナル 1～3 レーン、平成 29 年 9 月に残りの 4～7 レーン、平成 30 年 3 月に空コンテナヤード 2 レーンを整備し、令和元年度から全面供用を開始した。

これにより、令和 7 年の清水港コンテナ貨物取扱量実績である 51 万 8 千 TEU のうち、新興津地区では約 39 万 TEU のコンテナ貨物を取り扱った。これは清水港全体の約 74 パーセントまでに達し、コンテナ貨物取扱業務の効率化、迅速化に大きく寄与している。

また、既存港湾施設については、適切な維持・管理を行うことにより港湾業務の円滑な運営を支えており、令和 7 年の清水港の港湾取扱貨物量は約 1,601 万トンで対前年比は 104.5%と増加しており、国際拠点港湾としての物流拠点の機能発揮により、国際競争力強化と地域経済の発展に貢献している。

（ウ）港湾管理費・県単独事業

令和 2 年度に富士見地区のチップアンローダー 1 号機が電気系統の故障で停止状態となったため、令和 3 年度においては、関係者と仕様等の調整を行い、新 1 号機の設計を行い、チップアンローダー新 1 号機製作・据付工事を進めた。令和 4 年度に工事発注を進めた。その他は、修繕費等の活用により、物流荷役機能等を停滞させてしまうような、大きな問題は起きていないが、利用者からの修繕要望箇所が多く、また、老朽化が進んでいる施設が増加していることから、引き続き定期的な点検や修繕の迅速な対応を心がけ、抜本的な施設の改善について予算要求を行う必要がある。

特に富士見地区チップアンローダーのように 20 年以上経過している荷役機械については故障が発生する可能性が高くなるため、荷役関係業者と定期的に情報交換を行っていく。なお、実績として、ニューマッチクアンローダー及び機械式連続アンローダーの長寿命化工事を進めている。

老朽化したマリンパークの精算機や制御盤の更新工事を実施し、チケットレスで現金以外の精算も可能なシステムに改修している。

(4) 管理事務

<目的>

管理事務は、港湾法及び静岡県港湾管理条例に基づく港湾施設の使用等に関する許可事務、静岡県の管理する港湾の臨港地区内の分区における構築物の規制に関する条例に基づく建築物等の規制に関する事務、S O L A S 条約（いわゆる海上人命安全条約）に基づく保安対策事務並びに国有財産及び県有財産の管理事務が主なものである。

これらの事務の執行にあたっては、法令の趣旨に従い、港湾施設の公平かつ公正な秩序ある利活用が図られ、良好な維持管理が安全の確保とともに適切に行われるよう努めている。

<管理施設、実績等>

ア 港湾施設等の管理事務

(ア) 港湾施設、臨港地区内の公共空地の占用許可事務並びに国有財産及び県有財産の適正管理に努めた。(令和 8 年 2 月 28 日現在)

総面積 (㎡)	用 途	面積 (㎡)	摘 要
1,454,491.24	上屋敷	63,152.20	
	駐車場敷	28,467.00	
	道路敷	297,492.18	
	野積場敷	202,016.00	
	荷さばき敷	248,432.40	
	漁業施設用地	11,195.43	
	貸付地	177,276.80	
	その他の港湾施設用地	424,922.65	

(イ) 港湾施設については、毎週管内巡視を実施し、施設の安全かつ良好な維持管理に努めるとともに、臨港道路、埠頭等の清掃については、公益社団法人清水清港会に委託し、環境の美化にも努めた。(令和 8 年 2 月 28 日現在)

区分	回数 (回)	人員 (人)	結 果 (件)					
			道路		岸壁	防波堤	水深	要清掃等
			損傷	放置車両	損傷	損傷	要調査	
陸上巡視	60	172	59	11	7	—	—	—
防波堤巡視	3	6	—	—	—	9	—	—
水深巡視	8	24	—	—	—	—	19	—
異常気象時	16	41	—	—	—	—	—	—
事故立会	7	7	7	—	—	—	—	—

注：陸上巡視は、週 1 回コース及び月 1 回コースの合計

イ 公有水面埋立認可の状況

(令和8年2月28日現在)

埋め立て場所	目 的	埋め立て面積	埋め立て人	年月日	内 容
三保貝島地先	廃棄物処理事業	260,011.28㎡	静岡県	S55.4.4	免許
				S55.8.8	設計概要変更許可
				S56.3.25	〃
				S60.7.12	〃
				S61.11.17	〃
				S62.9.11	〃
				H2.5.18	工事竣功期間伸長許可
				H10.4.24	〃
				H11.10.27	添付図書変更許可
				H13.12.13	設計概要変更許可
				H20.4.28	工事竣功期間伸長許可
				H23.10.3	添付図書変更許可
				H28.1.4	〃
				R5.4.28	工事竣功期間伸長許可
				R7.12.16	区域分割許可（Ⅰ工区、Ⅱ工区に分割）
				R8.1.5	用途変更許可
興津清見寺町地先	新興津国際コンテナターミナル	39,275.57㎡	国土交通省	H11.9.27	承認
			中部地方整備局	H15.4.14	1工区竣功通知
興津清見寺町地先	新興津国際コンテナターミナル	387,330.57㎡	静岡県	H11.9.27	免許
				H13.12.13	設計概要変更許可及び区域分割許可
				H14.9.6	〃
				H14.10.4	1-1工区竣功認可
				H14.12.25	1-2工区竣功認可
				H15.3.10	区域分割許可
				H15.3.20	1-3工区、2-1工区、2-2-1工区、3-1工区竣功認可
				H16.12.8	工事竣功期間伸長許可
				H17.8.30	2-2-2工区竣功認可
				H19.6.8	設計概要変更及び工事竣功期間伸長許可
				H20.2.29	用途変更、区域分割及び設計概要変更許可
				H20.3.21	3-2-1工区竣功認可
				H21.2.24	設計概要変更許可
				H22.7.27	設計概要変更、工事竣功期間伸長及び区域分割許可
				H23.3.28	3-2-2-1工区、3-2-2-2工区竣功認可
				H23.10.27	添付図書変更許可
				H25.3.5	3-2-3-1工区竣功認可
				H26.6.20	工事竣功期間延伸許可
				H29.3.14	3-2-3-2工区竣功認可
				H29.8.31	3-2-3-2工区港湾施設認定
				R5.12.14	工事竣功期間伸長許可

興津清見寺町地先	船だまり	136,486.01m ²	静岡県	H24.3.28	免許
				H27.11.30	設計概要変更許可
				H28.3.30	〃
				H29.11.1	〃
				R3.2.4	埋立区域縮小及び設計概要変更
				R4.6.23	竣功期間伸長許可
				R7.6.17	区域分割許可（1工区、2工区に分割）
				R7.6.25	竣功認可（1工区）
興津清見寺町地先	海釣り公園	34,828.36m ²	静岡県	R1.8.7	免許
				R5.12.14	竣功期間伸長許可
日の出町地先	埠頭用地	4,696.69m ²	国土交通省 中部地方整備局	R1.10.31	承認
袖師地先	埠頭用地	33,235.49m ²	静岡県	R3.3.9	免許
				R4.9.9	設計概要変更許可
				R6.4.26	竣功期間伸長許可
				R7.4.17	竣功認可

ウ 保安対策事業

<目的>

米国同時多発テロ事件の発生（平成13年9月11日）を受けて改正されたSOLAS条約（海上人命安全条約）の発効に基づき、国内においても「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律（国際船舶・港湾保安法）」が平成16年4月14日に公布され、同年7月1日までに国際航海船舶及びこれらの船舶が使用する港湾施設において、保安対策の強化が義務付けられた。

清水港においても必要な対策を実施し、保安対策の強化を図る。

<実績>

（ア）SOLAS対象施設

以下の施設基準に該当する港湾施設がSOLAS条約に係る保安対策の対象施設となる。

〔施設基準〕

- ・国際航海船舶である旅客船が年間1回以上利用する施設
- ・国際航海船舶である500トン以上の旅客船以外の船舶（貨物船）が年間12回以上利用する施設

〔清水港の対象施設〕

- ①新興津埠頭新興津1～2号岸壁（コンテナ）
- ②興津第1埠頭興津1～3号岸壁（水産品）
- ③興津第2埠頭興津6～14号岸壁（水産品等・旅客船）
- ④袖師第1埠頭袖師5～8号岸壁（コンテナ）
- ⑤袖師第1埠頭袖師9～14号岸壁（木材等）
- ⑥袖師第2埠頭袖師16号岸壁（再利用資源）
- ⑦袖師第2埠頭袖師17～18号岸壁（危険物）
- ⑧日の出埠頭日の出1～2号岸壁（紙パルプ・旅客船）
- ⑨富士見埠頭富士見3～7号岸壁（セメント等）
- ⑩国際水域施設

（イ）保安訓練の実施

県が策定する各対象施設の埠頭保安規程の規定に基づき、①基本訓練、②総合訓練、③その他訓練（教育訓練）を実施し、安全の確保に努めた。

【①基本訓練及び②総合訓練】

令和7年5月30日 ①基本訓練 1回目

- ・埠頭保安規程及び付属書を基にした緊急事態発生時にとるべき対応の確認（講習会）

令和7年8月28日 ①基本訓練 2回目

- ・埠頭保安規程及び付属書を基にした船員に係る制限区域の出入管理方法の確認（講習会）

令和7年9月3日 ②総合訓練（①基本訓練 3回目を兼ねる。）

- ・国土交通省実施の国際海上運送保安指標の引き上げ訓練にあわせた情報伝達演習、保安レベル引き上げ措置の演習

令和7年10月16日 ①基本訓練 4回目

- ・清水海上保安部及び清水警察署が実施するテロ対策合同訓練にあわ

せた不審者を発見したときの対応手順の確認、知識の習得（演習）

令和7年12月24日 ①基本訓練 5回目

- ・埠頭保安規程、水域保安規程及び付属書を基にした国際埠頭施設前面水域への不審船侵入時にとるべき対応の確認（講習会）

【③その他訓練（教育訓練）】

令和7年4月1日

- ・教育訓練

埠頭保安管理者（清水港管理局管理課長）による転入職員を対象とした港湾保安業務の概要説明（講習会）

令和7年6月11日

- ・警備員教育訓練

埠頭保安管理者（清水港管理局管理課長）による警備業務委託業者（鈴与セキュリティ株）の警備員を対象とした国際埠頭施設における保安業務の概要説明（講習会）

（ウ）清水港保安委員会及び清水港保安対策協議会の実施

関係行政機関や民間事業者が協働し、港湾保安の向上と関係機関の連携強化等を目的として、必要に応じて清水港保安委員会又は清水港保安対策協議会協議会を開催する。

- ・令和7年度は特に議題がなかったため、開催実績はなかった。

※ 直近の開催

令和6年11月27日

- ・議事は、不審事案発生時における清水港保安委員会緊急連絡体制の確認

<評価・改善>

国の承認を受けた各対象施設の埠頭保安規程、水域保安規程に基づき、警備員による制限区域への人の出入管理や持ち込まれる貨物等の確認の徹底、フェンスや監視カメラ等の保安設備の整備、保守・点検を行うとともに、寄港した国際航海船舶との保安確認書の締結、保安対策に従事する職員等を対象とした保安訓練の実施などの保安対策を実施した。

過去においてテロに関連する事案の発生は認められていないが、緊急事態案件として、令和7年3月から令和8年2月の間に、釣り人が陸伝いに制限区域内（水域）に侵入した事案（2件）、外航旅客船寄港中に当該船舶前の岸壁（制限区域内）で不審者が発見された事案が発生した。

このため、再発防止対策として、侵入経路の遮断を図るための侵入ルート上のフェンス改良、外航旅客船寄港時の出入管理体制の再検討の上、旅客が制限区域に出入りするゲート前の入りと出の動線の物理的分離や旅客船対応業務に従事する職員への緊急事態発生時の対応を再周知などを行った。

エ 指定管理者

<概要>

清水港日の出地区の清水港湾交流センター等の施設管理・運営について、日の出地区及び清水港全体の賑わい創出を図るため、指定管理者制度を平成18年度から導入している。

令和2年度には再指定を行い、指定期間は令和3年度から令和7年度までの5年度をなっている。

<指定管理者>

団体名	日の出ドリームパーク
グループ構成	清水港振興株式会社（代表団体）、株式会社ドリームプラザ、富士山清水港クルーズ株式会社（R2.7.1名称変更）
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

<業務内容>

施設の利用承認、料金の徴収及び維持管理業務、施設の利用促進業務、施設を活用した自主事業の実施

<管理施設>

日の出駐車場	面 積	17,327 m ² （うち2・R階7,819.87 m ² ）
	駐車台数	560 台（乗用車556台・バス4台）
日の出緑地	敷地面積	24,189 m ²
遊歩道	延 長	276 m
客船ターミナル	床 面 積	600 m ²
船員船客待合所	床 面 積	84 m ²
港湾関連団体用業務室	床 面 積	853 m ²
多目的ホール	床 面 積	2,431 m ²
会議室	床 面 積	56 m ²

<利用料金収入実績> ※令和7年度は中間収支報告(令和7年4月～令和8年1月) (単位：件、千円)

区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度			
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
日の出駐車場	86,386	44,034	96,510	57,074	104,158	65,219	182,602	69,469	174,233	68,184		
日の出緑地	162	3,339	177	4,419	228	10,171	252	12,554	182	18,944		
待合所	49	6,736	51	6,639	53	6,046	49	5,175	23	827		
港湾関連団体室	84	9,334	84	9,334	84	9,334	84	9,333	60	7,280		
多目的ホール 会議室	26	42,163	26	6,009	26	4,725	27	4,890	18	5,803		
計	86,707	105,607	96,848	83,475	104,549	95,495	183,014	101,421	174,516	101,038		

道路・橋梁・河川状況調

1 道 路

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

区 分 種 別	路 線 数	延 長	道 路 内 訳				改良済 延 長	管内率 (県平均)	未改良 延 長	管内率 (県平均)	通行 不能 延長 (4t 車)	摘 要
			舗装	管内率 (県平均)	砂利	管内率 (県平均)						
臨港道路	74	m 27,325.96	m 27,097.46	% 99.2 (98.0)	m 228.5	% 0.8 (2.0)	m 27,097.46	% 99.2 (87.9)	m 228.5	% 0.8 (12.1)	—	
計	74	m 27,325.96	m 27,097.46	% 99.2 (98.0)	m 228.5	% 0.8 (2.0)	m 27,097.46	% 99.2 (87.9)	m 228.5	% 0.8 (12.1)	—	

(注) 未改良部分は、現在、改良の必要を認めない場所である。

2 橋 梁

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

区 分 種 別		橋梁数	延 長 内 訳				荷重制限 橋 数	摘 要
			15m未満	30m未満	100m未満	100m以上		
永久橋	コンクリート橋	2	1	—	—	1	—	
	鋼 橋	2	—	1	—	1	—	
計		4	1	1	—	2	—	

3 河 川

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

種 別	河川数	延 長	要改修延長	50 mm/h 対応	
				改修済延長	改修率(県平均)
一級河川	—	m —	m —	m —	% (48.5)
二級河川	1	1,850	0	1,850	100 (58.0)
計	1	1,850	0	1,850	100 (53.9)

港湾施設等占使用状況調

(令和6年度)

単位:円

区 分 種 別	担当課	新規(変更含む)		継続		計	
		許可件数	占使用料	許可件数	占使用料	許可件数	占使用料
上 屋	港	(12) 12	351,591,450			(12) 12	351,591,450
貯 木 場	港		0			(0) 0	0
岸 壁	港	(6,583) 4,789	408,074,196			(6,583) 4,789	408,074,196
泊 地	港	(240) 208	357,760			(240) 208	357,760
物 揚 場	港	(336) 228	901,395			(336) 228	901,395
け い 船 浮 標	港		0			(0) 0	0
野 積 場	港	(194) 194	202,585,281			(194) 194	202,585,281
荷 さ ば き 地	港	(272) 272	356,472,031			(272) 272	356,472,031
荷 役 機 械	港	(48) 48	845,249,815			(48) 48	845,249,815
港湾施設用地	管	(212) 151	9,873,127	(832) 647	156,074,055	(1,044) 798	165,947,182
廃油処理施設	港	(12) 12	3,744,000			(12) 12	3,744,000
駐 車 場	管	(13) 13	1,173,840	(68) 68	38,007,200	(81) 81	39,181,040
冷凍コンセント	港	(24) 24	1,718,925			(24) 24	1,718,925
ヨット係留施設	港	(174) 174	28,547,302			(174) 174	28,547,302
プレジャーボート 係留施設	港	(891) 891	49,670,751			(891) 891	49,670,751
入 港 料	港	(3,188) 3,149	54,090,545			(3,188) 3,149	54,090,545
公 共 空 地	管	(4) 3	104,600	(37) 20	1,513,400	(41) 23	1,618,000
水 域	管	(22) 9	1,442,920	(119) 85	56,049,000	(141) 94	57,491,920
土 地 貸 付 料	管	(4) 4	798,597	(110) 110	148,332,374	(114) 114	149,130,971
名 義 書 換 料	管					(0) 0	0
土 地 更 新 料	管			(1) 1	2,274,240	(1) 1	2,274,240
土 地 権 利 金	管					(0) 0	0
合 計		(255)	(0)	(1,167)	(0)	(1,422)	(0)
	管	180	13,393,084	931	402,250,269	1,111	415,643,353
	港	(11,974) 10,001	(0) 2,303,003,451	(0) 0	(0) 0	(11,974) 10,001	(0) 2,303,003,451
	計	(12,229) 10,181	(0) 2,316,396,535	(1,167) 931	(0) 402,250,269	(13,396) 11,112	(0) 2,718,646,804

- (注) 1 担当課欄の「管」は管理課、「港」は港営課を指す。
2 「許可件数」欄は、上段()内に全体件数を、下段には有料件数を記載した。

港湾施設等占使用状況調

(令和7年度)

(令和8年2月28日現在)

単位:円

区 分 種 別	担当課	新規(変更含む)		継続		計	
		許可件数	占使用料	許可件数	占使用料	許可件数	占使用料
上 屋	港	(11) 11	359,983,144			(11) 11	359,983,144
貯 木 場	港						
岸 壁	港	(6,042) 4,525	373,065,413			(6,042) 4,525	373,065,413
泊 地	港	(235) 212	364,490			(235) 212	364,490
物 揚 場	港	(326) 214	864,386			(326) 214	864,386
け い 船 浮 標	港	(0) 0	0			(0) 0	0
野 積 場	港	(177) 177	185,005,375			(177) 177	185,005,375
荷 さ ば き 地	港	(262) 262	323,620,255			(262) 262	323,620,255
荷 役 機 械	港	(44) 44	790,363,040			(44) 44	790,363,040
港湾施設用地	管	(173) 102	2,928,589	(922) 769	164,329,824	(1,095) 871	167,258,413
廃油処理施設	港	(11) 11	3,432,000			(11) 11	3,432,000
駐 車 場	管	(13) 13	1,173,840	(68) 68	38,007,200	(81) 81	39,181,040
冷凍コンセント	港	(22) 22	1,320,159			(22) 22	1,320,159
ヨット係留施設	港	(192) 192	29,060,142			(192) 192	29,060,142
プレジャーボート 係留施設	港	(860) 860	46,699,708			(860) 860	46,699,708
入 港 料	港	(2,882) 2,849	52,401,610			(2,882) 2,849	52,401,610
公 共 空 地	管	(5) 4	25,300	(38) 18	1,113,900	(43) 22	1,139,200
水 域	管	(28) 14	1,131,100	(122) 90	57,139,200	(150) 104	58,270,300
土 地 貸 付 料	管	(3) 3	365,647	(110) 110	148,129,754	(113) 113	148,495,401
名 義 書 換 料	管					(0) 0	0
土 地 更 新 料	管			(3) 3	2,352,005	(3) 3	2,352,005
土 地 権 利 金	管					(0) 0	0
合 計	管	(222) 136	(0) 5,624,476	(1,263) 1,058	(0) 411,071,883	(1,485) 1,194	(0) 416,696,359
	港	(11,064) 9,379	(0) 2,166,179,722	(0) 0	(0) 0	(11,064) 9,379	(0) 2,166,179,722
	計	(11,286) 9,515	(0) 2,171,804,198	(1,263) 1,058	(0) 411,071,883	(12,549) 10,573	(0) 2,582,876,081

(注) 1 担当課欄の「管」は管理課、「港」は港営課を指す。

2 「許可件数」欄は、上段()内に全体件数を、下段には有料件数を記載した。

用地取得及び補償費調

(令和6年度)

区 分 事 業 名	用 地 取 得					物 件 補 償 費			
	取得費 (A)	契 約 済				補償費 (C)	契 約 済		
		箇所	面積	金額(B)	進捗 (B/A)		件数	金額(D)	進捗 (D/C)
国庫補助事業 社会資本整備総合交付金（重点） 【緑地等施設整備事業（上物）】	冊 —	—	m ² —	冊 —	% —	冊 —	—	冊 —	% —
国庫補助事業 社会資本整備総合交付金【緑地等 施設整備事業（統合補助）】	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国庫補助事業 広域連携（山梨静岡県）【改良（統合 補助）】	34,712	4	423.83	34,712	100.0	—	—	—	—
国庫補助事業 港湾改修（国際拠点）事業【特定】	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国庫補助事業 港湾改修（国際拠点）事業【通 常】	—	—	—	—	—	4,806	2	4,806	100.0
国庫補助事業 防災・安全交付金【高潮対策事 業】	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小 計	冊 34,712	4	m ² 423.83	冊 34,712	% 100.0	冊 4,806	2	冊 4,806	% 100.0
県単独事業 県単独港湾施設改良	—	—	—	—	—	8,936	1	8,936	100.0
県単独事業 大規模改良（清水港）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小 計	冊 —	—	m ² —	冊 —	% —	冊 8,936	1	冊 8,936	% 100.0
合 計	冊 34,712	4	m ² 423.83	冊 34,712	% 100.0	冊 13,742	3	冊 13,742	% 100.0

(令和7年度)
(令和8年2月28日現在)

区 分 事業名	用地取得					物件補償費			
	取得費 (A)	契 約 済				補償費 (C)	契 約 済		
		箇所	面積	金額(B)	進捗 (B/A)		件数	金額(D)	進捗 (D/C)
国庫補助事業 社会資本整備総合交付金（重点） 【緑地等施設整備事業（上物）】	— 冊	—	— m ²	— 冊	— %	4,533 冊	1	4,533 冊	100.0 %
国庫補助事業 社会資本整備総合交付金【緑地等 施設整備事業（統合補助）】	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国庫補助事業 広域連携（山梨静岡）【改良（統合 補助）】	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国庫補助事業 港湾改修（国際拠点）事業【特定】	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国庫補助事業 港湾改修（国際拠点）事業【通 常】	—	—	—	—	—	4,991	1	4,991	100.0
国庫補助事業 防災・安全交付金【高潮対策事 業】	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小 計	— 冊	—	— m ²	— 冊	— %	9,524 冊	2	9,524 冊	100.0 %
県単独事業 県単独港湾施設改良	—	—	—	—	—	—	—	—	—
県単独事業 大規模改良（清水港）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小 計	— 冊	—	— m ²	— 冊	— %	— 冊	—	— 冊	— %
合 計	— 冊	—	— m ²	— 冊	— %	9,524 冊	2	9,524 冊	100.0 %

登記事務処理状況調

(令和8年2月28日現在)

要登記

区 分		筆 数		登 記 済 筆 数			登 記 保留分 ③	進 捗 率		未登記 筆 数 ①-②-③	
								(②+③)／①			
		①	②	③	管 内 %	県平均 %		内 用地 買収以外			
5 年度	当該年度分	1	1	0	0	0	0	0	—	0	0
	過年度分	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0
	計	1	1	0	0	0	0		—	0	0
6 年度 ※1	当該年度分	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0
	過年度分	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0
	計	0	0	0	0	0	0		—	0	0
7 年度	当該年度分	11	7	6	0	6	0	54.5	—	5	0
	過年度分	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0
	計										

注) ※1：6年度に買収した4筆は、1筆託ではなく契約相手である静岡市によりすべて登記されたものであるため、本表集計の対象外となる。

年度別未登記用地調

(令和8年2月28日現在)

年 度			5	6	7	計
区 分						
未登記筆数			0	0	5	5
処 理 状 況	処 理 中	登記嘱託員処理中及び外部委託処理中	0	0	5	5
		公図訂正処理中	0	0	0	0
		登記関係書類収集中	0	0	0	0
		境界杭の復元処理調整中	0	0	0	0
		国土調査等により登記簿閉鎖中	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		計	0	0	0	0
	処理困難		0	0	0	0

(5) 港営事務

ア 港湾施設（公共上屋、貯木場、野積場、荷さばき地、荷役機械等）の使用許可

< 目 的 >

港湾施設を有効かつ円滑に運営するため必要な管理事務を行い、適正かつ遅滞なく使用許可及び使用料の徴収事務を行っている。

< 実 績 >

(ア) 公共上屋使用実績

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

単位：㎡

区 分	興 津 第 1 埠頭	興 津 第 2 埠頭	日 の 出 埠 頭	富 士 見 埠 頭	合 計
棟 数	3 棟	5 棟	2 棟	1 棟	11 棟
有効面積	12,797.0	26,841.0	19,286.2	4,248.0	63,172.2
令和 7 年度 延使用面積	124,063.0	276,405.3	207,642.2	46,728.0	654,838.5

(注) 1 延利用面積：月単位の利用面積の期間合計

2 興津第 1 埠頭：興津 4 号上屋 令和 7 年 6 月末 使用終了

3 興津第 2 埠頭：興津 12 号上屋 令和 7 年 7 月 1 日 供用開始

(イ) 貯木場使用実績

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

単位：㎡

区 分	第 1 水面貯木場	第 2 水面貯木場	水面整理場	合 計
有効面積	276,764	78,844	172,042	527,650
令和 7 年度 延使用面積	0	0	0	0

(注) 平成 18 年 7 月以降、貯木施設の使用実績なし

(ウ) 野積場使用実績

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

単位：㎡

区 分	新 興 津 埠 頭	興 津 第 1 埠頭	興 津 第 2 埠頭	袖 師 第 1 埠頭	富 士 見 埠 頭	折 戸	合 計
有効面積	16,049	14,701	36,120	125,500	503	7,881	200,754
令和 7 年度 延使用面積	5,015,678	4,487,968	6,196,929	35,732,990	71,810	1,937,200	53,442,575

(注) 延使用面積は、日単位の使用面積の期間合計

(エ) 荷さばき地使用実績

(令和8年2月28日現在)

単位：㎡

区 分	新 興 津 埠 頭	興 津 第 1 埠頭	興 津 第 2 埠頭	袖 師 第 1 埠頭	江 尻 埠 頭	清 水 船だまり	富 士 見 埠 頭	合 計
有効面積	139,395	1,309	3,049	89,440	7,980	2,100	5,164	248,437
令和7年度 延使用面積	33,438,650	627,386	1,332,830	18,595,146	3,170,328	0	785,234	57,949,574

(注) 延使用面積は、日単位の使用面積の期間合計

(オ) 荷役機械稼働実績

(令和8年2月28日現在)

機械名	コンテナクレーン (8基)		チップ・アンローダー (1基)	ニューマチックアンローダー(2基) 機械式連続アンローダー(1基)
	稼働時間(h)	取扱数量(個)	取扱数量(t)	取扱数量(t)
令和7年度 稼働実績	8,578.5	285,646	211,362	344,994

イ プレジャーボート適正化対策

事業費 令和6年度 18,168千円、令和7年度 21,923千円

<概要>

平成12年9月に施行された改正港湾法により、港湾管理者が指定した水域に港湾管理者の許可を受けずに船舶を係留することが禁止された。これを踏まえて、平成14年度からプレジャーボートの使用許可制を開始し、現在では適正な係留が実現している。

現在、平成24年11月に整備した折戸新係留場(収容可能隻数200隻)及び従前より使用していた暫定係留施設7箇所、係留を許可している。

(ア) プレジャーボート係留施設使用許可対象隻数の推移

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
343隻	340隻	335隻	320隻	312隻

(注) 1 各年度4月1日現在の隻数

2 清水マリンパークヨット係留場を除く。

(イ) 使用料の徴収(令和8年2月28日現在)

単位：円、%

年 度	調定額	収入額	収入率	備 考
5年度	51,023,232	50,584,118	99.1	現年調定分
6年度	49,670,751	49,453,767	99.6	現年調定分
7年度繰越	216,984	210,990	97.2	過年度分未収金
7年度	48,401,344	46,699,708	96.5	現年調定分

(注) 清水マリンパークヨット係留場を除く。

< 評価・改善 >

- (1) クレーン等港湾施設の定期的な点検や、小規模な破損箇所に対する修繕作業を行うなど、港湾施設利用者に不便が生じることのないように適正な維持管理に努めた。
- (2) 港湾施設の使用許可については、厳正・公平かつ迅速な申請処理に努め、施設使用者の利便性に寄与している。
- (3) 港湾施設使用料の徴収事務では、使用料金を正確かつ迅速に積算・通知し、納期内納付の促進に努めた。
- (4) プレジャーボート係留施設の維持管理については、日常的に施設を巡視し、使用状況の確認や係留者への指導を行うなど、係留施設の適正な維持管理に努めた。また、係留許可事務については、迅速な許可事務の処理に努めた。
- (5) プレジャーボート係留施設使用料の滞納については、当該年度中に完済となるよう納付指導するとともに、過年度分については、催告等により滞納解消に努めた。

ウ 船席指定及び係留施設使用の許可

< 目 的 >

清水港に入港する船舶が、安全、確実及び迅速に入港できるよう公平性の確保等に配慮しながら、係留場所の指定、係留の許可を行い、使用料の徴収を行っている。

また、船舶が許可申請どおりに正しく係留しているか、係留施設が損傷していないかをチェックするため港内巡視を実施している。

< 実 績 >

(ア) 入港船舶実績（総トン数 700 トン以上の課金対象船舶）

（令和 6 年度）

年度	入 港 年 月	外 航 船 舶		内 航 船 舶		合 計	
		隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数
令和 6 年度		隻	トン	隻	トン	隻	トン
	6. 4	161	3,752,382	132	444,899	293	4,197,281
	5	134	3,427,671	129	527,425	263	3,955,096
	6	135	2,889,833	136	415,768	271	3,305,601
	7	134	3,287,581	142	468,920	276	3,756,501
	8	118	2,535,974	126	422,670	244	2,958,644
	9	140	3,322,031	125	434,515	265	3,756,546
	10	128	3,144,140	136	427,780	264	3,571,920
	11	118	2,623,182	132	567,657	250	3,190,839
	12	130	2,779,455	142	621,194	272	3,400,649
	7. 1	106	2,069,525	136	602,559	242	2,672,084
	2	111	2,183,474	155	492,338	266	2,675,812
	3	134	3,392,610	150	484,975	284	3,877,585
	合 計	1,549	35,407,868	1,641	5,910,700	3,190	41,318,558

（令和 8 年 2 月 28 日現在）

年度	入 港 年 月	外 航 船 舶		内 航 船 舶		合 計	
		隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数
令和 7 年度		隻	トン	隻	トン	隻	トン
	7. 4	134	3,531,999	150	455,641	284	3,987,640
	5	137	3,622,651	135	488,927	272	4,111,578
	6	120	2,877,523	128	441,683	248	3,319,206
	7	126	3,248,158	134	446,592	260	3,694,750
	8	127	2,963,548	124	422,866	251	3,386,414
	9	112	2,626,739	137	496,007	249	3,122,746
	10	133	3,759,320	138	547,049	271	4,306,369
	11	131	2,919,124	142	571,227	273	3,490,351
	12	105	2,165,076	143	595,719	248	2,760,795
	8. 1	105	2,223,802	137	531,195	242	2,754,997
	2	111	2,573,276	146	537,983	257	3,111,259
	合 計	1,341	32,511,216	1,514	5,534,889	2,855	38,046,105

(イ) 公共係留施設（岸壁、浮標及び泊地）の実績

(令和6年度)

年 度	場 所	外 航 船 舶		内 航 船 舶		合 計	
		隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数
令 和 6 年 度		隻	トン	隻	トン	隻	トン
	新 興 津	962	20,879,587	161	165,239	1,123	21,044,826
	興 津	120	1,709,376	252	1,373,248	372	3,082,624
	袖 師	320	2,652,042	1,721	5,487,383	2,041	8,139,425
	江 尻	1	640	588	295,232	589	295,872
	清 水	0	0	297	125,183	297	125,183
	日 の 出	92	5,884,717	163	282,552	255	6,167,269
	富 士 見	46	932,930	503	597,828	549	1,530,758
	塚 間	0	0	43	21,466	43	21,466
	浮 標	0	0	0	0	0	0
	泊 地	0	0	203	65,072	203	65,072
	合 計	1,541	32,059,292	3,931	8,413,203	5,472	40,472,495

(令和8年2月28日現在)

年 度	場 所	外 航 船 舶		内 航 船 舶		合 計	
		隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数
令 和 7 年 度		隻	トン	隻	トン	隻	トン
	新 興 津	873	19,633,444	152	160,258	1,025	19,793,702
	興 津	101	1,726,594	340	1,633,386	441	3,359,980
	袖 師	303	2,583,486	1,709	5,555,013	2,012	8,138,499
	江 尻	0	0	602	294,625	602	294,625
	清 水	0	0	351	153,525	351	153,525
	日 の 出	110	7,385,067	125	446,922	235	7,831,989
	富 士 見	44	1,058,439	499	625,109	543	1,683,548
	塚 間	0	0	44	21,956	44	21,956
	浮 標	0	0	0	0	0	0
	泊 地	1	749	228	81,858	229	82,607
	合 計	1,432	32,387,779	4,050	8,972,652	5,482	41,360,431

(ウ) 公共係留施設（物揚場）の実績

(令和6年度)

年 度	興 津	袖 師	日 の 出	巴 川	貝 島 南	合 計
令和6年度	0 隻	60 隻	143 隻	36 隻	0 隻	239 隻

(令和8年2月28日現在)

年 度	興 津	袖 師	日 の 出	巴 川	貝 島 南	合 計
令和7年度	0 隻	50 隻	150 隻	36 隻	0 隻	236 隻

(エ) 清水港における危険物取扱許可実績

(令和6年度)

年度	品 名	件 数	取 扱 場 所
令和6年度	石 油 類	件 280	袖師 17, 18 号岸壁、袖師泊地
	高 圧 ガ ス	57	袖師 18 号岸壁
	メ タ ノ ール 類	29	袖師 17, 18 号岸壁
	火薬・化学薬品類	68	袖師 17, 18 号岸壁、袖師泊地 他
	合 計	434	—

(令和8年2月28日現在)

年度	品 名	件 数	取 扱 場 所
令和7年度	石 油 類	件 258	袖師 17, 18 号岸壁、袖師泊地
	高 圧 ガ ス	61	袖師 18 号岸壁
	メ タ ノ ール 類	17	袖師 17, 18 号岸壁
	火薬・化学薬品類	137	袖師 17, 18 号岸壁、袖師泊地 他
	合 計	473	—

(オ) 港内巡視実績

(令和8年2月28日現在)

実施年度	巡 視 区 分 (実 施 時 期)	巡 視 回 数	巡 視 延 人 員	指 導 確 認 件 数				合 計
				係留施設 等破損 不良等の 発見	施設等 無断使用 等の是正 指導	清掃指導 及び 不審物の 撤去	工事等 許可事項 の確認	
令和6年度	水上巡視(毎週月曜日 又は火曜日午前)	47	88	8	9	0	0	17
令和7年度	水上巡視(毎週月曜日 又は火曜日午前)	45	100	7	1	2	0	10

エ 港内船舶の状況の把握

< 目 的 >

清水港に入港接岸する船舶の安全を確保するため、株式会社東洋信号通信社に港湾局港湾企画課が業務委託し、港内船舶の動静の把握及び国際VHF無線（ポータラジオ）を使用した船舶との交信を24時間体制で行っている。

< 実 績 >

（ア）概要

内 容	船 舶 動 静 の 把 握	VHF無線による船舶との交信
所 在 地	静岡市清水区日の出町9番25号（清水マリビル7階）	
設 置 者	株式会社東洋信号通信社（本社：横浜市中区山手町186）	
導 入 設 備	レーダ、暗視カメラ、25倍双眼鏡	遠隔操作卓、送受信装置（清水、御前崎）
業務委託内容	①入出港船舶の確認 ②港内への係留等船舶の動静確認	①入出港予定船舶との業務関連交信 ②パイロット等の各種手配連絡
運用開始日	平成8年7月1日 （業務自体は昭和28年度から実施）	平成8年9月9日 （業務自体は、清水は昭和59年度から、御前崎は平成8年度から実施）

（イ）国際VHF無線電話利用実績

（令和6年度）

年 度	通 信 回 数	港 湾 別 利 用 船 舶 数			国籍別利用船舶数		利用船舶数 合 計
		清 水 港	田子の浦港	御前崎港	日 本 船	外 国 船	
令和6年度	回 25,734	隻 5,314	隻 200	隻 705	隻 4,469	隻 1,750	隻 6,219

（令和8年2月28日現在）

年 度	通 信 回 数	港 湾 別 利 用 船 舶 数			国籍別利用船舶数		利用船舶数 合 計
		清 水 港	田子の浦港	御前崎港	日 本 船	外 国 船	
令和7年度	回 23,251	隻 4,736	隻 128	隻 651	隻 3,978	隻 1,537	隻 5,515

オ 港湾利用手続きの利便性の向上

我が国の国際競争力の維持及び向上の観点から港湾物流の効率化を図るという国の政策に基づき、港湾管理者及び清水港長（清水海上保安部長）に対する各種申請や届出等の行政手続を国の「※府省共通ポータル」を活用して電子情報処理化を推進することにより、港湾利用手続きの利便性の向上を図っている。

※府省共通ポータル

既に稼動していた「ナックス」（NACCS：輸出入・港湾関連情報処理システム）及び「港湾EDI」（Electronic Data Interchange：電子情報交換）を統合した新システムで、平成20年10月より導入された。各種申請、届出及び許可関係手続きを、電子情報処理組織を介してウェブやEメールで行うことができる。

なお、このシステムは、平成25年10月には契約や料金関係等ナックス利用者がシステムを利用していく上での各種手続きを電子化した「ナックスサポートシステム」が稼動し、その後も、令和7年10月には第7次ナックスが稼動開始するなど、改良が続けられている。

係留施設使用許可申請書等の電子情報処理化の実績

(令和6年度)

年 度	係留施設使用許可申請書			入出港届 (総トン数700トン以上の課金対象船舶)		
令和6年度	申 請 件 数	電子申請件数	利用率	届 出 件 数	電子届出件数	利用率
	7,195 件	5,555 件	77.2%	3,154 件	3,016 件	95.6%

(令和8年2月28日現在)

年 度	係留施設使用許可申請書			入出港届 (総トン数700トン以上の課金対象船舶)		
令和7年度	申 請 件 数	電子申請件数	利用率	届 出 件 数	電子届出件数	利用率
	6,603 件	5,225 件	79.1%	2,809 件	2,672 件	95.1%

カ 流出油等処理の対応

<目的>

岸壁、船舶等から流出した油、河川から流入した油によって海水の汚濁や火災等の災害を防止するため、同油を除去する。

なお、原因者が判明している場合、その除去費用（処理資機材）は、原則として現物を返却する等の方法で原因者に請求する。

<実績>

(令和8年2月28日現在)

年 度	発 生 年月日	場 所	原 因 者	程 度 ※	対 応 方 法				処理資 機材等 負担者
					吸着砂 (袋)	吸着材 (枚)	オイル フェンス (m)	延人員 (人)	
令和6年度	6. 8. 22	袖師物揚場	不明	E		90		3	県
	6. 11. 15	沢端川、国道1号 バイパス水路	不明	E		30		3	県
	6. 12. 11	沢端川、国道1号 バイパス水路	不明	E		20		3	県
	7. 2. 28	興津船溜り、興津物 揚場	不明	E			50	2	県
	7. 3. 12	袖師1～4号岸壁	施設利用者	E		200		2	原因者
	計 (5 件)				0	340	50	13	
令和7年度	7. 5. 14	沢端川、国道1号 バイパス水路	不明	E		20		3	県
	7. 8. 4	沢端川、国道1号 バイパス水路	不明	E	現場確認のみ			2	—
	7. 10. 15	江尻埠頭	施設利用者	E	現場確認のみ			3	原因者
	8. 2. 13	村松運河側溝	施設利用者	E	現場確認のみ			2	原因者
	計 (4 件)				0	20	0	10	

(参考)① ※「程度」とは油汚染の程度のこと、「油汚染評価マニュアル（海上編）～油汚染の共通認識～」(海上保安庁監修、海上災害防止センター・海上防災事業者協会発行。平成15年8月)に基づき、清水海上保安部が判定する、水面上に流出した油層・油膜の濃度であり、最もひどい「A以上」(油膜厚10.0mm：油層面が流出油と同色に見える状態)から軽度の「E以下」(油膜厚0.00005mm：光線の条件が最も良い時にかろうじてキラキラ光る油膜が見える状態)までの7段階に分類される。

② 対応方法として、海洋汚染の原因となるため、油処理剤及び油ゲル化剤は一切使用していない。

< 評価・改善 >

- (1) 週一度の水上巡視を行う等、公共岸壁の適正な維持管理に努め、港湾施設利用者の利便性を確保した。
- (2) 係留許可事務に当たっては、申請者、必要によっては海上保安部との間で適切かつ迅速な事務処理を行い、遅滞無く処理することができた。

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
公有水面の埋立に関する事務	公有水面埋立法 公有水面埋立法施行令 公有水面埋立法施行規則
港湾隣接地域の指定に関する事務	港湾法（第 3 7 条の 2）
臨港地区の指定に関する事務	都市計画法（第 2 3 条）
分区の指定に関する事務	港湾法（第 3 9 条）
海岸保全区域の指定に関する事務	海岸法（第 3 条）
港湾統計調査に関する事務	統計法（第 3 条） 港湾調査規則
港湾区域及び港湾施設の維持管理に関する事務	港湾法（第 1 2 条） 港湾管理条例 港湾管理規則
官民境界の確定に関する事務	国有財産法（第 3 1 条の 3） 国有財産法施行令 国有財産法施行規則 国土交通大臣所管国有財産境界確定事務処理要領
道路の占用及び使用に関する処理事務	港湾法（第 1 2 条、第 3 7 条） 港湾管理条例
道路規制に関する事務	港湾管理条例
車輛制限に関する事務	道路法 車輛制限令 道路構造令
港湾区域内の工事等の許可に関する事務	港湾法（第 3 7 条） 港湾管理条例 港湾管理規則

事業名	根拠法令
各港湾施設の使用承認に関する事務	港湾管理条例 港湾管理規則
各港湾施設の占用許可及び使用許可に関する事務	港湾管理条例 港湾管理規則
プレジャーボートの適正化対策に関する事務	港湾法（第３７条の３） 港湾管理条例 港湾管理規則 プレジャーボート係留保管適正化条例 プレジャーボート係留保管適正化条例施行規則
国有財産に関する事務	国有財産法（第９条）
普通財産の貸付に関する事務	財産規則 港湾関連施設用地賃貸借要綱
普通財産の処分に関する事務	財産規則
入出港船舶の届出に関する事務	港湾法（第１２条、第３３条、第４４条の２） 入港料条例 港湾管理条例 港湾管理規則
港湾施設内危険物取扱許可に関する事務	港湾法（第１２条） 港則法（第２１条～第２３条） 港湾管理条例
港湾用無線に関する事務	港湾法（第１２条）
港湾整備実施計画及び調査に関する事務	港湾法（第１２条）
港湾改修（特重）事業	港湾法（第４２条、第４３条）
港湾改修（補修）事業	港湾法（第４２条、第４３条）

事業名	根拠法令
港湾改修（局部改良）事業	港湾法（第４２条、第４３条）
港湾環境整備事業	港湾法（第４２条、第４３条）
災害復旧事業	公共土木施設災害復旧事業国庫負担法（第３条）
海岸改修事業	海岸法（第２７条）
港湾機能施設整備事業	港湾整備促進法（第２条）
交通安全施設等整備事業	交通安全対策基本法（第１０条）
保安対策事業	国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律 国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律施行規則 国際港湾施設の保安対策に関するガイドライン（改定）
土地・建物等の買収及び補償事務	静岡県が施行する公共事業に伴う損失補償基準 静岡県が施行する公共事業に伴う損失補償基準細則 公共事業の施行に伴う公共補償基準要綱 静岡県土木事業用地事務取扱要領 印紙税法（第４条）
土地買収に伴う登記事務	不動産登記法（第３４条～第４３条、第７４条～第９６条、第１０５条～第１１８条、第１３１条～第１４５条） 不動産登記法施行令 不動産登記法施行細則 登記事務処理要領 用地事務アドバイザー事務実施要領
土地収用法の施行に関する事務	土地収用法（第６８条～第１０７条） 土地収用法施行令 土地収用法施行規則
租税特別措置法関係事務	租税特別措置法（第３３条の４、第６５条の２） 租税特別措置法施行令 租税特別措置法施行規則

職員の年齢調

(令和8年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0人	
20歳以上30歳未満	4	
30歳以上40歳未満	10	
40歳以上50歳未満	4	
50歳以上56歳未満	3	
56歳以上61歳未満	7	
61歳以上	8	再任用5
計	36	平均年齢 46.5歳

健康 管理

1 前年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 35人 職員数 36人
受 診 率	100%
県平均受診率	100%

(1) 未受診の理由

1 名配偶者同行休業のため
未受診

(注) 1 前年度末日現在在籍している職員について記載する。

2 受診率算定に当たっては、休職・特休中、育休・産休・妊娠中、治療中及び海外派遣中等の職員は、算定の対象から除く。

2 本年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	
B 2		要経過観察	
C 1	勤務をほぼ平常に行っていが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	3人 (3)
C 2		要経過観察	
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	12人 (12)
D 2		要経過観察	7人 (7)
D 3		医 療 不 要	13人 (13)
区 分 者 計			35人 (35)
未区分者数			1人
合 計			36人 (36)

(1) 管理区分 A～C 2 該当者
に対する措置状況

必要に応じ適宜治療の時間を
確保している。

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休 人
イ 新規採用 人
ウ 自己都合による未受診 人
エ その他
(特別休暇) 1 人
配偶者同行休業のため

(注) 1 健康管理区分結果は、調書調製日現在在籍している職員（様式第 2 号－2 の記載対象者と同じ。）について記載する。

2 本年度の健康管理区分結果が出ていない職員については、前年度の結果を記載し、（ ）書きで再掲する。

3 前年度に市町等へ派遣されていた職員等は、派遣先等の健康診断結果等に基づき、該当箇所に記載する。

4 本様式は別冊とする。

5 警察署は、「D 3」を「区分なし」に変更し、D 3 の健康管理区分の基準の内容を削除して記載する

職 員 配 置 調

(令和 8 年 4 月 1 日現在)

区 分		総務課	企 画 整備課	管理課	港営課	計
所在地						
担当区域						
配 置 職 員	職員(事)	7	2	3	5	17
	職員(技)	1	13			13
	再任用職員(事)			3	2	5
	再任用職員(技)					
	会計年度任用職員	(1)	(1)		(1)	(3)
	臨時的任用職員					
計		8 (1)	15 (1)	6	7 (1)	36 (3)

- (注) 1 局長は総務課の職員（技術）、次長兼総務課長は総務課の職員（事務）、技監兼企画整備課長は企画整備課の職員（技術）に記載した。
- 2 企画整備課の職員（技術）に業務応援要員 1 人を含む。
- 3 会計年度任用職員は（ ）内に外書きにより記載した。

□ □ □ □ □ □

歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
	円	円	円
款 08使用料及び手数料	12,100	12,100	0
項 01使用料	12,100	12,100	0
目 07交通基盤使用料	12,100	12,100	0
04海岸占用料	12,100	12,100	0
08港湾使用料	0	0	0
港湾施設用地使用料	0	0	0
款 14諸収入	340,442,452	340,442,452	0
項 07雑入	340,442,452	340,442,452	0
目 02雑入	340,442,452	340,442,452	0
69港湾工事等負担金	340,043,000	340,043,000	0
87保険料負担金	296,532	296,532	0
非常勤職員	296,532	296,532	0
90雑収	102,920	102,920	0
計	340,454,552	340,454,552	0

執行状況調

(令和 6年度)
(令和 7年 5月31日現在)

[illegible]

□ □ □ □ □ □

清水港等港湾整備事業特別会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
	円	円	円
款 01使用料及び手数料	2,571,345,076	2,552,246,891	18,420,518
項 01使用料	2,571,345,076	2,552,246,891	18,420,518
目 01清水港使用料	2,571,345,076	2,552,246,891	18,420,518
01港湾使用料	(2,457,111,433) 2,458,144,611	(2,439,858,489) 2,439,858,489	(17,065,960) 17,608,455
上屋使用料	351,591,450	351,591,450	0
岸壁けい船料	408,074,196	400,350,521	7,723,675
泊地使用料	357,760	330,240	27,520
物揚場けい船料	901,395	897,285	4,110
野積場使用料	202,585,281	202,383,401	201,880
荷さばき地使用料	356,472,031	356,472,031	0
荷役機械使用料	845,249,815	845,249,815	0
港湾施設用地使用料	165,947,182	165,252,429	694,753
廃油処理施設使用料	3,744,000	3,744,000	0
駐車場施設使用料	42,823,840	42,470,080	353,760
冷凍コンセント使用料	1,718,925	1,718,925	0
ヨット係留施設使用料	(28,413,921) 29,007,985	(25,457,832) 25,457,832	(2,956,089) 3,089,470
プレジャーボート係留 施設使用料	(49,231,637) 49,670,751	(43,940,480) 43,940,480	(5,104,173) 5,513,287
02入港料	54,090,545	54,078,582	11,963
03港湾占用料	59,109,920	58,309,820	800,100
公共空地使用料	1,618,000	1,618,000	0
水域占用料	57,491,920	56,691,820	800,100
款 02財産収入	151,405,211	147,979,266	3,425,945
項 01財産運用収入	151,405,211	147,979,266	3,425,945
目 01清水港財産貸付収入	151,405,211	147,979,266	3,425,945
01土地貸付料	149,130,971	145,705,026	3,425,945
02土地貸付更新料	2,274,240	2,274,240	0

(令和 6年度)
(令和 7年 5月31日現在)

不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額			収 入 歩 合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	計		
円	円	円	円	%	%
0	677,667	0	677,667	99.9	99.2
0	677,667	0	677,667	99.9	99.2
0	677,667	0	677,667	99.9	99.2
(0)	(186,984)	(0)	(186,984)	(99.9)	(99.2)
0	677,667	0	677,667	99.9	99.2
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	98.1
0	0	0	0	100.0	92.3
0	0	0	0	100.0	99.5
0	0	0	0	100.0	99.9
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	99.5
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	99.1
0	0	0	0	100.0	100.0
(0)	(0)	(0)	(0)	(100.0)	(89.5)
0	460,683	0	460,683	98.4	87.7
(0)	(186,984)	(0)	(186,984)	(99.6)	(89.2)
0	216,984	0	216,984	99.5	88.4
0	0	0	0	100.0	99.9
0	0	0	0	100.0	98.6
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	98.6
0	0	0	0	100.0	97.7
0	0	0	0	100.0	97.7
0	0	0	0	100.0	97.7
0	0	0	0	100.0	97.7
0	0	0	0	100.0	100.0

□ □ □ □ □ □

清水港等港湾整備事業特別会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
	円	円	円
款 04諸収入	133,040,006	132,411,036	339,970
項 03雑入	133,040,006	132,411,036	339,970
目 01雑入	133,040,006	132,411,036	339,970
02保険料負担金	492,337	492,337	0
03雑収	(131,948,499) 132,547,669	(131,918,699) 131,918,699	(28,000) 339,970
計	2,855,790,293	2,832,637,193	22,186,433

(令和 6年度)
(令和 7年 5月31日現在)

不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額			収 入 歩 合	納 期 内 収 入 率
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	計	$\frac{B+C}{A-D-F}$	$\frac{B}{A-D-F}$
円	円	円	円	%	%
0	289,000	0	289,000	99.7	99.5
0	289,000	0	289,000	99.7	99.5
0	289,000	0	289,000	99.7	99.5
0	0	0	0	100.0	100.0
(0)	(1,800)	(0)	(1,800)	(99.9)	(99.9)
0	289,000	0	289,000	99.7	99.5
0	966,667	0	966,667	99.9	99.1

□ □ □ □ □ □

歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
	円	円	円
款 08使用料及び手数料	12,100	12,100	0
項 01使用料	12,100	12,100	0
目 08交通基盤使用料	12,100	12,100	0
04海岸占用料	12,100	12,100	0
款 14諸収入	387,243	387,243	0
項 07雑入	387,243	387,243	0
目 02雑入	387,243	387,243	0
90保険料負担金	385,073	385,073	0
非常勤職員	385,073	385,073	0
93雑収	2,170	2,170	0
計	399,343	399,343	0

執行状況調

(令和 7年度)

(令和 8年 2月28日現在)

[illegible]

□ □ □ □ □ □

清水港等港湾整備事業特別会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
	円	円	円
款 02使用料及び手数料	2,433,096,311	2,353,574,914	10,584,298
項 01使用料	2,433,096,311	2,353,574,914	10,584,298
目 01清水港使用料	2,433,096,311	2,353,574,914	10,584,298
01港湾使用料	(2,320,607,534) 2,321,285,201	(2,243,609,111) 2,243,609,111	(10,015,719) 10,226,709
港湾使用料	0	0	0
上屋使用料	359,983,144	359,983,144	0
岸壁けい船料	373,065,413	358,525,522	17,802
泊地使用料	364,490	342,130	0
物揚場けい船料	864,386	813,198	0
野積場使用料	185,005,375	170,490,589	640,488
荷さばき地使用料	323,620,255	294,547,658	1,764,016
荷役機械使用料	790,363,040	780,245,263	0
港湾施設用地使用料	167,179,587	166,534,909	644,678
廃油処理施設使用料	3,432,000	3,432,000	0
駐車場施設使用料	39,181,040	39,063,120	117,920
冷凍コンセント使用料	1,320,159	1,320,159	0
ヨット係留施設使用料	(28,599,459) 29,060,142	(25,377,053) 25,377,053	(3,103,150) 3,103,150
プレジャーボート係留施設使用料	(47,629,186) 47,846,170	(42,934,366) 42,934,366	(3,727,665) 3,938,655
02入港料	52,401,610	50,566,482	347,410
03港湾占用料	59,409,500	59,399,321	10,179
公共空地使用料	1,139,200	1,139,200	0
水域占用料	58,270,300	58,260,121	10,179
款 04財産収入	150,847,106	147,242,106	3,605,000
項 01財産運用収入	150,847,106	147,242,106	3,605,000
目 01清水港財産貸付収入	150,847,106	147,242,106	3,605,000
01土地貸付料	148,495,101	144,890,101	3,605,000

(令和 7年度)
(令和 8年 2月28日現在)

不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額			収 入 歩 合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	計		
円	円	円	円	%	%
0	1,369,015	67,568,084	68,937,099	99.9	99.4
0	1,369,015	67,568,084	68,937,099	99.9	99.4
0	1,369,015	67,568,084	68,937,099	99.9	99.4
(0)	(902,338)	(66,080,366)	(66,982,704)	(99.9)	(99.5)
0	1,369,015	66,080,366	67,449,381	99.9	99.4
0	0	0	0	-	-
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	14,522,089	14,522,089	100.0	99.9
0	0	22,360	22,360	100.0	100.0
0	0	51,188	51,188	100.0	100.0
0	0	13,874,298	13,874,298	100.0	99.6
0	0	27,308,581	27,308,581	100.0	99.4
0	0	10,117,777	10,117,777	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	99.6
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	99.6
0	0	0	0	100.0	100.0
(0)	(93,033)	(26,223)	(119,256)	(99.6)	(88.8)
0	553,716	26,223	579,939	98.0	87.4
(0)	(809,305)	(157,850)	(967,155)	(98.2)	(90.4)
0	815,299	157,850	973,149	98.2	90.0
0	0	1,487,718	1,487,718	100.0	99.3
0	0	0	0	100.0	99.9
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	99.9
0	0	0	0	100.0	97.6
0	0	0	0	100.0	97.6
0	0	0	0	100.0	97.6
0	0	0	0	100.0	97.5

□ □ □ □ □ □

清水港等港湾整備事業特別会計

区 分	調 定 額 A 円	収 入 済 額	
		納 期 内 B 円	納 期 後 C 円
02土地貸付更新料	2,352,005	2,352,005	0
款 06諸収入	127,776,946	125,181,311	1,032,205
項 03雑入	127,776,946	125,181,311	1,032,205
目 01雑入	127,776,946	125,181,311	1,032,205
02保険料負担金	487,189	487,189	0
03雑収	(127,000,757) 127,289,757	(124,694,122) 124,694,122	(1,003,505) 1,032,205
計	2,711,720,363	2,625,998,331	15,221,503

(令和 7年度)
(令和 8年 2月28日現在)

不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額			収 入 歩 合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	計		
円	円	円	円	%	%
0	0	0	0	100.0	100.0
12,100	284,400	1,266,930	1,551,330	99.7	98.9
12,100	284,400	1,266,930	1,551,330	99.7	98.9
12,100	284,400	1,266,930	1,551,330	99.7	98.9
0	0	0	0	100.0	100.0
(0)	(36,200)	(1,266,930)	(1,303,130)	(99.9)	(99.1)
12,100	284,400	1,266,930	1,551,330	99.7	98.9
12,100	1,653,415	68,835,014	70,488,429	99.9	99.3

過年度分収入未済額調

(令和8年2月28日現在)

年度	区分		ヨット係留施設使用料		プレジャーボート係留施設使用料		物揚場けい船料		雑 収		合 計	
	件数	収入未済額	件数	収入未済額	件数	収入未済額	件数	収入未済額	件数	収入未済額	件数	収入未済額
令和元年度 以前 (A欄)	件	円	件	円	件	円	件	円	2	112,600	2	112,600
令和2年度											0	0
令和3年度											0	0
令和4年度											0	0
令和5年度	2	460,683							1	135,600	4	596,283
令和6年度			1	5,994							1	5,994
計	0	0	0	0	0	0	0	0	3	248,200	7	714,877
摘 要① (滞納処分 の停止等 の理由)										112,600 (自己破産)		
摘 要② (不納欠損 処分の件 数、額)									1	12,100		
摘 要③ (A欄のう ち、1件 10万円以上 の内訳)												

現金出納調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

区 分	受 入 額			払出額	残 高	出納員領収書 発行総額及び 枚数	現金払込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
公文書開 示負担金	円 0	円 2,270	円 2,270	円 2,270	円 0	円 2,270 28枚	円 2,270 28枚
保証金	円 0	円 1,052,150	円 1,052,150	円 0	円 1,052,150 0	円 1,052,150 1枚	円 1,052,150 1枚
計	円 0	円 1,054,420	円 1,054,420	円 1,054,420	円 0	円 1,054,420 29枚	円 1,054,420 29枚

保管現金有高調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

現 金 保 管 者	区 分	金 額 (円)
清水港管理局長 □□□□□	災害要員の食事代に係る 継続的資金前渡	18,951
清水港管理局長 □□□□□	水防参集時のタクシー料金に 係る継続的資金前渡	0
清水港管理局長 □□□□□	有料駐車場料金に係る 継続的資金前渡	1,500

預 金 調

(令和8年2月28日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残 高 (円)	摘 要
清水銀行本店	無利息型 普通預金	0088633	静岡県清水港管理局 資金前渡者 局長 □□□□□	0	継続的資金前渡
清水銀行本店	無利息型 普通預金	2181680	(自振口) 静岡県清水港管理局 資金前渡者 局長 □□□□□	0	光熱水費 及び電話料 口座引落し
残 高 合 計				0	

(注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関等において、調書調製日現在に保管している公金に関する預貯金について記載する。ただし、共通様式第22号「公有財産調」及び第24号「基金の管理状況調」に記載したものを除く。

2 調書調製日現在、残高0円のものも記載する。

3 「摘要」欄には、当該預金の用途を記載する。

郵 券 等 受 払 調

(令和8年2月28日現在)
(単位:枚、円)

区 分	種 類	令和6年度						令和7年度								摘 要
		繰 越		受 入		払 出		繰 越		受 入		払 出		差引現在高		
		枚数	金 額	枚数	金 額	枚数	金 額	枚数	金 額	枚数	金 額	枚数	金 額	枚数	金 額	
郵 券	2 円券	33	66	20	40	20	40	33	66	0	0	8	16	25	50	文書送付用
	10 円券	44	440	50	500	50	500	44	440	0	0	21	210	23	230	
	52 円券	3	156	0	0	3	156	0	0	0	0	0	0	0	0	
	63 円券	11	693	0	0	10	630	1	63	0	0	0	0	1	63	
	84 円券	40	3,360	0	0	12	1,008	28	2,352	0	0	7	588	21	1,764	
	100 円券	22	2,200	30	3,000	14	1,400	38	3,800	0	0	7	700	31	3,100	
	110 円券	0	0	42	4,620	7	770	35	3,850	0	0	21	2,310	14	1,540	
	120 円券	32	3,840	0	0	2	240	30	3,600	0	0	1	120	29	3,480	
	140 円券	27	3,780	10	1,400	6	840	31	4,340	0	0	16	2,240	15	2,100	
	180 円券	0	0	40	7,200	9	1,620	31	5,580	0	0	16	2,880	15	2,700	
計			14,535		16,760		7,204		24,091		0		9,064		15,027	
収入印紙	100 円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	400 円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	500 円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,000 円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5,000 円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	10,000 円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	20,000 円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計			0		0		0		0		0		0		0	
タクシーチケット	清水タクシー 事業協同組合	34		0		0		0		0		0		0		緊急対応用。6年度 で使用停止し、チ ケットは廃棄した。
計		34		0		0		0		0		0		0		

- (注) 1 本表は、本庁所管室・出先機関等において、郵券、収入印紙、納税証紙、有料道路回数券等、タクシーチケット、その他これらに類するものを保管している場合に記載する。また、出先機関においては、本所、支所、分庁舎等ごとに調製する。
- 2 廃棄または用度室に返納した場合は、支出欄を3段書きとし、上段に使用分、中段に廃棄分、下段に返納分を記載する
- 3 「摘要」欄には、郵券等の用途を記載する。

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
FCM用CRカード	1	99,360					1	99,360					1	99,360	
安定器	1	9,432					1	9,432					1	9,432	
インターフェース カード	2	559,440					2	559,440					2	559,440	
屋外用小型カラーカ メラ	4	885,600					4	885,600					4	885,600	
ガイドローラー	2	484,000					2	484,000			2	484,000	0	0	
開閉用DCG界磁制 御用基板	1	242,000					1	242,000			1	242,000	0	0	
カテナリー用シーブ	16	1,558,680					16	1,558,680					16	1,558,680	
カテナリガイドロー ラー	2	484,000					2	484,000			2	484,000	0	0	
カテナリトロリワイ ヤーロープ	12	1,379,120					12	1,379,120					12	1,379,120	
起伏ワイヤーロープ	5	8,529,687					5	8,529,687					5	8,529,687	
クサビ形ワイヤーソ ケット	2	241,920					2	241,920					2	241,920	
クラッパ型低圧電磁 接触器	2	368,500					2	368,500					2	368,500	
クランプエレメント	30	287,208					30	287,208					30	287,208	
傾転モーター用ブ レーキライニング	8	1,753,600			4	876,800	4	876,800					4	876,800	
ゲートドライブカード	1	133,920					1	133,920					1	133,920	
コンタクトエレメント	20	129,600					20	129,600					20	129,600	
コンディショナーアン プ	1	187,000			1	187,000	0	0					0	0	
コンテナクレーン(機 械関係)	1	20,846,100					1	20,846,100					1	20,846,100	
コンテナクレーン(ワ イヤー関係)	1	29,615,300					1	29,615,300					1	29,615,300	
コンテナクレーン(電 気関係)	1	15,412,100					1	15,412,100					1	15,412,100	
サイリスタエキサイ ター	1	590,198					1	590,198			1	590,198	0	0	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
スイベルジョイント	2	105,300					2	105,300					2	105,300	
スコッチ(車輪止め)	25	189,000					25	189,000					25	189,000	
スプレッドケーブル	1	1,054,080					1	1,054,080					1	1,054,080	
清掃用コンベア板	7	53,900					7	53,900					7	53,900	
耐震電球	94	31,487					94	31,487					94	31,487	
ドライバークード	2	388,800					2	388,800					2	388,800	
トリコロール	3	1,606,000					3	1,606,000					3	1,606,000	
非常用発電機・制御器	1	20,515,000					1	20,515,000					1	20,515,000	
パイプレータ	1	159,300					1	159,300					1	159,300	
パルスジェネレーター	2	248,400					2	248,400					2	248,400	
バグバンド	81	32,670					81	32,670					81	32,670	
光通信モジュール	1	138,600					1	138,600					1	138,600	
ベルトクリーナー	2	459,000					2	459,000					2	459,000	
巻上シーブ	3	583,200					3	583,200					3	583,200	
巻上用マスコン	1	330,000					1	330,000					1	330,000	
巻上ワイヤーロープ	12	14,391,207					12	14,391,207					12	14,391,207	
マスターコントローラー	1	498,440					1	498,440					1	498,440	
メンテナンスツール	2	1,980,000					2	1,980,000					2	1,980,000	
モートルシリンダー	1	495,000					1	495,000					1	495,000	
油圧モーター(トリコロール)	3	1,584,000					3	1,584,000			3	1,584,000	0	0	
ロータリーアクチュエータ	8	8,076,000					8	8,076,000					8	8,076,000	
ローラーチェーン	8	521,700					8	521,700					8	521,700	
機械式チェーン	9	261,250					9	261,250					9	261,250	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
フリッパーアーム	6	1,430,000			2	594,000	4	836,000			2	594,000	2	242,000	
新興津CC4・5号機 走行モーター点検口カ	2	220,000					2	220,000					2	220,000	
新興津CC4・5号機 FCD500/主巻用	1	297,000					1	297,000					1	297,000	
新興津4・5号機 カテ ナリ用シーブ納入	10	1,100,000					10	1,100,000					10	1,100,000	
袖師CC3号機用 ロータリーアクチュ	1	1,188,000					1	1,188,000			1	1,188,000	0	0	
新興津CC4号機 ロータリーアクチュ	1	1,320,000			1	1,320,000	0	0					0	0	
新興津 2号機 巻 上 (JIS G 3525)	2	3,146,000			2	3,146,000	0	0					0	0	
新興津 2号機 横 行 (JIS G 3546)	1	569,800			1	569,800	0	0					0	0	
新興津 2号機 横 行 (JIS G 3546)	1	817,300			1	817,300	0	0					0	0	
新興津 2号機 カテ ナトリ (JIS G	1	176,000			1	176,000	0	0					0	0	
新興津 2号機 カテ ナトリ (JIS G	1	123,200			1	123,200	0	0					0	0	
新興津 2号機 カテ ナトリ (JIS G	2	116,600			2	116,600	0	0					0	0	
袖師 3号機 起伏 (JIS G 3546	1	2,398,000					1	2,398,000					1	2,398,000	
袖師 5号機 横行 (JIS G 3525)	1	540,100			1	540,100	0	0					0	0	
袖師 5号機 横行 (JIS G 3525)	1	363,000			1	363,000	0	0					0	0	
巻上 (JIS G 3525)	2	2,574,000			2	2,574,000	0	0					0	0	
横行 (JIS G 3525)	1	554,400			1	554,400	0	0					0	0	
横行 (JIS G 3525)	1	391,600			1	391,600	0	0					0	0	
ロータリーアクチュ エーター	1	1,188,000					1	1,188,000					1	1,188,000	
係船ビーム(短長 ビーム、アルミ合金	1	995,500					1	995,500					1	995,500	
巻上用マスターコン トローラー	1	429,000			1	429,000	0	0					0	0	
E-2型標識灯	1	214,500			1	214,500	0	0					0	0	
巻上 (JIS G 3525)	2	2,860,000			2	2,860,000	0	0					0	0	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
横行 (JIS G 3546)	1	517,000			1	517,000	0	0					0	0	
横行 (JIS G 3546)	1	742,500			1	742,500	0	0					0	0	
カテナリロリ (JIS G 3525)	1	159,500			1	159,500	0	0					0	0	
カテナリロリ (JIS G 3525)	1	111,100			1	111,100	0	0					0	0	
カテナリロリ (JIS G 3525)	2	105,600			2	105,600	0	0					0	0	
巻上 (JIS G 3525)	2	2,338,600					2	2,338,600					2	2,338,600	
横行 (JIS G 3525)	1	533,500					1	533,500					1	533,500	
横行 (JIS G 3525)	1	332,200					1	332,200					1	332,200	
SCM440/カテナリ シーブ (PCD295)	8	799,920					8	799,920					8	799,920	
SCM440/カテナリ シーブ (PCD350)	2	299,200					2	299,200					2	299,200	
油圧モーター (トリコ ロール)	1	499,950					1	499,950			1	499,950	0	0	
ロータリーアクチュ エーター (取付軸 付)	1	1,199,000					1	1,199,000			1	1,199,000	0	0	
ロータリーアクチュ エーター	1	1,079,100					1	1,079,100					1	1,079,100	
制御弁式据置鉛蓄 電池	9	1,564,200					9	1,564,200			9	1,564,200	0	0	
給電ビットカバー用 受枠 (2レーン用)			1	1,210,000	1	1,210,000	0	0					0	0	
ドライブチェーン			3	924,000	3	924,000	0	0					0	0	
2.8tホイスト (揚程 12m)			1	1,100,000	1	1,100,000	0	0					0	0	
給電ビットカバー (2 レーン用)			1	1,540,000	1	1,540,000	0	0					0	0	
給電ビットカバー用 受枠 (2レーン用)			1	1,210,000	1	1,210,000	0	0					0	0	
給電ビットカバー (2 レーン用)			1	1,540,000	1	1,540,000	0	0					0	0	
ツイストロックピンガ イド			4	495,000			4	495,000					4	495,000	
ツイストロックピン組 品			4	935,000			4	935,000					4	935,000	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
フリップ及びアーム セット(海右用)			1	1,320,000			1	1,320,000					1	1,320,000	
横行/走行用マス ターコントローラー			1	990,000			1	990,000					1	990,000	
ツイストロックピン			1	132,000			1	132,000					1	132,000	
トップ側4～10スパン 用ワイヤーロープ			2	209,000			2	209,000					2	209,000	
エンド側7スパン用ワ イヤーロープ			2	215,600			2	215,600					2	215,600	
IOモジュール			2	330,000			2	330,000					2	330,000	
横行／走行用マス ターコントローラー			1	561,000			1	561,000					1	561,000	
巻上用マスターコン トローラー			1	429,000			1	429,000					1	429,000	
主軸			1	468,600			1	468,600					1	468,600	
軸受プランマープ ロック			2	400,400			2	400,400					2	400,400	
軸受ベアリング			2	429,000			2	429,000					2	429,000	
支持用ワイヤー 2本 1組×1組片側M16			1	312,400			1	312,400					1	312,400	
支持用ワイヤー 2本 1組×1組片側M16			1	312,400			1	312,400					1	312,400	
開閉用ワイヤー 2本 1組×1組片側支給			1	349,800			1	349,800					1	349,800	
開閉用ワイヤー 2本 1組×1組片側支給			1	349,800			1	349,800					1	349,800	
バケット用ワイヤー 2 本1組×1組片側支			1	107,800			1	107,800					1	107,800	
バケット用ワイヤー 2 本1組×1組片側支			1	107,800			1	107,800					1	107,800	
給電ビット6用カバー 受枠			1	1,210,000	1	1,210,000	0	0					0	0	
走行衝突防止LS			1	121,000			1	121,000					1	121,000	
給電ビット5用カバー 受枠			1	990,000	1	990,000	0	0					0	0	
ルームエアコン 壁 掛形 S404ATEV-W			1	299,200	1	299,200	0	0					0	0	
給電ビット6用カバー			1	1,540,000	1	1,540,000	0	0					0	0	
高圧計器用変成器			2	743,600	2	743,600	0	0					0	0	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
給電ビット5用カバー			1	1,210,000	1	1,210,000	0	0					0	0	
支持用ワイヤー 2本 1組×1組片側M16			1	312,400			1	312,400					1	312,400	
支持用ワイヤー 2本 1組×1組片側M16			1	312,400			1	312,400					1	312,400	
開閉用ワイヤー 2本 1組×1組片側支給			1	349,800			1	349,800					1	349,800	
開閉用ワイヤー 2本 1組×1組片側支給			1	349,800			1	349,800					1	349,800	
バケット用ワイヤー 2 本1組×1組片側支			1	107,800			1	107,800					1	107,800	
バケット用ワイヤー 2 本1組×1組片側支			1	107,800			1	107,800					1	107,800	
運転席用サッシアル ミサッシ			1	121,000	1	121,000	0	0					0	0	
運転席用サッシアル ミサッシ			2	220,000	2	220,000	0	0					0	0	
運転席用サッシアル ミサッシ			1	110,000	1	110,000	0	0					0	0	
ルームエアコン 壁 掛形			1	227,700	1	227,700	0	0					0	0	
ストライカ(オモリ受 け台)			1	990,000	1	990,000	0	0					0	0	
ストライカ(台座)			1	770,000	1	770,000	0	0					0	0	
巻上 (JIS G 3525)			2	3,171,630			2	3,171,630					2	3,171,630	
横行 (JIS G 3546)			1	712,800			1	712,800					1	712,800	
横行 (JIS G 3546)			1	995,500			1	995,500					1	995,500	
カテナリロリ (JIS G 3525)			1	208,120			1	208,120					1	208,120	
カテナリロリ (JIS G 3525)			1	145,200			1	145,200					1	145,200	
カテナリロリ (JIS G 3525)			2	135,520			2	135,520					2	135,520	
起伏 (JIS G 3546)			1	4,565,000			1	4,565,000					1	4,565,000	
巻上 (JIS G 3525)			2	2,841,630			2	2,841,630					2	2,841,630	
カテナリ (JIS G 3546)			2	638,000			2	638,000					2	638,000	
カテナリ (JIS G 3546)			2	336,600			2	336,600					2	336,600	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
FCD500/横行シーブ (PCD567)			6	1,452,000	6	1,452,000	0	0					0	0	
FCD500/横行シーブ (PCD567)			2	484,000			2	484,000					2	484,000	
FCD500/カテナリシーブ (PCD315)			6	792,000			6	792,000					6	792,000	
トリガーコイル			1	151,800	1	151,800	0	0					0	0	
ノイズフィルタ			1	110,000	1	110,000	0	0					0	0	
トリコロール			2	1,100,000			2	1,100,000					2	1,100,000	
誘導電動機			1	330,000	1	330,000	0	0					0	0	
支持用ワイヤー 2本 1組×1組片側M16			1	312,400			1	312,400					1	312,400	
支持用ワイヤー 2本 1組×1組片側M16			1	312,400			1	312,400					1	312,400	
開閉用ワイヤー 2本 1組×1組片側支給			1	349,800			1	349,800					1	349,800	
開閉用ワイヤー 2本 1組×1組片側支給			1	349,800			1	349,800					1	349,800	
バケット用ワイヤー 2 本1組×1組 片側支			1	107,800			1	107,800					1	107,800	
バケット用ワイヤー 2 本1組×1組 片側支			1	107,800			1	107,800					1	107,800	
トリコロール			1	550,000			1	550,000					1	550,000	
ロータリーアクチュ エーター(取付軸			1	1,375,000			1	1,375,000					1	1,375,000	
ベルマウス FEP30 用 ベルマウス FM			10	12,760			10	12,760					10	12,760	
ハンドホール OK式 ハンドホール(国交			2	235,400			2	235,400					2	235,400	
鉄蓋 土木用鉄蓋 車道用 SF-VGKP			2	264,000			2	264,000					2	264,000	
開閉パール PH-1			1	24,200			1	24,200					1	24,200	
EFP管 エフレックス FP-30 150m×2			1	349,800			1	349,800					1	349,800	
埋設標識テープ 通 信ケーブル用 150			1	13,662			1	13,662					1	13,662	
江尻地区フラップ ゲート アルミ合金			1	5,445,000	1	5,445,000	0	0					0	0	
スプレッド表示灯 (青・赤・黄・緑の4			1	748,000	1	748,000	0	0					0	0	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
ワイヤー捌き付電動ウインチ			1	4,400,000			1	4,400,000			1	4,400,000	0	0	
ワイヤーロープ			1	440,000			1	440,000			1	440,000	0	0	
発電機			1	3,960,000			1	3,960,000			1	3,960,000	0	0	
船揚場レール			1	19,690,000	1	19,690,000	0	0					0	0	
新興津CC ベース			16	844,800			16	844,800					16	844,800	
新興津CC 埋設基礎金物			16	4,400,000			16	4,400,000					16	4,400,000	
新興津CC アンカーボルト			64	3,907,200			64	3,907,200					64	3,907,200	
新興津CC 蓋			12	4,224,000			12	4,224,000					12	4,224,000	
新興津CC 蓋			4	1,364,000			4	1,364,000					4	1,364,000	
袖師CC 埋設基礎金物			2	1,311,200			2	1,311,200					2	1,311,200	
袖師CC 埋設基礎金物			6	4,620,000			6	4,620,000					6	4,620,000	
袖師CC アンカーボルト			64	668,800			64	668,800					64	668,800	
V型防舷材			4	5,063,520	4	5,063,520	0	0					0	0	
取付金具			24	546,480	24	546,480	0	0					0	0	
道路照明灯(ナトリウム灯 180W相当)			12	1,452,000	12	1,452,000	0	0					0	0	
給電ビット1カバー用受枠			1	528,000			1	528,000					1	528,000	
江尻地区船揚場船台車 台車前側			3	5,115,000			3	5,115,000					3	5,115,000	
江尻地区船揚場船台車 台車後側			3	3,960,000			3	3,960,000					3	3,960,000	
江尻地区船揚場船台車 付属品			3	825,000			3	825,000					3	825,000	
柱(取付部品込) φ60.5×2.3			23	480,953			23	480,953					23	480,953	
胴縁(必要部品込) φ34.0×2.3			23	290,191			23	290,191					23	290,191	
縦胴縁(必要部品込)			6	144,804			6	144,804					6	144,804	
縦胴縁(必要部品込)			1	259,315			1	259,315					1	259,315	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
番線			1	15,730			1	15,730					1	15,730	
丸棒			6	2,904			6	2,904					6	2,904	
有刺鉄線			1	50,402			1	50,402					1	50,402	
鋼管基礎			23	167,992			23	167,992					23	167,992	
巻上 (JIS G 3525)			2	3,302,860			2	3,302,860					2	3,302,860	
横行 (JIS G 3546)			1	712,800			1	712,800					1	712,800	
横行 (JIS G 3546)			1	995,500			1	995,500					1	995,500	
カテナリロリ (JIS G 3525)			1	208,120			1	208,120					1	208,120	
カテナリロリ (JIS G 3525)			1	145,200			1	145,200					1	145,200	
カテナリロリ (JIS G 3525)			2	135,520			2	135,520					2	135,520	
ロータリーアクチュエーター(取付軸)			1	1,375,000			1	1,375,000					1	1,375,000	
支持用ワイヤー 2本1組×1組片側M16			1	312,400			1	312,400					1	312,400	
支持用ワイヤー 2本1組×1組片側M16			1	312,400			1	312,400					1	312,400	
開閉用ワイヤー 2本1組×1組片側支給			1	349,800			1	349,800					1	349,800	
開閉用ワイヤー 2本1組×1組片側支給			1	349,800			1	349,800					1	349,800	
バケット用ワイヤー 2本1組×1組 片側支			1	107,800			1	107,800					1	107,800	
バケット用ワイヤー 2本1組×1組 片側支			1	107,800			1	107,800					1	107,800	
新興津CC1～3号機 油圧モーター(ト			2	1,100,000			2	1,100,000					2	1,100,000	
新興津CC1～3号機 油圧モーター(ト			2	1,100,000			2	1,100,000					2	1,100,000	
新興津CC4.5号機 ロータリーアクチュ			1	1,375,000			1	1,375,000					1	1,375,000	
袖師CC5号機 トリコロール			2	1,100,000			2	1,100,000					2	1,100,000	
袖師CC5号機 トリコロール			2	1,100,000			2	1,100,000					2	1,100,000	
新興津CC4・5号機 ロータリーアクチュ			1	1,375,000			1	1,375,000					1	1,375,000	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
LED灯ろう			1	340,120	1	340,120	0	0					0	0	
袖師CC5号機 トリ コロール			2	1,100,000			2	1,100,000					2	1,100,000	
新興津CC4・5号機 ロータリーアクチュ			1	1,375,000			1	1,375,000					1	1,375,000	
難燃重耐油ベルト							0	0	1	5,379,000	1	5,379,000	0	0	
現場使用材料							0	0	1	99,000	1	99,000	0	0	
袖師CC3号機 ア ナログエキサイタユ							0	0	1	550,000	1	550,000	0	0	
袖師CC3号機 I/O モジュール							0	0	2	176,000			2	176,000	
袖師CC5号機 空 冷ヒートポンプ式エ							0	0	1	429,000	1	429,000	0	0	
袖師CC3号機トラベ リングケーブル							0	0	1	1,595,000	1	1,595,000	0	0	
ケーブルリール、ガ イドゴム、押えゴム							0	0	23	1,408,000	23	1,408,000	0	0	
巻上用マスターコン トローラー							0	0	1	484,000			1	484,000	
横行/走行用マス ターコントローラー							0	0	1	616,000			1	616,000	
袖師CC3号機 ア ナログエキサイタユ							0	0	1	550,000			1	550,000	
ガソリンエンジン駆 動式常温水高圧洗							0	0	1	751,300	1	751,300	0	0	
陸側レールクランプ 用ソレノイドバルブ							0	0	1	220,000			1	220,000	
第一機内用コンベヤ							0	0	1	1,848,000			1	1,848,000	
第二機内用コンベヤ							0	0	1	979,000			1	979,000	
フィーダ用コンベヤ							0	0	1	473,000			1	473,000	
ルームエアコン 壁 掛形 重耐塩害仕							0	0	1	297,000	1	297,000	0	0	
走行用バルスジェネ レーター							0	0	1	770,000			1	770,000	
高圧真空遮断器							0	0	1	330,000			1	330,000	
デジタル形過電流 継電器							0	0	1	37,400			1	37,400	
電磁比例切換弁							0	0	4	1,584,000			4	1,584,000	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
袖師CC3号機 スプレッド用アクチュ							0	0	1	1,430,000			1	1,430,000	
新興津CC4・5号機 スプレッド用アクチュ							0	0	2	3,190,000			2	3,190,000	
新興津CC4・5号機ワイヤーロープ 巻上							0	0	4	6,600,000			4	6,600,000	
新興津CC4・5号機ワイヤーロープ カテナリ							0	0	4	1,173,920			4	1,173,920	
新興津CC4・5号機ワイヤーロープ カテナリ							0	0	4	619,520			4	619,520	
新興津CC6号機ワイヤーロープ 巻上 (IIS							0	0	2	5,588,000			2	5,588,000	
新興津CC6号機ワイヤーロープ 横行海側							0	0	1	1,540,000			1	1,540,000	
新興津CC6号機ワイヤーロープ 横行陸側							0	0	1	990,000			1	990,000	
新興津CC6号機ワイヤーロープ カテナリ海側							0	0	1	473,000			1	473,000	
新興津CC6号機ワイヤーロープ カテナリ陸側							0	0	1	299,200			1	299,200	
新興津CC6号機ワイヤーロープ カテナリ間接							0	0	1	288,200			1	288,200	
袖師CC3号機ワイヤーロープ 巻上 (IIS G							0	0	2	2,833,600			2	2,833,600	
袖師CC3号機ワイヤーロープ 横行 (IIS G							0	0	1	693,000			1	693,000	
袖師CC3号機ワイヤーロープ 横行 (IIS G							0	0	1	461,560			1	461,560	
エレベーター用トラベリングケーブル							0	0	1	990,000	1	990,000	0	0	
ステンレスグレーチング							0	0	1	481,250	1	481,250	0	0	
支持用ワイヤー HC 6×Fi(29) Z撚							0	0	1	330,000			1	330,000	
支持用ワイヤー HC 6×Fi(29) S撚							0	0	1	330,000			1	330,000	
開閉用ワイヤー HC 6×Fi(29) Z撚							0	0	1	357,500			1	357,500	
開閉用ワイヤー HC 6×Fi(29) S撚							0	0	1	357,500			1	357,500	
バケット用ワイヤー HC 6×Fi(29) Z撚							0	0	1	110,000			1	110,000	
バケット用ワイヤー HC 6×Fi(29) S撚							0	0	1	110,000			1	110,000	
傾転モーター用ブレーキライニング							0	0	1	330,000			1	330,000	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

区分 品名	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
標識灯ラッコⅡ							0	0	1	511,500	1	511,500	0	0	
チップアンローダー 用ワイヤーロープ							0	0	8	880,000	6	660,000	2	220,000	
支持用ワイヤー HC 6×Fi(29) Z撚							0	0	1	330,000			1	330,000	
支持用ワイヤー HC 6×Fi(29) S撚							0	0	1	330,000			1	330,000	
開閉用ワイヤー HC 6×Fi(29) Z撚							0	0	1	357,500			1	357,500	
開閉用ワイヤー HC 6×Fi(29) S撚							0	0	1	357,500			1	357,500	
バケット用ワイヤー HC 6×Fi(29) Z撚							0	0	1	110,000			1	110,000	
バケット用ワイヤー HC 6×Fi(29) S撚							0	0	1	110,000			1	110,000	
塚間(C)地区胸壁開 口部門扉 蛇腹門扉							0	0	1	2,640,000	1	2,640,000	0	0	
新興津CC6号機 電磁比例切換弁(U)							0	0	4	1,320,000	4	1,320,000	0	0	
油圧ホース							0	0	4	22,000			4	22,000	
油圧ホース							0	0	2	11,440			2	11,440	
油圧ホース							0	0	6	34,980			6	34,980	
油圧ホース							0	0	2	11,880			2	11,880	
油圧ホース							0	0	2	13,200			2	13,200	
油圧ホース							0	0	1	7,810			1	7,810	
油圧ホース							0	0	2	24,200			2	24,200	
油圧ホース							0	0	2	18,370			2	18,370	
油圧ホース							0	0	2	51,480			2	51,480	
油圧ホース							0	0	2	58,740			2	58,740	
新興津CC6号機 出 力モジュール							0	0	1	572,000			1	572,000	
富士見チップアン ローダー給電ケーブル							0	0	1	2,992,000	1	2,992,000	0	0	
支持用ワイヤー HC 6×Fi(29) Z撚							0	0	1	330,000			1	330,000	

材 料 品 受 払 調

(令和8年2月28日現在)

品名 区分	前年度(R6)						今年度(R7)								摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
支持用ワイヤー HC 6×Fi(29) S燃							0	0	1	330,000			1	330,000	
開閉用ワイヤー HC 6×Fi(29) Z燃							0	0	1	357,500			1	357,500	
開閉用ワイヤー HC 6×Fi(29) S燃							0	0	1	357,500			1	357,500	
バケット用ワイヤー HC 6×Fi(29) Z燃							0	0	1	110,000	1	110,000	0	0	
バケット用ワイヤー HC 6×Fi(29) S燃							0	0	1	110,000	1	110,000	0	0	
富士見チップアン ローダー2号機 引							0	0	1	550,000	1	550,000	0	0	
富士見PU1号機 ス ピーカー							0	0	1	143,000			1	143,000	
新興津CC4・5号機 ツイストロックピン用							0	0	4	360,500	4	360,500	0	0	
新興津CC4・5号機 ツイストロックピン用							0	0	4	959,500	4	959,500	0	0	
計	458	170,792,469	471	141,911,133	107	68,773,420	822	243,930,182	144	62,524,550	82	39,422,398	884	267,032,334	

□ □ □ □ □ □

歳入歳出外現金調

交通基盤部 清水港管理局

(令和 6年度)
(令和 7年 3月31日現在)

区 分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
保証金	円 2,025,000	円 200,000	円 2,025,000	円 200,000	
計	2,025,000	200,000	2,025,000	200,000	

□ □ □ □ □ □

歳入歳出外現金調

交通基盤部 清水港管理局

(令和 7年度)
(令和 8年 2月28日現在)

区 分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
保証金	円 200,000	円 1,630,750	円 1,252,150	円 578,600	
計	200,000	1,630,750	1,252,150	578,600	

一般会計

令和 6年度
(令和 7年 5月31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
款 04 経営管理費	1,414,661	1,414,661	0	
項 01 経営管理費	1,414,661	1,414,661	0	
目 01 一般総務費	1,414,661	1,414,661	0	
01 報酬	305,140	305,140	0	
03 非常勤職員報酬	305,140	305,140	0	
04 共済費	1,105,332	1,105,332	0	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	18,219	18,219	0	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	1,087,113	1,087,113	0	
08 旅費	4,189	4,189	0	
01 その他の旅費	4,189	4,189	0	
款 05 暮らし・環境費	0	0	0	
項 04 環境費	0	0	0	
目 01 環境政策費	0	0	0	
12 委託料	0	0	0	
款 06 スポーツ・文化観光費	0	0	0	
項 04 観光交流費	0	0	0	
目 01 観光費	0	0	0	
14 工事請負費	0	0	0	
款 09 交通基盤費	4,475,885,630	4,475,885,630	0	
項 01 交通基盤管理費	321,944	321,944	0	
目 02 交通基盤企画費	321,944	321,944	0	
08 旅費	2,760	2,760	0	
02 普通旅費	2,760	2,760	0	
18 負担金、補助及び交付 金	319,184	319,184	0	
項 04 道路費	19,800	19,800	0	
目 02 道路橋りょう新設改良 費	19,800	19,800	0	
12 委託料	19,800	19,800	0	
項 05 河川砂防費	226,467	226,467	0	

一般会計

令和 6年度
(令和 7年 5月31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
目 01河川砂防管理費	213,000	213,000	0	
10 需用費	143,058	143,058	0	
01 その他の需用費	143,058	143,058	0	
11 役務費	69,942	69,942	0	
目 02河川改良費	13,467	13,467	0	
10 需用費	13,467	13,467	0	
02 食糧費	13,467	13,467	0	
項 06港湾費	4,475,317,419	4,475,317,419	0	
目 01港湾管理費	8,970,940	8,970,940	0	
08 旅費	1,220	1,220	0	
02 普通旅費	1,220	1,220	0	
12 委託料	8,969,720	8,969,720	0	
目 02港湾建設費	4,466,346,479	4,466,346,479	0	
01 報酬	1,940,755	1,940,755	0	
03 非常勤職員報酬	1,940,755	1,940,755	0	
03 職員手当等	776,947	776,947	0	
01 その他の職員手当等	776,947	776,947	0	
04 共済費	645,024	645,024	0	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	144,808	144,808	0	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	500,216	500,216	0	
08 旅費	123,841	123,841	0	
01 その他の旅費	48,351	48,351	0	
02 普通旅費	75,490	75,490	0	
10 需用費	48,898,247	48,898,247	0	
01 その他の需用費	48,898,247	48,898,247	0	
11 役務費	1,968,595	1,968,595	0	
12 委託料	588,955,663	588,955,663	0	
13 使用料及び賃借料	2,020,213	2,020,213	0	

一般会計

令和 6年度
(令和 7年 5月31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
14 工事請負費	3,777,823,800	3,777,823,800	0	
16 公有財産購入費	34,711,677	34,711,677	0	
17 備品購入費	1,098,020	1,098,020	0	
18 負担金、補助及び交付金	2,528,297	2,528,297	0	
21 補償、補填及び賠償金	4,806,000	4,806,000	0	
26 公課費	49,400	49,400	0	
款 12 災害対策費	3,140	3,140	0	
項 05 土木施設災害復旧費	0	0	0	
目 02 現年災害土木復旧費	0	0	0	
12 委託料	0	0	0	
項 07 災害対策諸費	3,140	3,140	0	
目 01 災害対策本部費	3,140	3,140	0	
08 旅費	3,140	3,140	0	
02 普通旅費	3,140	3,140	0	
計	4,477,303,431	4,477,303,431	0	

清水港等港湾整備事業特別会計

令和 6年度
(令和 7年 5月31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
款 01港湾事業費	3,223,158,787	3,223,158,787	0	
項 01港湾管理費	1,115,481,809	1,115,481,809	0	
目 01清水港港湾管理費	1,115,481,809	1,115,481,809	0	
01 報酬	3,929,921	3,929,921	0	
03 非常勤職員報酬	3,929,921	3,929,921	0	
03 職員手当等	1,577,175	1,577,175	0	
01 その他の職員手当等	1,577,175	1,577,175	0	
04 共済費	1,365,172	1,365,172	0	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	306,860	306,860	0	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	1,058,312	1,058,312	0	
07 報償費	216,482	216,482	0	
02 買上金	216,482	216,482	0	
08 旅費	2,265,936	2,265,936	0	
01 その他の旅費	196,210	196,210	0	
02 普通旅費	2,069,726	2,069,726	0	
10 需用費	263,260,347	263,260,347	0	
01 その他の需用費	263,249,347	263,249,347	0	
02 食糧費	11,000	11,000	0	
11 役務費	65,390,391	65,390,391	0	
12 委託料	559,895,463	559,895,463	0	
13 使用料及び賃借料	8,683,525	8,683,525	0	
14 工事請負費	120,312,000	120,312,000	0	
15 原材料費	52,890,133	52,890,133	0	
17 備品購入費	639,690	639,690	0	
18 負担金、補助及び交付 金	35,052,474	35,052,474	0	
21 補償、補填及び賠償金	0	0	0	
26 公課費	3,100	3,100	0	
項 02 施設整備費	2,107,676,978	2,107,676,978	0	

□ □ □ □ □ □

清水港等港湾整備事業特別会計

令和 6年度
(令和 7年 5月31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
目 01 清水港施設整備費	2,107,676,978	2,107,676,978	0	
10 需用費	495,000	495,000	0	
01 その他の需用費	495,000	495,000	0	
12 委託料	39,141,000	39,141,000	0	
13 使用料及び賃借料	30,968,800	30,968,800	0	
14 工事請負費	1,938,207,200	1,938,207,200	0	
15 原材料費	89,461,000	89,461,000	0	
21 補償、補填及び賠償金	9,403,978	9,403,978	0	
計	3,223,158,787	3,223,158,787	0	

一般会計

令和 7年度
(令和 8年 2月28日現在)

区 分	令 達 予 算 額 円	支 出 済 額 円	支 出 未 済 額 円	摘 要
款 03 総務費	3,759,800	3,032,853	726,947	
項 01 総務費	3,759,800	3,032,853	726,947	
目 01 一般総務費	3,759,800	3,032,853	726,947	
01 報酬	1,841,000	1,465,730	375,270	
03 非常勤職員報酬	1,841,000	1,465,730	375,270	
03 職員手当等	444,000	354,484	89,516	
01 その他の職員手当等	444,000	354,484	89,516	
04 共済費	1,441,800	1,193,136	248,664	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	119,000	100,018	18,982	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	1,322,800	1,093,118	229,682	
08 旅費	33,000	19,503	13,497	
01 その他の旅費	33,000	19,503	13,497	
款 06 くらし・環境費	1,300,000	165,000	1,135,000	
項 04 環境費	1,300,000	165,000	1,135,000	
目 01 環境政策費	1,300,000	165,000	1,135,000	
12 委託料	1,300,000	165,000	1,135,000	
款 07 スポーツ・文化観光費	9,324,000	9,324,000	0	
項 04 観光交流費	9,324,000	9,324,000	0	
目 01 観光費	9,324,000	9,324,000	0	
14 工事請負費	9,324,000	9,324,000	0	
款 10 交通基盤費	5,085,953,665	1,780,092,321	3,305,861,344	
項 01 交通基盤管理費	313,750	13,750	300,000	
目 02 交通基盤企画費	313,750	13,750	300,000	
08 旅費	13,750	13,750	0	
02 普通旅費	13,750	13,750	0	
18 負担金、補助及び交付 金	300,000	0	300,000	
項 03 道路費	140,410	140,410	0	
目 02 道路橋りょう新設改良 費	140,410	140,410	0	

一般会計

令和 7年度
(令和 8年 2月28日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
10 需用費	78,360	78,360	0	
01 その他の需用費	78,360	78,360	0	
11 役務費	17,650	17,650	0	
12 委託料	6,600	6,600	0	
26 公課費	37,800	37,800	0	
項 04 河川砂防費	121,000	68,543	52,457	
目 01 河川砂防管理費	95,000	48,543	46,457	
10 需用費	30,000	0	30,000	
01 その他の需用費	30,000	0	30,000	
11 役務費	65,000	48,543	16,457	
目 02 河川改良費	26,000	20,000	6,000	
10 需用費	26,000	20,000	6,000	
02 食糧費	26,000	20,000	6,000	
項 05 港湾費	5,085,378,505	1,779,869,618	3,305,508,887	
目 01 港湾管理費	38,751,964	379,500	38,372,464	
08 旅費	76,420	0	76,420	
02 普通旅費	76,420	0	76,420	
12 委託料	3,829,044	0	3,829,044	
13 使用料及び賃借料	379,500	379,500	0	
18 負担金、補助及び交付金	34,467,000	0	34,467,000	
目 02 港湾建設費	5,046,626,541	1,779,490,118	3,267,136,423	
01 報酬	2,108,655	1,699,397	409,258	
03 非常勤職員報酬	2,108,655	1,699,397	409,258	
03 職員手当等	860,440	829,358	31,082	
01 その他の職員手当等	860,440	829,358	31,082	
04 共済費	759,465	598,973	160,492	
01 地方公務員共済組合に対する負担金	174,799	149,328	25,471	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	584,666	449,645	135,021	

一般会計

令和 7年度
(令和 8年 2月28日現在)

区 分	令 達 予 算 額 円	支 出 済 額 円	支 出 未 済 額 円	摘 要
08 旅費	187,651	127,377	60,274	
01 その他の旅費	57,651	39,917	17,734	
02 普通旅費	130,000	87,460	42,540	
10 需用費	7,320,683	5,705,088	1,615,595	
01 その他の需用費	7,320,683	5,705,088	1,615,595	
11 役務費	3,507,950	2,690,831	817,119	
12 委託料	1,003,846,700	233,514,300	770,332,400	
13 使用料及び賃借料	4,206,800	3,987,883	218,917	
14 工事請負費	3,993,009,986	1,519,664,200	2,473,345,786	
18 負担金、補助及び交付金	11,180,611	1,131,611	10,049,000	
21 補償、補填及び賠償金	19,524,200	9,524,200	10,000,000	
26 公課費	113,400	16,900	96,500	
款 13 災害対策費	13,000,000	0	13,000,000	
項 05 土木施設災害復旧費	13,000,000	0	13,000,000	
目 02 現年災害土木復旧費	13,000,000	0	13,000,000	
14 工事請負費	13,000,000	0	13,000,000	
計	5,113,337,465	1,792,614,174	3,320,723,291	

清水港等港湾整備事業特別会計

令和 7年度
(令和 8年 2月28日現在)

区 分	令 達 予 算 額 円	支 出 済 額 円	支 出 未 済 額 円	摘 要
款 01港湾事業費	5,203,816,571	1,898,156,950	3,305,659,621	
項 01港湾管理費	1,248,791,571	770,538,750	478,252,821	
目 01清水港港湾管理費	1,248,791,571	770,538,750	478,252,821	
01 報酬	4,160,000	3,478,219	681,781	
03 非常勤職員報酬	4,160,000	3,478,219	681,781	
03 職員手当等	1,684,000	1,682,241	1,759	
01 その他の職員手当等	1,684,000	1,682,241	1,759	
04 共済費	1,602,000	1,249,565	352,435	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	360,000	311,092	48,908	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	1,242,000	938,473	303,527	
07 報償費	424,500	225,154	199,346	
01 その他の報償費	10,500	10,500	0	
02 買上金	414,000	214,654	199,346	
08 旅費	2,450,632	1,868,264	582,368	
01 その他の旅費	243,000	192,058	50,942	
02 普通旅費	2,207,632	1,676,206	531,426	
10 需用費	309,294,399	242,499,790	66,794,609	
01 その他の需用費	309,283,399	242,499,790	66,783,609	
02 食糧費	11,000	0	11,000	
11 役務費	54,257,380	39,750,690	14,506,690	
12 委託料	600,936,500	340,471,408	260,465,092	
13 使用料及び賃借料	8,911,691	2,670,855	6,240,836	
14 工事請負費	192,848,771	84,756,000	108,092,771	
15 原材料費	46,984,730	29,925,750	17,058,980	
17 備品購入費	1,555,900	562,650	993,250	
18 負担金、補助及び交付 金	23,400,368	21,398,164	2,002,204	
21 補償、補填及び賠償金	277,000	0	277,000	
26 公課費	3,700	0	3,700	

清水港等港湾整備事業特別会計

令和 7年度
(令和 8年 2月28日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
項 02 施設整備費	3,955,025,000	1,127,618,200	2,827,406,800	
目 01 清水港施設整備費	3,955,025,000	1,127,618,200	2,827,406,800	
10 需用費	5,505,000	3,104,200	2,400,800	
01 その他の需用費	5,505,000	3,104,200	2,400,800	
11 役務費	296,000	0	296,000	
12 委託料	114,043,000	16,689,800	97,353,200	
14 工事請負費	3,657,706,484	1,079,075,400	2,578,631,084	
15 原材料費	57,954,900	28,748,800	29,206,100	
21 補償、補填及び賠償金	119,519,616	0	119,519,616	
計	5,203,816,571	1,898,156,950	3,305,659,621	

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和6年度)

節 名	会計	款	項	目	執行済額 (円)	
						うち、5年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般会計	交通基盤費	道路費	道路橋りょう新設改良費	19,800	0
	〃	〃	港湾費	港湾管理費	8,969,720	7,898,000
	〃	〃	〃	港湾建設費	588,955,663	329,788,600
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	559,895,463	12,815,800
	〃	〃	施設整備費	清水港施設整備費	39,141,000	24,637,000
計					1,196,981,646	375,139,400
(14) 工事請負費	一般会計	スポーツ・文化観光費	観光交流費	観光費	8,107,000	0
	〃	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	3,777,823,800	2,079,657,200
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	120,312,000	19,000,000
	〃	〃	施設整備費	清水港施設整備費	1,938,207,200	1,252,300,200
計					5,844,450,000	3,350,957,400
(16) 公有財産購入費	一般会計	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	34,711,677	3,534,896
計					34,711,677	3,534,896
(17) 備品購入費	一般会計	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	1,098,020	1,098,020
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	639,690	0
計					1,737,710	1,098,020
(18) 負担金補助金及び交付金	一般会計	交通基盤費		交通基盤企画費	319,184	0
	一般会計	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	2,528,297	1,010,575
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	35,052,474	0
計					37,899,955	1,010,575
(21) 補償、補填及び賠償金	一般会計	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	4,806,000	0
	特別会計	港湾事業費	施設整備費	清水港施設整備費	0	0
	〃	〃	施設整備費	清水港施設整備費	9,403,978	0
計					14,209,978	1,010,575

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和7年度)

(令和8年2月28日現在)

節 名	会計	款	項	目	執行済額 (円)	
						うち、6年度からの繰越額分
(12)委託料	一般会計	くらし・環境費	環境費	環境政策費	995,500	0
	〃	交通基盤費	道路費	道路橋りょう新設改良費	6,600	0
	〃	〃	港湾費	港湾管理費	0	0
	〃	〃	〃	港湾建設費	737,017,049	534,481,600
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	608,962,836	14,680,955
	〃	〃	施設整備費	清水港施設整備費	107,046,000	39,065,000
計					1,454,027,985	588,227,555
(14)工事請負費	一般会計	スポーツ・文化観光費	観光交流費	観光費	9,324,000	8,118,000
	〃	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	2,715,165,200	1,753,881,200
	〃	災害対策費	土木施設災害復旧費	現年災害土木復旧費	13,000,000	0
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	137,268,700	28,314,300
	〃	〃	施設整備費	清水港施設整備費	3,132,921,300	1,154,483,000
計					6,007,679,200	2,944,796,500
(16)公有財産購入費						
計					0	0
(17)備品購入費	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	1,467,950	0
計					1,467,950	0
(18)負担金補助金及び交付金	一般会計	交通基盤費	交通基盤管理費	交通基盤企画費	300,000	0
	〃	交通基盤費	港湾費	港湾管理費	34,579,535	0
	〃	〃	〃	港湾建設費	1,180,611	1,131,611
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	21,485,566	0
計					57,545,712	1,131,611
(21)補償、補填及び賠償金	一般会計	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	9,524,200	9,524,200
	特別会計	港湾事業費	施設整備費	清水港施設整備費	0	0
	〃	〃	施設整備費	清水港施設整備費	90,618,308	0
計					100,142,508	10,655,811

委 託 料 に 関 す る 調

(令和6年度)

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当 初 設計金額 円	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額 円	委託業務 の 内 容	摘要
				当初額 円	変 更 増減額 円	計						
1	公用車定期点検業務委託	大甲自動車工業㈱	19,800	19,800	0	19,800	随契	6.4.19 6.3.31	6.6.12 6.12.11 小計	13,200 6,600 19,800	車両定期点検	随契 1号 (少額) 11と科目 集合
		小計	19,800	19,800		19,800				19,800		
	道路橋りょう新設改良費	道路橋りょう新設改良費計	19,800	19,800	0	19,800				19,800		
2	静岡県清水港管理局港湾統計データ入力関連業務委託	(株)ベルキャリアール	997,150	997,150		997,150	随契	6.4.4 6.9.30	6.5.31 6.6.28 6.7.29 6.8.26 6.9.24 6.10.22 小計	152,625 172,975 162,800 168,905 168,905 170,940 997,150	港湾統計データ入力	随契 1号 (少額)
3	静岡県清水港管理局港湾統計データ入力関連業務委託(下半期)	(株)ベルキャリアール	998,000	997,150		997,150	随契	6.10.1 7.3.31	R7.3.17	74,570	港湾統計データ入力	随契 1号 (少額) 49と科目 集合
		小計	1,995,150	1,994,300	0	1,994,300				1,071,720		
	港湾管理費	工事関係小計	7,766,000	7,370,000	792,000	8,162,000				7,898,000		
		港湾管理費計	9,761,150	9,364,300	792,000	10,156,300				8,969,720		
4	清水港海岸陸間(三保1)操作管理業務委託	静岡市	1,136,114	1,136,114		1,136,114	随契	6.4.1 7.3.31	7.4.30 小計	1,136,114 1,136,114	海岸陸間操作管理業務	随契 2号 (不適)
5	清水港海岸陸間(三保2)操作管理業務委託	㈱三保マリーナ	215,150	178,404		178,404	随契	6.4.1 9.3.31	7.4.25 小計	59,468 59,468	海岸陸間操作管理業務	随契 1号 (少額) R6長期
6	清水港海岸陸間(三保3)操作管理業務委託	㈱三保造船所	268,612	264,000		264,000	随契	6.4.1 7.3.31	6.4.17 小計	264,000 264,000	海岸陸間操作管理業務	随契 1号 (少額)
7	清水港海岸陸間(折戸・富士見・日の出・巴・三保)操作管理業務委託	東海フッチャーサービス ㈱清水支社	3,729,292	2,886,400		2,886,400	随契	6.4.1 7.3.31	7.4.28 小計	2,886,400 2,886,400	海岸陸間操作管理業務	随契 2号 (不適)
8	清水港海岸陸間・水門(抽師)操作管理業務委託	鈴与セキュリティサービス㈱ 静岡支店	573,735	396,000		396,000	随契	6.4.1 7.3.31	6.4.30 小計	396,000 396,000	海岸陸間操作管理業務	随契 1号 (少額)
9	清水港海岸陸間(三保4)操作管理業務委託	日本軽金属(株)清水工場	215,150	142,560		142,560	随契	6.4.1 9.3.31	7.4.28 小計	47,520 47,520	海岸陸間操作管理業務	随契 2号 (少額) R6長期
10	清水港海岸陸間(三保5)操作管理業務委託	三和運輸(株)	645,453	514,800		514,800	随契	6.4.1 9.3.31	7.4.28 小計	171,600 171,600	海岸陸間操作管理業務	随契 1号 (少額) R6長期
11	公用車定期点検業務委託	大甲自動車工業㈱	72,600	72,600		72,600	随契	6.4.19 7.3.31	6.8.9 6.9.2 6.9.2 7.2.5 7.2.13 7.2.13 7.2.27 小計	6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 13,200 52,800	車両定期点検	随契 1号 (少額) 1と科目 集合
12	マイクロフィルム作成等業務委託	㈱工業複写センター	783,860	783,860		783,860	随契	6.11.15 7.3.14	R7.3.27 小計	783,761 783,761	マイクロフィルム作成等業務	随契 1号 (少額)
13	木皮焼却場産業廃棄物収集・運搬及び処理業務委託(混合物)	㈱総合美装ワタナベ	990,000	990,000		990,000	随契	6.12.13 7.2.28	7.2.3 小計	990,000 990,000	産業廃棄物収集運搬処分業務	随契 1号 (少額)
14	木皮焼却場産業廃棄物収集・運搬及び処理業務委託(混合物)	㈱総合美装ワタナベ	972,400	972,400		972,400	随契	6.9.10 6.10.18	7.2.7 小計	930,000 930,000	産業廃棄物収集運搬処分業務	随契 1号 (少額) 32と科目 集合
15	庁舎廃棄物運搬処理委託	㈱総合美装ワタナベ	96,800	96,800		96,800	随契	7.1.29 7.3.28	7.2.21 小計	96,800 96,800	庁舎内廃棄物の処分運搬業務委託	随契 1号 (少額)
		小計	2,915,660	2,915,660	0	2,915,660				7,814,463		
	港湾建設費	工事関係小計	805,805,000	686,532,000	-5,616,000	780,334,000				439,149,200		
		港湾建設費計	808,720,660	689,447,660	-5,616,000	783,249,660				446,963,663		

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当 初 設計金額 円	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額 円	委託業務 の 内 容	摘要
				当初額 円	変 更 増減額 円	計						
16	港内美化等業務委託	(公社)清水清港会	19,910,000	19,910,000		19,910,000	随契	6.4.1 7.3.31	6.4.15 6.7.16 6.10.15 7.1.17 小計	4,977,500 4,977,500 4,977,500 4,977,500 19,910,000	埠頭美化、公衆便 所清掃、駐車場管 理、車両運行	随契 2号 (不適)
17	清水港保安対策警 備業務委託	鈴与セキュリティー サービス㈱静岡支店	212,821,154	212,300,000	2,341,466	214,641,466	随契	6.4.1 7.3.31	6.5.24 6.6.25 6.7.25 6.8.26 6.9.25 6.10.25 6.11.25 6.12.25 7.1.24 7.2.25 7.3.25 7.4.25 小計	18,616,252 18,345,376 17,458,546 18,800,753 18,156,065 17,623,471 18,686,749 17,408,496 17,223,123 17,249,483 16,220,149 18,702,855 214,491,318	警備業務	随契 8号 (不適)
18	公衆便所(ほっとす た)開閉業務委託	東海ワッシャービ ズ㈱清水支社	580,328	418,000		418,000	随契	6.4.1 7.3.31	7.4.17 小計	418,000 418,000	公衆便所開閉	随契 1号 (少額)
19	海上清掃ゴミ処理業 務委託	㈱総合美装ワタナベ	4,356,000	4,356,000		4,356,000	指名	6.4.1 7.3.31	6.5.21 6.6.25 6.7.25 6.8.23 6.9.26 6.10.21 6.11.29 6.12.16 7.1.17 7.2.17 7.3.17 7.4.17 小計	363,000 363,000 363,000 363,000 363,000 363,000 363,000 363,000 363,000 363,000 363,000 363,000 4,356,000	海上ゴミ処理業務	指名
20	航行補助灯定期点 検業務委託	篠田電気㈱	232,320	190,080		190,080	随契	6.4.1 7.3.31	R7.4.21 小計	190,080 190,080	航行補助灯維持 (予備・点検)	随契 1号 (少額)
21	清水港プレジャー ボート係留施設管理 業務委託	清水漁業協同組合	13,107,970	11,325,932		11,325,932	随契	6.4.1 7.3.31	6.5.21 6.6.27 6.7.22 6.8.28 6.9.19 6.10.30 6.11.20 6.12.19 7.1.23 7.2.21 R7.3.21 R7.4.21 小計	943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 944,132 11,325,932	港内及 CPB係留 施設管理	随契 2号 (不適)
22	港内海上清掃業務 委託	(公社)清水清港会	17,930,000	17,930,000	2,894,555	20,824,555	随契	6.4.1 7.3.31	6.4.15 6.7.16 6.10.15 7.1.17 7.3.28 小計	4,482,500 4,482,500 4,482,500 4,482,500 2,894,555 20,824,555	港内海上清掃	随契 2号 (不適)
23	新興津緑地内人工 小川水質等点検業 務委託	大学産業㈱	72,600	72,600		72,600	随契	6.6.6 6.11.30	6.12.15 小計	72,600 72,600	新興津緑地内水 質点検	随契 1号 (少額)
24	清水港自家用電気 工作物保安管理業 務委託	(一財)中部電気保安 協会清水事業所	4,209,480	3,908,520		3,908,520	随契	6.4.1 7.3.31	6.4.30 6.7.22 6.10.31 小計	1,875,060 158,400 1,875,060 3,908,520	自家用電気工作 物保安管理	随契 8号 (不適)
25	埠頭美化清掃(廃棄 物運搬・処理)業務 委託	㈱総合美装ワタナベ	873,400	873,400		873,400	随契	6.4.1 7.3.31	6.5.21 6.6.25 6.7.30 6.8.23 6.9.26 6.10.25 6.11.29 6.12.16 7.1.17 7.2.17 7.3.17 7.4.15 小計	72,446 72,050 72,215 72,930 73,225 72,025 74,425 77,050 70,900 69,805 70,750 70,675 868,496	埠頭等美化清掃 (廃棄物運搬・処 理)業務	随契 1号 (少額)

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当 初 設計金額 円	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額 円	委託業務 の 内容	摘要
				当初額 円	変 更 増減額 円	計						
26	新興津緑地内便所 清掃等業務委託	(公社)静岡市シル バー人材センター	669,900	669,900		669,900	随契	6.4.1 7.3.31	6.5.31 6.6.28 6.7.31 6.8.30 6.9.30 6.10.31 6.11.29 6.12.26 7.1.31 7.2.28 7.3.28 7.4.30 小計	55,825 55,825 55,825 55,825 55,825 55,825 55,825 55,825 55,825 55,825 55,825 55,825 669,900	新興津緑地内便 所清掃	随契 1号 (少額)
27	新興津緑地内除草・ 清掃等業務委託	(公社)静岡市シル バー人材センター	1,907,488	1,678,600		1,678,600	随契	6.4.11 7.3.31	6.5.31 6.6.28 6.7.31 6.8.30 6.9.30 6.10.31 6.11.29 6.12.26 7.1.31 7.2.28 7.3.28 7.4.30 小計	139,884 139,884 139,884 139,884 139,884 139,884 139,884 139,884 139,884 139,884 139,884 139,876 1,678,600	新興津緑地内除 草・清掃	随契 3号 (福祉関 係施設 等)
28	上屋等公衆便所浄 化槽維持管理等業 務委託	(有) 清水環境保全セ ンター	2,865,115	2,262,700		2,262,700	一般	6.4.1 7.3.31	6.5.22 6.6.21 6.7.22 6.8.23 6.9.24 6.10.21 6.11.22 6.12.23 7.1.21 7.2.21 R7.3.21 R7.4.21 小計	121,660 121,660 121,660 121,660 121,660 121,660 121,660 923,560 121,660 121,660 121,660 122,540 2,262,700	上屋浄化槽維持 管理等	一般競 争入札
29	清水港興津8号上屋 庇仮設補強工事に 伴う支保工保守点検 等業務委託	鈴与建設(株)	2,772,000	2,772,000	-1,749,000	1,023,000	随契	6.4.1 6.8.30	6.5.24 6.6.21 6.7.31 6.8.23 6.10.10 小計	231,000 231,000 231,000 165,000 165,000 1,023,000	興津8号上屋庇支 保工保守点検	随契 6号 (不適)
30	県営上屋エレベータ 保守管理業務委託	㈱日立ビルシステム 中部支社	4,848,720	4,848,720		4,848,720	随契	6.4.1 7.3.31	6.7.30 6.10.25 7.1.31 R7.4.25 小計	1,186,680 1,186,680 1,186,680 1,288,680 4,848,720	上屋エレベーター 保守点検	随契 2号 (不適)
31	清水港港湾管理用 無線設備保守点検 業務委託	(株)門田電話工業所	345,400	264,000		264,000	随契	6.8.26 6.11.29 小計	6.10.23 小計	264,000 264,000	無線設備保守点 検	随契 1号 (少額)
32	木皮焼却場産業廃 棄物収集・運搬およ び処理業務委託に ついて	㈱総合美装ワタナベ	972,400	972,400		972,400	随契	6.9.10 6.10.18 小計	6.10.11 7.2.7 小計	972,400 -930,000 42,400	産業廃棄物収集 運搬処分業務	随契 1号 (少額) 14と科目 集合
33	清水港オイルフェン ス設備保守点検業 務委託	伊藤商事㈱	231,000	214,500		214,500	随契	6.9.10 6.12.27 小計	6.11.5 小計	214,500 214,500	オイルフェンス保 守点検	随契 1号 (少額)
34	清水港PB保留施設 管理システム保守点 検業務委託	㈱静岡情報処理セン ター	13,107,970	433,400		433,400	随契	6.4.1 7.3.31 小計	R7.4.21 小計	433,400 433,400	PB保留施設管理 システム保守点検	随契 2号 (不適)
35	清水港埠頭ゲート (新興津・興津・袖 師)開閉業務委託	鈴与セキュリティー サービス㈱静岡支店	1,478,400	1,478,400		1,478,400	随契	6.4.1 7.3.31 小計	7.4.17 小計	1,478,400 1,478,400	ゲート開閉業務	随契 2号 (不適)
36	清水港江尻岸壁使 用料収納事務委託	(一社)清水漁港振 興会	50,000	50,000		50,000	随契	6.4.1 7.3.31 小計	6.11.5 R7.4.30 小計	17,661 21,950 39,611	岸壁使用料徴収 業務	随契 1号 (少額)
37	新興津緑地内公衆 便所浄化槽点検委 託業務委託	(有)清水環境保全セ ンター	805,860	805,860	82,500	888,360	随契	6.4.24 7.3.31	6.5.31 6.6.28 6.7.31 6.8.30 6.9.30 6.10.31 6.11.29 6.12.26 7.1.31 7.2.28 7.3.28 7.4.30 小計	77,660 54,340 87,120 51,920 87,120 51,920 129,580 18,920 87,120 18,920 87,120 35,420 787,160	新興津緑地公衆 便所浄化槽点検	随契 1号 (少額)

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当 初 設計金額 円	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額 円	委託業務 の 内 容	摘要
				当初額 円	変 更 増減額 円	計						
38	日の出3, 4, 5及び6号道路ゲート開閉業務委託	東海フッチサービス ㈱清水支社	80,080	80,080		80,080	随契	6.4.5 7.3.31	7.4.25 小計	80,080 80,080	ゲート開閉業務	随契 1号 (少額)
39	自家用電気工作物電力量検針業務委託	鈴与セキュリティー サービス㈱ 静岡支店	99,000	99,000		99,000	随契	6.4.1 7.3.31	R7.3.28 小計	99,000 99,000	電力量検針業務	随契 1号 (少額)
40	海上清掃ゴミ焼却処分委託	㈱総合美装ワタナベ	440,000	440,000		440,000	随契	6.4.5 7.3.31	6.5.21 6.6.25 6.7.25 6.8.23 6.9.26 6.10.21 6.11.29 6.12.16 7.1.17 7.2.17 7.3.17 7.4.15 小計	29,590 34,650 29,920 26,400 43,350 35,550 36,600 40,950 33,000 33,750 26,400 29,550 399,710	港内海上清掃ゴミ 焼却処分	随契 1号 (少額)
41	清水港管理局管内建築物アスベスト含有建材調査業務委託	(株)サイエンス	4,408,800	4,408,800		4,408,800	随契	7.3.25 7.9.30	 小計	 0	アスベスト含有建材調査	随契 1号 (不適) R6繰越
42	清水港新興津埠頭特高受変電所監視・保安管理業務委託	静岡ビルサービス㈱	26,741,000	26,136,000		26,136,000	一般	6.4.1 7.3.31	6.7.25 6.10.24 7.1.23 R7.4.21 小計	6,534,000 6,534,000 6,534,000 6,534,000 26,136,000	特高受変電所監視・保安管理業務	一般競争入札
43	新興津緑地高圧受電施設保安管理業務委託	(一財) 中部電気保安協会清水営業所	139,920	130,680		130,680	随契	6.4.1 7.3.31	6.4.19 小計	130,680 130,680	電気設備保安管理	随契 1号 (少額)
44	プレジャーボート係留施設清掃業務委託	(公社) 清水清港会	3,949,000	1,207,800		1,207,800	一般	6.4.1 7.3.31	6.5.22 6.6.21 6.7.19 6.8.19 6.9.20 6.10.18 6.11.21 6.12.20 7.1.20 7.2.20 R7.3.21 R7.4.16 小計	100,650 100,650 100,650 100,650 100,650 100,650 100,650 100,650 100,650 100,650 100,650 100,650 1,207,800	PB係留施設清掃	一般競争入札
45	プレジャーボート折戸新係留場便所清掃業務委託	(有)清水環境保全センター	58,916	58,916		58,916	随契	6.4.4 7.3.31	R7.4.16 小計	58,916 58,916	新折戸係留場便所清掃	随契 1号 (少額)
46	県営上屋等消防用設備保守点検業務委託	旭産業㈱	4,059,000	3,382,500	16,500	3,399,000	一般	6.7.11 7.3.14	6.11.15 R7.4.8 小計	1,460,800 1,938,200 3,399,000	消防用設備保守点検	一般競争入札
47	清水国際クルーズターミナル自動ドア保守管理業務委託	ナブコシステム㈱静岡支店	426,800	426,800		426,800	随契	6.4.1 7.3.31	6.11.21 R7.4.21 小計	213,400 213,400 426,800	自動ドア保守管理	随契 1号 (少額)
48	折戸潮彩公園便所清掃等業務委託	(有)清水環境保全センター	167,076	167,076		167,076	随契	6.4.1 7.3.31	7.4.30 小計	147,276 147,276	公園便所清掃等業務	随契 1号 (少額)
49	静岡県清水港管理局港湾統計データ入力関連業務委託(下半年期)	㈱ベルキャリアール	998,000	997,150		997,150	随契	6.10.1 7.3.31	6.11.27 6.12.25 7.1.24 7.2.21 R7.3.19 R7.3.17 R7.4.18 小計	166,870 166,870 166,870 166,870 162,800 -74,570 166,870 922,580	港湾統計データ入力関連業務	随契 1号 (少額) 3と科目 集合
50	清水国際クルーズターミナル空調設備保守点検業務委託	菱和設備(株)	968,000	874,500		874,500	随契	6.4.1 7.3.31	R7.4.21 小計	874,500 874,500	空調設備の保守点検業務	随契 1号 (少額)
51	清水国際クルーズターミナル清掃業務委託	静岡ビルサービス㈱	2,296,800	943,800		943,800	一般	6.5.13 7.3.28	6.6.28 6.7.31 6.8.9 6.9.24 6.10.21 6.11.6 6.12.4 7.1.20 7.2.5 R7.4.14 R7.4.21 小計	85,800 85,800 85,800 85,800 85,800 85,800 85,800 85,800 85,800 85,800 85,800 943,800	建物清掃委託	一般競争入札

整理 番号	委 託 業務名	受 託 者	当 初 設計金額 円	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額 円	委託業務 の 内 容	摘要
				当初額 円	変 更 増減額 円	計						
52	清水港新興津ふ頭 特高受変電設備等 年次点検業務委託	株式会社免田エンジ ニアリング 静岡支店	8,679,000	8,668,000		8,668,000	一般	6.10.18 7.3.14	R7.3.4 小計	8,668,000 8,668,000	特別高圧受変電 設備及び高圧配 電設備点検測定 業務	一般競 争入札
53	清水港津波対策事 業等に関する広報作 成業務委託	株式会社Otono	726,000	689,700		689,700	随契	6.11.15 7.3.7	R7.3.24 小計	689,700 689,700	広報誌作成業務 委託	随契 1号 (少額)
54	富士見地頭電気設 備定期点検業務委託	(一財) 中部電気保 安協会 清水営業所	3,784,000	3,520,000		3,520,000	一般	6.9.13 7.3.14	R7.4.8 小計	3,520,000 3,520,000	電気設備定期点 検業務委託	一般競 争入札
55	産業廃棄物等収集・ 運搬及び処分業務	株式会社総合美装ワ タナベ	63,800	63,800		63,800	随契	6.10.28 6.11.29	6.11.18 小計	63,800 63,800	産業廃棄物収集・ 運搬及び処分業 務	随契 1号 (少額)
56	PCB廃棄物保管場 所移動 収集運搬業 務委託	丸岡自動車運送株 式会社	198,000	198,000		198,000	随契	6.8.8 6.10.8	6.9.13 小計	198,000 198,000	PCB廃棄物収集・ 運搬及び処分業 務	随契 1号 (少額)
57	興津7号上屋南側公 衆トイレ横の産業廃 棄物の収集・運搬及 び処理業務委託	株式会社総合美装ワ タナベ	69,300	69,300		69,300	随契	6.11.6 6.12.20	6.11.28 小計	69,300 69,300	産業廃棄物収集・ 運搬及び処分業 務	随契 1号 (少額)
58	令和6年折戸地区境 界杭設置業務委託	株式会社エイ・コーポ レーション	594,000	594,000		594,000	随契	7.1.20 7.2.28	R7.3.6 小計	594,000 594,000	境界杭設置業務 委託	随契 1号 (少額)
59	清水港海岸陸間(塚 間B)点検業務委託	株式会社カナサン重 工	415,800	415,800		415,800	随契	7.2.4 7.3.28	R7.3.25 小計	415,800 415,800	海岸陸間点検業 務	随契 2号 (不適)
60	興津12号上屋に係る 自家用電気工作物 保安管理業務委託	一般財団法人中部 電気保安協会 清水 営業所	17,380	17,380		17,380	随契	7.2.14 7.3.16	R7.3.5 小計	17,380 17,380	自家用電気工作 物保安管理	随契 1号 (少額)
61	江尻港内一斉清掃 に係るドロ等回収・処 分業務	(株)エイ・コーポレ ーション	319,000	319,000		319,000	随契	6.12.11 6.12.20	R7.1.8	264,220		
		小計	363,846,177	341,643,094	3,586,021	345,229,115				339,434,234		
	清水港港湾管理費	工事関係小計	248,723,417	234,245,000	16,861,037	373,798,324				220,461,229		
		清水港港湾管理費 計	612,569,594	575,888,094	20,447,058	719,027,439				559,895,463		
	清水港施設整備費	工事関係小計	64,262,000	58,091,000	4,664,000	62,755,000				39,141,000		
		清水港施設整備費 計	64,262,000	58,091,000	4,664,000	62,755,000				39,141,000		
		事務委託 計	366,781,637	344,578,554	3,586,021	348,164,575				347,268,497		
		工事委託 計	1,128,551,567	988,232,300	16,701,037	1,227,043,624				707,721,149		
	合 計		1,495,333,204	1,332,810,854	20,287,058	1,575,208,199				1,054,989,646		

委 託 料 に 関 す る 調

(令和7年度)
(令和8年2月28日現在)

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額	委託業務 の 内 容	摘要
				当初額	変 更 増減額	計						
1	PCB廃棄物収集運搬業務委託	丸両自動車運送株式会社	830,500	830,500		830,500	随契		R8.3.23	830,500	県有PCB廃棄物処理管理事業	随契1号(少額)
2	PCB廃棄物収集運搬業務委託	丸両自動車運送株式会社	165,000	165,000		165,000	随契		R8.2.20	165,000	県有PCB廃棄物処理管理事業	随契1号(少額)
		小計	995,500	995,500	0	995,500				995,500		
	環境政策費	環境政策費計	995,500	995,500	0	995,500				995,500		
3	公用車定期点検業務委託	大甲自動車工業㈱	6,600	6,600	0	6,600	随契		R7.12.17	6,600	車両定期点検	随契1号(少額)11と科目集合
		小計	6,600	6,600		6,600			小計	6,600		
	道路橋りょう新設改良費	道路橋りょう新設改良費計	6,600	6,600	0	6,600				6,600		
4	清水港海岸陸開(三保1)操作管理業務委託	静岡市	1,193,529	1,193,529		1,193,529	随契	7.4.1 8.3.31	小計		海岸陸開操作管理業務	随契1号(少額)
5	清水港海岸陸開(三保2)操作管理業務委託	㈱三保マリーナ	226,512	178,404		178,404	随契	6.4.1 9.3.31	小計	(59,468) 0	海岸陸開操作管理業務	随契1号(少額)R6長期
6	清水港海岸陸開(三保3)操作管理業務委託	㈱三保造船所	302,016	293,700		293,700	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	海岸陸開操作管理業務	随契1号(少額)
7	清水港海岸陸開(折戸・富士見・日の出・巴・三保)操作管理業務委託	東海ワッチャーサービス㈱ 清水支社	3,926,208	3,001,856		3,001,856	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	海岸陸開操作管理業務	随契2号(不適)
8	清水港海岸陸開・水門(袖師)操作管理業務委託	鈴与セキュリティサービス㈱ 静岡支店	604,032	396,000		396,000	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	海岸陸開操作管理業務	随契1号(少額)
9	清水港海岸陸開(三保4)操作管理業務委託	日本軽金属(株) 清水工場	226,512	142,560		142,560	随契	6.4.1 9.3.31	小計	(47,520) 0	海岸陸開操作管理業務	随契1号(少額)R6長期
10	清水港海岸陸開(三保5)操作管理業務委託	三和運輸(株)	679,536	514,800		514,800	随契	6.4.1 9.3.31	小計	(171,600) 0	海岸陸開操作管理業務	随契1号(少額)R6長期
11	公用車定期点検業務委託	大甲自動車工業㈱	79,200	79,200		79,200	随契	7.5.9 8.3.31	小計	R7.8.21 R7.9.2 R8.2.3 R8.2.10 79,200	車両定期点検	随契1号(少額)3と科目集合
12	木皮焼却場産業廃棄物収集・運搬および処理業務委託	㈱総合美装ワタナベ	972,400	972,400		972,400	随契	7.6.5 7.7.31	小計	735,100 735,100	産業廃棄物収集運搬処分業務	随契1号(少額)25と科目集合
13	木皮焼却場産業廃棄物収集・運搬及び処理業務委託	㈱総合美装ワタナベ	990,000	990,000		990,000	随契	7.11.7 7.12.5	小計	990,000 990,000	産業廃棄物収集運搬処分業務	随契1号(少額)27と科目集合
14	庁舎内産業廃棄物収集・運搬及び処理業務委託	株式会社総合美装ワタナベ	94,600	94,600		94,600	随契	8.2.13 8.3.27	小計	0	庁舎内産業廃棄物収集・運搬及び処理業務委託	随契1号(少額)
		小計	9,294,545	7,857,049	0	7,857,049				1,804,300		
	港湾建設費	工事関係小計	729,036,000	599,808,000	40,527,000	729,160,000				231,710,000		
		港湾建設費計	738,330,545	607,665,049	40,527,000	737,017,049				233,514,300		

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額	委託業務 の 内 容	摘要
				当初額	変 更 増減額	計						
15	マイクロフィルム作成 等業務委託	㈱工業複写センター	699,380	699,380		699,380	随契	7.12.10 8.3.13	小計	0	マイクロフィルム作 成等業務	随契 1号 (少額)
16	港内美化等業務委 託	(公社)清水清港会	19,999,016	19,998,000		19,998,000	随契	7.4.1 8.3.31	7.4.18 7.7.18 7.10.21 8.1.21 小計	4,999,500 4,999,500 4,999,500 4,999,500 19,998,000	埠頭美化、公衆 便所清掃、駐車 場管理、車両運 行	随契 2号 (不適)
17	清水港保安対策警 備業務委託	鈴与セキュリティ サービス㈱静岡支店	241,429,644	232,541,694		232,541,694	一般	7.4.1 8.3.31	7.5.26 7.6.25 7.7.25 7.8.25 7.9.25 7.10.24 7.11.25 7.12.25 8.1.23 8.2.25 小計	19,873,458 20,737,869 18,941,973 19,940,780 19,424,768 18,888,859 20,539,004 19,116,639 18,797,402 18,425,463 194,686,215	警備業務	一般競 争入札
18	公衆便所(はっとす るか)開閉業務委託	東海ワッチサービ ス㈱清水支社	677,932	426,800		426,800	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	公衆便所開閉	随契 1号 (少額)
19	海上清掃ゴミ処理業 務委託	㈱総合美装ワタナベ	4,950,000	4,554,000		4,554,000	指名	7.4.1 8.3.31	7.5.21 7.6.19 7.7.18 7.8.21 7.9.22 7.10.21 7.11.21 7.12.19 8.1.21 8.2.20 小計	379,500 379,500 379,500 379,500 379,500 379,500 379,500 379,500 379,500 379,500 3,795,000	海上ゴミ処理業務	指名
20	港内海上清掃業務 委託	(公社)清水清港会	19,990,810	19,303,900	2,769,502	22,073,402	随契	7.4.1 8.3.31	7.4.18 7.7.18 7.10.21 8.1.21 小計	4,825,975 4,825,975 4,825,975 7,595,477 22,073,402	港内海上清掃	随契 2号 (不適)
21	新興津緑地内人工 小川水質等点検業 務委託	大学産業㈱	72,600	72,600		72,600	随契	7.6.5 7.11.30	7.12.15 小計	72,600 72,600	新興津緑地内水 質点検	随契 1号 (少額)
22	埠頭美化清掃(廃棄 物運搬・処理)業務 委託	㈱総合美装ワタナベ	997,528	916,201		916,201	随契	7.4.1 8.3.31	7.5.23 7.6.20 7.7.18 7.8.21 7.9.22 7.10.21 7.11.21 7.12.19 8.1.21 8.2.20 小計	75,450 75,465 75,075 76,350 75,675 73,950 75,915 74,400 72,600 73,050 747,930	埠頭等美化清掃 (廃棄物運搬・処 理)業務	随契 1号 (少額)
23	新興津緑地内便所 清掃等業務委託	(公社)静岡市シル バー人材センター	754,600	754,600		754,600	随契	7.4.1 8.3.31	7.5.30 7.6.24 7.7.22 7.9.1 7.9.22 7.10.21 7.11.21 7.12.24 8.1.27 8.2.24 小計	62,865 62,865 62,865 62,865 62,865 62,865 62,865 62,865 62,865 62,865 628,650	新興津緑地内便 所清掃	随契 1号 (少額)

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額	委託業務 の 内 容	摘要
				当初額	変 更 増減額	計						
24	新興津緑地内除草・ 清掃等業務委託	(公社)静岡市シル バー人材センター	1,799,600	1,799,600		1,799,600	随契	7.4.25 8.3.31	7.5.30 7.6.24 7.7.22 7.9.1 7.9.22 7.10.23 7.11.21 7.12.24 8.1.27 8.2.24 小計	149,930 149,930 149,930 149,930 149,930 149,930 149,930 149,930 149,930 149,930 1,499,300	新興津緑地内除 草・清掃	随契 3号 (福祉関 係施設 等)
25	木皮焼却場 産業廃 棄物収集・運搬及び 処理業務委託	株総合美装ワタナベ	972,400	972,400		972,400	随契	7.6.5 7.7.31	7.6.30 7.12.19 小計	972,400 -735,100 237,300	産業廃棄物収集 運搬処分業務	随契 1号 (少額) 12と科目 集合
26	産業廃棄物収集・運 搬及び処理業務委託	株総合美装ワタナベ	56,100	56,100		56,100	随契	7.10.23 7.11.30	7.11.18 小計	56,100 56,100	産業廃棄物収集 運搬処分業務	随契 1号 (少額)
27	木皮焼却場 産業廃 棄物収集・運搬及び 処理業務委託	株総合美装ワタナベ	990,000	990,000		990,000	随契	7.11.7 7.12.5	7.12.5 7.12.19 小計	990,000 -990,000 0	産業廃棄物収集 運搬処分業務	随契 1号 (少額)
27	木皮焼却場 産業廃 棄物収集・運搬及び 処理業務委託	株総合美装ワタナベ	990,000	990,000		990,000	随契	7.12.2 7.12.26	7.12.24 小計	990,000 990,000	産業廃棄物収集 運搬処分業務	随契 1号 (少額) 13と科目 集合
28	産業廃棄物収集・運 搬及び処理業務委託	都商事(株)	77,000	77,000		77,000	随契	8.1.6 8.1.16	8.1.30 小計	77,000 77,000	産業廃棄物収集 運搬処分業務	随契 1号 (少額)
29	産業廃棄物収集・運 搬及び処理業務委託	都商事(株)	99,000	99,000		99,000	随契	8.2.6 8.2.27	小計	0	産業廃棄物収集 運搬処分業務	随契 1号 (少額)
30	静岡県清水港管理 局港湾統計データ 入力関連業務委託 (上半期)	(株)ベルキャリアエ ール	998,000	997,150		997,150	随契	7.4.4 7.9.30	R7.5.28 R7.6.18 R7.7.18 R7.8.19 R7.9.19 R7.10.17 小計	166,870 166,870 166,870 166,870 164,835 164,835 997,150	港湾統計データ 入力	随契 1号 (少額)
31	静岡県清水港管理 局港湾統計データ 入力関連業務委託 (下半期)	(株)ベルキャリアエ ール	997,150	997,150		997,150	随契	7.10.1 8.3.31	R7.11.19 R7.12.17 R8.1.26 R8.2.20 小計	166,870 164,835 166,870 166,870 665,445	港湾統計データ 入力	随契 1号 (少額)
32	清水港埠頭ゲート (新興津・興津・袖 師)開閉業務委託	鈴与セキュリティ サービス㈱静岡支店	1,875,710	1,478,400		1,478,400	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	ゲート開閉業務	随契 1号 (少額)
33	新興津緑地内公衆 便所浄化槽点検委 託業務委託	(有)清水環境保全セン ター	805,860	805,860		805,860	随契	7.4.24 8.3.31	7.5.30 7.6.24 7.7.17 7.8.19 7.9.16 7.10.17 7.11.19 7.12.17 8.1.21 8.2.16 小計	77,660 54,340 87,120 35,420 87,120 28,380 103,620 18,920 103,620 18,920 615,120	新興津緑地公衆 便所浄化槽点検	随契 1号 (少額)
34	日の出3, 4, 5及び 6号道路ゲート開閉 業務委託	東海ワッチャーサー ビス㈱清水支社	89,849	85,800		85,800	随契	7.4.10 8.3.31	小計	0	ゲート開閉業務	随契 1号 (少額)
35	海上清掃ゴミ焼却 処分委託	株総合美装ワタナベ	600,000	600,000		600,000	随契	7.4.6 8.3.31	7.5.21 7.6.20 7.7.18 7.8.21 7.9.22 7.10.21 7.11.21 7.12.19 8.1.21 8.2.20 小計	35,400 34,350 45,900 41,400 27,300 36,600 36,900 31,350 28,800 24,000 342,000	港内海上清掃ゴミ 焼却処分	随契 1号 (少額)

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額	委託業務 の 内 容	摘要
				当初額	変 更 増減額	計						
36	清水港管理局管内 建築物アスベスト含有 建材調査業務委託	(株)サイエンス	4,408,800	4,408,800		4,408,800	随契	7.3.25 7.9.30	7.10.21 小計	4,408,800 4,408,800	アスベスト含有建 材調査	随契 1号 (不適) R6繰越
37	リサイクル家電収集・ 運搬業務委託	(株)岩本商店	215,184	215,184		215,184	随契	7.10.29 7.12.1	7.12.22 小計	215,184 215,184	リサイクル家電収 集・運搬	随契 1号 (少額)
38	リサイクル家電収集・ 運搬業務委託	(株)岩本商店	48,971	48,971		48,971	随契	7.12.3 8.1.8	8.1.21 小計	48,971 48,971	リサイクル家電収 集・運搬	随契 1号 (少額)
39	清水港管理局管内 建築物産業廃棄物 等の収集・運搬及び 処理業務	(株)岩本商店	6,486,150	5,445,000		5,445,000	指名	7.12.22 8.3.2	小計	0	産業廃棄物等収 集運搬処分業務	指名
40	新興津緑地高圧受 電施設保安管理業 務委託	(一財)中部電気保 安協会清水営業所	134,640	134,640		134,640	随契	7.4.1 8.3.31	7.4.25 小計	134,640 134,640	電気設備保安管 理	随契 1号 (少額)
41	折戸潮彩公園便所 清掃等業務委託	(有)清水環境保全セ ンター	226,160	167,992		167,992	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	公園便所清掃等 業務	随契 1号 (少額)
42	産業廃棄物収集・運 搬及び処分業務	株式会社総合美装ワ タナベ	1,995,400	1,995,400		1,995,400	随契	8.2.5 8.3.19	小計	0	産業廃棄物収集・ 運搬及び処分業 務	随契 1号 (少額)
43	清水港占用台帳平 面図補正業務委託	服部エンジニア株式 会社	1,719,491	1,650,000	154,000	1,804,000	随契	7.11.25 8.3.16	小計	0	産業廃棄物収集・ 運搬及び処分業 務	随契 1号 (少額)
44	興津第二埠頭仮設 侵入防止策移設業 務委託	(株)フタバコーケン	1,980,000	1,980,000		1,980,000	随契	7.6.11 7.7.15	R7.8.1	1,980,000	興津第二埠頭仮 設侵入防止策移 設業務	随契 1号 (少額)
45	興津8号上屋外壁ア スベスト含有建材調 査業務	(株)サイエンス	434,500	487,300		487,300	随契	8.1.7 8.3.19	小計	0	県有施設アスベ スト含有建材調 査業務	随契 1号 (少額)
46	興津第二埠頭およ び日の出埠頭侵入 防止柵移設業務	(株)フタバコーケン	748,000	748,000		748,000	随契	8.1.10 8.3.13	小計	0	興津第二埠頭お よび日の出埠頭 侵入防止柵移設 業務	随契 1号 (少額)
47	新興津自家用電気 工作物保安管理業 務委託	(一財)中部電気保 安協会 静岡支店	17,380	17,380		17,380	随契	8.2.18 8.3.31	小計	0	新興津自家用電 気工作物保安管 理業務	随契 1号 (少額)
48	清水港PB保留施設 管理システム保守点 検業務委託	(株)静岡情報処理セン ター	466,400	466,400		466,400	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	利用者への安全 啓発・連絡調整	随契 1号 (少額)
49	清水港自家用電気 工作物保安管理業 務委託	(一財)中部電気保安 協会清水事業所	4,325,640	4,272,840	-348,810	3,924,030	随契	7.4.1 8.3.31	R7.4.30 R7.7.18 R7.10.31 小計	2,057,220 158,400 1,708,410 3,924,030	その他	随契 2号 (不適)
50	県営上屋エレベータ 保守管理業務委託	(株)日立ビルシステム 中部支社	4,848,720	4,848,720		4,848,720	随契	7.4.1 8.3.31	R7.7.25 R7.10.23 R8.1.28 小計	1,186,680 1,186,680 1,186,680 3,560,040	上屋エレベータ 保守点検	随契 2号 (不適)
51	航行補助灯定期点 検業務委託	篠田電気㈱	233,189	211,200		211,200	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	航行補助灯維持 (予備・点検)	随契 1号 (少額)
52	新興津埠頭特高受 変電所監視・保安管 理業務委託	静岡ビルサービス㈱	27,720,000	27,462,600		27,462,600	一般	7.4.1 8.3.31	R7.7.22 R7.10.31 R8.1.21 小計	6,865,650 6,865,650 6,865,650 20,596,950	特高受変電所監 視業務委託	制限付き 一般競 争入札
53	清水国際クルーズ ターミナル自動ドア 保守管理業務委託	ナブコシステム(株)静 岡支店	426,800	426,800		426,800	随契	7.4.1 8.3.31	R7.10.21 小計	213,400 213,400	自動ドア保守管理	随契 1号 (少額)
54	清水国際クルーズ ターミナル空調設備 保守点検業務宅	菱和設備株式会社	874,500	874,500		874,500	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	空調設備保守点 検業務宅	随契 1号 (少額)
55	上屋等公衆便所浄 化槽維持管理等業 務委託	(有)清水環境保全セ ンター	2,793,154	2,264,900		2,264,900	一般	7.4.1 8.3.31	R7.5.22 R7.6.23 R7.7.22 R7.8.22 R7.9.22 R7.10.21 R7.11.21 R7.12.22 R8.1.21 R8.2.24 小計	121,660 121,660 121,660 121,660 121,660 121,660 121,660 121,660 925,760 121,660 121,660	上屋浄化槽維持 管理等	制限付き 一般競 争入札

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額	委託業務 の 内 容	摘要
				当初額	変 更 増減額	計						
56	プレジャーボート係 留施設清掃業務委託	(公社)清水清港会	4,191,000	1,749,000		1,749,000	一般	7.4.1 8.3.31	R7.5.21 R7.6.20 R7.7.22 R7.8.22 R7.9.17 R7.10.21 R7.11.21 R7.12.19 R8.1.21 R8.2.20 小計	145,750 145,750 145,750 145,750 145,750 145,750 145,750 145,750 145,750 145,750 1,457,500	PB施設管理	制限付き 一般競 争入札
57	清水港プレジャー ボート係留施設管理 業務委託	清水漁業協同組合	13,956,299	11,325,932		11,325,932	随契	7.4.1 8.3.31	R7.5.26 R7.6.24 R7.7.24 R7.8.26 R7.9.22 R7.10.29 R7.11.21 R7.12.24 R8.1.21 R8.2.18 小計	943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 943,800 9,438,000	港内及びPB係留 施設管理	随契 2号 (不適)
58	プレジャーボート折 戸新係留場便所清 掃業務委託	(南)清水環境保全セン ター	58,916	58,916		58,916	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	新折戸係留場便 所	随契 1号 (少額)
59	清水国際クルーズ ターミナル清掃業務 委託	(株)コスモワールド	2,607,000	1,078,000		1,078,000	一般	7.4.1 8.3.31	R7.5.21 R7.6.23 R7.7.22 R7.8.22 R7.9.22 R7.10.21 R7.11.21 R7.12.22 R8.1.21 R8.2.24 小計	89,760 89,760 89,760 89,760 89,760 89,760 89,760 89,760 89,760 89,760 897,600	建物清掃委託料	制限付き 一般競 争入札
60	県営上屋等消防用 設備保守点検業務 委託	旭産業㈱	3,796,100	3,796,100		3,796,100	一般	7.7.11 8.3.13	R7.11.21 小計	1,646,700 1,646,700	消防用設備保守 点検	制限付き 一般競 争入札
61	富士見埠頭電気設 備定期点検業務委託	(一財)中部電気保 安協会 清水営業所	4,070,000	4,070,000		4,070,000	一般	7.8.27 8.3.13	小計	0	富士見埠頭電気 設備定期点検業 務委託	制限付き 一般競 争入札
62	清水港オイルフェ ンス設備保守点検 業務委託	伊藤商事(株)	214,500	214,500		214,500	随契	7.9.19 8.1.30	R8.1.9	214,500	オイルフェンス保 守点検	随契 1号 (少額)
63	清水港新興津ふ頭 特別高圧受変電設 備等年次点検業務 委託	(株)明電エンジニア リング静岡支店	13,156,000	13,156,000		13,156,000	一般	7.10.17 8.3.13	小計	0	特別高圧受変電 設備及び高圧配 電設備点検測定 業務	制限付き 一般競 争入札
64	興津第二埠頭電気 室残置物撤去処分 業務委託	鈴与リニューアル (株)	686,554	686,554		686,554	随契	7.8.21 7.10.31	R7.12.12	686,554	興津第二埠頭電 気室残置物撤去 処分業務	随契 1号 (少額)
65	令和7年度自家用電 気工作物保管管理 業務委託(日の出新 1号等)	(一財)中部電気保 安協会 清水営業所	605,880	605,880		605,880	随契	7.10.15 8.3.31	R7.10.31	605,880	自家用電気工作 物保管管理業務 委託	随契 1号 (少額)
66	清水港江尻岸壁使 用料収納事務委託	(一社)清水漁港振 興会	50,000	50,000		50,000	随契	7.4.1 8.3.31	R7.11.7 小計	18,104 18,104	岸壁使用料徴収 業務	随契 1号 (少額)
67	清水港港湾管理用 無線設備保守点検 業務委託	株式会社門田電話 工業所	333,100	264,000		264,000	随契	7.8.22 7.10.31	R7.10.17	264,000	港湾管理用無線 点検	随契 1号 (少額)
68	自家用電気工作物 電力量検針業務委託	鈴与セキュリティー サービス㈱ 静岡支 店	99,000	99,000		99,000	随契	7.4.1 8.3.31	小計	0	自家用電気工作 物保管管理	随契 1号 (少額)
		小計	403,849,607	384,496,144	2,574,692	387,070,836				299,812,765		
	清水港港湾管理費	工事関係小計	225,682,028	214,698,000	3,674,000	221,892,000				40,658,643		
		清水港港湾管理費 計	629,531,635	599,194,144	6,248,692	608,962,836				340,471,408		

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額	委託業務 の 内 容	摘要
				当初額	変 更 増減額	計						
69	興津4号上屋アスベスト及びPCB含有建材調査業務委託	(株)サイエンス	1,826,000	1,826,000	-88,000	1,738,000	随契	7.11.4 8.2.27	R8.2.24	1,738,000	アスベスト及びPCB含有建材調査業務委託	随契 1号 (少額)
70	日の出新1合上屋くん蒸倉庫改修工事に伴う薬剤師兼業務委託	東海埠頭(株)	1,713,800	1,713,800		1,713,800	随契	7.11.19 7.12.26	R8.1.9	1,713,800	薬剤試験業務委託	随契 1号 (少額)
		小計	3,539,800	3,539,800	-88,000	3,451,800				3,451,800		
	清水港施設整備費	工事関係小計	112,706,000	99,946,000	7,100,000	107,046,000				13,238,000		
		清水港施設整備費計	112,706,000	99,946,000	7,100,000	107,046,000				13,238,000		
		事務委託 計	414,146,252	393,355,293	2,574,692	395,929,985				302,619,165		
		工事委託 計	1,067,424,028	914,452,000	51,301,000	1,058,098,000				285,606,643		
	合 計		1,481,570,280	1,307,807,293	53,875,692	1,454,027,985				588,225,808		

負担金支出調

(令和6年度)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
1	清水マリンパークヨット係留場 自家用電気工作物保安業務負担金	日の出ドリームパーク代表 清水港振興(株)	協定書	清水マリンパークヨット係留場自家用電気工作物保安業務負担金	31,020	R 6/ 4/26
					31,020	R 6/ 7/30
					31,020	R 6/10/29
					31,020	R 7/ 1/31
					小計	
					124,080	
2	日の出6号上屋 維持管理業務負担金	日の出ドリームパーク代表 清水港振興(株)	協定書	日の出6号上屋の維持管理	238,080	R 6/ 4/26
					238,080	R 6/ 7/30
					238,080	R 6/10/29
					238,080	R 7/ 1/31
					小計	
					952,320	
3	甲種防火管理新規講習受講料	静岡市防災協会	通知	職員の研修	8,000	R 6/ 4/ 30
4	清水地区安全運転管理協会費	清水地区安全運転管理協会	会則	安全運転管理体制充実強化を図ること等による交通安全の実現	22,000	R 6/ 5/1
5	静岡県中部未来懇話会費	一般社団法人静岡県中部未来懇話会	規約	静岡県中部地区の発展に係る事業	12,000	R 6/ 5/1
6	ふじさん駿河湾フェリー乗降用台船の移動費用	一般社団法人ふじさん駿河湾フェリー	協定	港湾管理	140,000	R 6/ 5/2
					11,958,320	R 6/12/26
					868,780	R 7/ 1/17
					小計	
					12,967,100	
7	研修クルーズ参加費	株式会社クルーズプラネット	通知	職員の研修	43,000	R 5/ 5/23
8	庁舎電気代負担金	清水港振興グループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	225,271	R 6/ 5/24
					257,974	R 6/ 6/19
					304,873	R 6/ 7/18
					486,254	R 6/ 8/27
					491,312	R 6/ 9/17
					414,992	R 6/10/18
					358,179	R 6/11/22
					254,449	R 6/12/17
					329,692	R 7/ 1/20
					358,523	R 7/ 2/19
					333,218	R 7/ 3/19
					343,758	R 7/ 4/18
					小計	
					4,158,495	

負担金支出調

(令和6年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
9	庁舎下水道代負担金	清水港振興グループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	23,709 20,750 46,370 72,379 30,533 22,842 小計 216,583	R 6/ 5/24 R 6/ 7/22 R 6/ 9/27 R 6/11/11 R 7/ 1/15 R 7/ 3/13
10	日の出センター 庁舎管理負担金	清水港振興グループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	3,103,077 3,103,077 3,110,264 3,110,274 小計 12,426,692	R 6/ 5/30 R 6/ 7/31 R 6/10/28 R 7/ 1/31
11	交換ランプ（非常誘導灯点灯管）負担金	清水港振興グループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	3,125	R 6/ 5/31
12	第64回港湾施設保安職員講習受講料の支出について	特定非営利法人 港湾保安対策機構	通知	職員の研修	44,000	R 6/ 7/ 2
13	無線従事者養成講習会負担金	静岡県防災行政無線運営協議会	通知	職員の研修	20,000	R 6/ 7/22
14	次亜塩素酸ナトリウム購入負担金	清水港振興グループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	1,923	R 6/ 8/20
15	自動制御用ブリタトナー購入負担金	清水港振興グループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	8,133	R 6/ 8/20
16	令和6年度DTP研修受講負担金	静岡県広報協会	通知	職員の研修	10,000	R 6/ 9/ 5
17	玄関外周部石床洗浄作業負担金	清水港振興グループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	12,979	R 6/ 9/13
18	建築設備設計基準令和6年版講習会聴講負担金	一般社団法人公共建築協会中部地区事務局	通知	職員の研修	11,000	R 6/10/15

負担金支出調

(令和6年度)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
19	安全運転管理者 法定講習受講料	(財) 静岡県安 全運転管理協会	道路交 通 法	道路交通法第108条の2 第1項第1号に規定する 講習会	4,500	R 6/10/21
20	第85回九大港湾 管理者港湾運 営協議会負担金	第85回九大港湾 管理者港湾運 営協議会	通知	職員の研修	2,000	R 6/10/31
21	第707回建設 技術講習会現場 研修負担金	西鉄旅行株式会 社東京団体支店	通知	職員の研修	10,900	R 6/11/ 1
22	第707回建設 技術講習会聴講 負担金	一般社団法人全 日本建設技術協 会	通知	職員の研修	8,550	R 6/11/11
23	静岡県港湾振興 会県外視察参加 負担金	静岡県港湾振興 会	通知	職員の研修	40,000	R 6/11/28
24	海外ポートセー ルス負担金	清水港利用促進 協会	規約	海外への清水港ポー トセールス事業	1,480,000	R 6/12/ 6
25	第709回建設 技術講習会現場 研修負担金	西鉄旅行株式会 社東京団体支店	通知	職員の研修	21,400	R 6/12/16
26	研修クルーズ参 加費	株式会社クルー ズプラネット	通知	職員の研修	98,830	R 6/12/16
27	第709回建設 技術講習会聴講 負担金	一般社団法人全 日本建設技術協 会	通知	職員の研修	8,550	R 6/12/19
28	青島港友好港湾 提携40周年事業 負担金	株式会社JTB静岡 支店	通知	表敬訪問	470,000	R 7/ 1/30
29	清水港津波防災 ステーション電 気代負担金	静岡市	規約	庁舎管理	1,017,007	R 7/ 2/12

負担金支出調

(令和6年度)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
30	清水港・みなと 色彩計画推進協 議会負担金	清水港・みなと 色彩計画推進協 議会	設置要綱	清水港・みなと色彩計 画の推進	1,496,000	R 7/ 2/14
31	特殊建築物定期 調査（設備）負 担金	清水港振興グ ループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	55,280	R 7/ 3/31
32	第 7 1 1 回建設 技術講習会聴講 負担金	一般社団法人全 日本建設技術協 会	通知	職員の研修	8,550	R 7/ 2/19
33	第 7 1 1 回建設 技術講習会現場 研修負担金	西鉄旅行株式会 社東京団体支店	通知	職員の研修	9,370	R 7/ 2/20
34	消火器更新作業 負担金	清水港振興グ ループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	198,000	R 7/ 4/16
35	産業廃棄物処分 負担金	清水港振興グ ループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	25,535	R 7/ 4/16
36	港湾会館清水日 の出センター維 持管理等業務負 担金	清水港振興グ ループ代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	1,803,587	R 7/ 4/24
					100,466	R 7/ 4/24
					小計 1,904,053	
計		36 件			37,899,955	

負担金支出調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
1	清水マリンパーク ヨット係留場自家用 電気工作物保安業務 負担金	日の出ドリームパー ク代表 清水港振興(株)	協定書	清水マリンパークヨット係 留場自家用電気工作物保安 業務負担金	31,020	R 7/ 4/28
					31,020	R 7/ 7/30
					31,020	R 7/10/29
					31,020	R 8/ 1/29
					小計 124,080	
2	日の出 6 号上屋維持 管理業務負担金	日の出ドリームパー ク代表 清水港振興(株)	協定書	日の出 6 号上屋の維持管理	238,080	R 7/ 4/28
					238,080	R 7/ 7/30
					238,080	R 7/10/29
					238,080	R 8/ 1/29
					小計 952,320	
3	清水地区安全運転管 理協会費	清水地区安全運転管 理協会	会則	安全運転管理体制充実強化 を図ること等による交通安 全の実現	22,000	R 7/ 5/ 1
4	静岡県中部未来懇話 会費	一般社団法人 静岡県中部未来懇話 会	規約	静岡県中部地区の発展に係 る事業	12,000	R 7/ 5/1
5	庁舎下水道代負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	24,658	R 7/ 5/13
					20,857	R 7/ 7/18
					58,127	R 7/ 9/18
					69,218	R 7/11/10
					26,788	R 8/ 1/20
					小計 199,648	
6	庁舎電気代負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	277,558	R 7/ 5/23
					268,291	R 7/ 6/16
					360,962	R 7/ 7/18
					475,908	R 7/ 8/20
					447,724	R 7/ 9/18
					423,818	R 7/10/15
					349,306	R 7/11/19
					240,787	R 7/12/17
					340,125	R 8/ 1/20
					364,936	R 8/ 2/18
					小計 3,549,415	
7	日の出センター庁舎 管理負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	3,157,402	R 7/ 5/23
					3,157,402	R 7/ 7/28
					3,157,402	R 7/10/28
					3,157,409	R 8/ 1/23
					小計 12,629,615	

負担金支出調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
8	清水港・みなと色彩 計画推進協議会負担 金	清水港・みなと色彩 計画推進協議会	設置要綱	清水港・みなと色彩計画の 推進	1,496,000	R 7/ 6/19
9	第 3 7 回港湾行政実 務研修聴講料負担金	公益社団法人日本港 湾協会	通知	職員の研修	7,300	R 7/ 7/ 2
10	国内先端施設視察負 担金	清水港利用促進協会	通知	職員の研修	20,000	R 7/ 7/10
11	無線従事者養成講習 会負担金	静岡県防災行政無線 運営協議会	通知	職員の研修	12,000	R 7/ 7/14
12	清水港津波防災ス テーション電気代負 担金	静岡市	規約	庁舎管理	1,190,979	R 7/ 7/30
13	実地研修会研修負担 金	東武トップツアーズ 株式会社	通知	職員の研修	12,680	R 7/ 8/12
14	安全運転管理者法定 講習受講料	(財) 静岡県安全運 転管理協会	道路交通法	道路交通法第108条の2第1 項第1号に規定する講習会	5,100	R 7/ 8/20
15	中央監視室プリン ターインク及び冷却 塔薬剤負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	90,507	R 7/ 9/10
16	消火器 (共用) 更新 負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	58,645	R 7/ 9/22
17	第 7 1 4 回建設技術 講習会聴講負担金	一般社団法人全日本 建設技術協会	通知	職員の研修	2,100	R 7/ 9/30
18	海外ポートセールス 負担金	清水港利用促進協会	規約	海外への清水港ポートセー ルス事業	1,372,710	R 7/10/15
19	研修クルーズ参加費	株式会社クルーズプ ラネット	通知	職員の研修	213,300	R 7/10/31

負担金支出調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 2 月 28 日現在)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
20	冷却塔薬剤負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	44,224	R 7/11/18
21	静岡県港湾振興会県 外視察参加負担金	静岡県港湾振興会	通知	職員の研修	30,000	R 7/12/12
22	湧水ポンプリレー負 担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	12,498	R 7/12/12
23	港湾行政セミナー聴 講料	公益社団法人日本港 湾協会	通知	職員の研修	8,800	R 7/12/15
24	第 7 1 4 回九大港湾 管理者港湾運営協議 会負担金	西鉄旅行株式会社東 京団体支店	通知	職員の研修	10,780	R 7/12/18
25	人間ドック事業参加 負担金	地方職員共済組合静 岡県支部長 保健経 理	通知	職員の研修	7,000	R 7/12/22
26	第 7 1 9 回建設技術 講習会現場研修負担 金	西鉄旅行株式会社東 京団体支店	通知	職員の研修	10,900	R 7/12/25
27	第 7 1 9 回建設技術 講習会現場研修負担 金	一般社団法人全日本 建設技術協会	通知	職員の研修	27,400	R 8/ 1/ 7
28	甲種防火管理新規講 習受講料	静岡市防災協会	通知	職員の研修	7,000	R 8/ 1/27
29	東洋信号通信社管理 事務委託負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興(株)	通知	庁舎管理	76,667 115,003 小計 191,670	R 8/ 2/ 9 R 8/ 2/ 9
30	和式トイレ洋式化工 事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	209,104	R 8/ 2/16
計		30 件			22,529,775	

事業別箇所数調

令和6年度

区分	事業名	道路名等	箇所数	事業費	左の内繰越	
					箇所数	事業費
国庫補助事業	道路・橋梁		0	0	0	0
	河川・海岸		0	0	0	0
	砂防		0	0	0	0
	港湾		56	4,281,045,000	24	2,320,652,000
	漁港		0	0	0	0
	街路		0	0	0	0
	公園		0	0	0	0
	下水道		0	0	0	0
	被災		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	計		56	4,281,045,000	24	2,320,652,000
県単独事業	道路・橋梁		0	0	0	0
	河川・海岸		1	213,000	0	0
	砂防		0	0	0	0
	港湾		58	2,624,529,700	21	1,429,199,800
	漁港		0	0	0	0
	街路		0	0	0	0
	公園		0	0	0	0
	下水道		0	0	0	0
	被災		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	計		59	2,624,742,700	21	1,429,199,800
合計			115	6,905,787,700	45	3,749,851,800

- (注) 1 本表は、出先機関において調製すること。
2 本表は、前年度からの繰越を含むこと。
3 「左のうち繰越」欄には、当該年度から翌年度への繰越額を記載すること。
4 全体と各事業区分ごとに作成すること。

事業別箇所数調

令和7年度
令和8年2月28日現在

区分	事業名	道路名等	箇所数	事業費	左の内繰越	
					箇所数	事業費
国庫補助事業	道路・橋梁		0	0	0	0
	河川・海岸		0	0	0	0
	砂防		0	0	0	0
	港湾		52	3,346,815,000	25	2,284,766,000
	漁港		0	0	0	0
	街路		0	0	0	0
	公園		0	0	0	0
	下水道		0	0	0	0
	被災		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	計		52	3,346,815,000	25	2,284,766,000
県単独事業	道路・橋梁		0	0	0	0
	河川・海岸		1	95,000	0	0
	砂防		0	0	0	0
	港湾		54	3,786,767,322	16	1,251,729,900
	漁港		0	0	0	0
	街路		0	0	0	0
	公園		0	0	0	0
	下水道		0	0	0	0
	被災		0	0	0	0
	その他		1	13,000,000	0	0
	計		58	3,809,186,322	17	1,259,847,900
合計			110	7,156,001,322	42	3,544,613,900

- (注) 1 本表は、出先機関において調製すること。
2 本表は、前年度からの繰越を含むこと。
3 「左のうち繰越」欄には、当該年度から翌年度への繰越額を記載すること。
4 全体と各事業区分ごとに作成すること。

入 札 状 況 調

種 別		令和 5 年度		令和 6 年度		令和7年度	
						(令和8年2月28日現在)	
		件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
1 業務委託契約 (工事関係)							
全 体 (合計)		76	816,280,300	76	830,060,000	43	456,731,000
地方自治法施行令第167条の2該当号	一般競争入札	33	553,454,000	46	727,089,000	20	364,342,000
	うち総合評価	13	270,545,000	9	200,431,000	7	212,223,000
	指名競争入札	34	178,497,000	27	98,978,000	19	70,048,000
	随意契約 (小計)	9	84,329,300	3	3,993,000	4	22,341,000
	(内訳)						
	1号 (少額)	6	5,148,000	2	1,958,000	1	946,000
	2号 (不適)	3	79,181,300	1	2,035,000	2	19,437,000
	5号 (緊急)					1	1,958,000
	6号 (不利)						
	7号 (有利)						
	8号 (不調)						
	上記以外						
プロポーザル方式(再掲)						1	16,357,000
2 工事請負契約							
全 体 (合計)		63	6,708,131,100	73	4,974,472,800	61	4,002,374,200
地方自治法施行令第167条の2該当号	制限付き一般競争入札	50	6,531,581,100	59	4,752,382,800	44	3,656,221,800
	うち総合評価	15	2,473,570,000	16	2,256,262,800	13	1,899,150,000
	(内訳)						
	標準型 (高度含む)	1	1,943,700,000				
	簡易型Ⅰ	4	1,077,450,000	2	612,700,000		
	簡易型Ⅱ	9	1,169,520,000	14	1,643,562,800	13	1,899,150,000
	簡易型Ⅲ	2	226,600,000				
	指名競争入札	8	158,807,000	8	159,170,000	11	308,136,400
	随意契約 (小計)	5	17,743,000	6	62,920,000	6	38,016,000
	(内訳)						
	1号 (少額)	3	3,553,000	3	5,060,000	3	5,962,000
	2号 (不適)					1	5,786,000
	5号 (緊急)	2	14,190,000	3	57,860,000	2	26,268,000
	6号 (不利)						
	7号 (有利)						
	8号 (不調)						
	上記以外						

工 事 発 注 状 況 調

令和8年2月28日現在

四 半 期	前々年度			前年度			本年度 2025		
	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A
第 1	34	24	10	42	34	8	32	26	6
第 2	50	53	-3	52	44	8	43	40	3
第 3	43	33	10	33	34	-1	33	36	-3
第 4	42	35	7	38	26	12	30	21	9
合 計	169	145	24	165	138	27	138	123	15
備 考									

- (注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関において調整する。なお、本庁所管課については、過去2か年を記入する。
- 2 計画件数は、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づいて、各四半期の期首時点に公表している件数を記入する。なお、第1四半期については4月以降の最初に公表した件数、第4四半期については第3四半期の期首に公表した件数を記入する。また、第2四半期以降の計画件数には、前四半期で公表し発注時期の修正により再公表となった件数を含む。
- 3 実績件数は、各四半期に発注した予定価格（消費税及び地方消費税相当額を含む）250万円以上の工事をすべて記入する。
ただし、現年災害復旧工事など計画件数に含まれない工事については、記入を要しない。
- 4 前年度の計画件数（A）と実績件数（B）の差が、四半期ごとに10件以上ある場合は、その理由を備考欄に記入する。

公 有 財 産 調

(令和6年度)

区 分	令和6年3月31日 現 在			増			減			令和7年3月31日 現 在			摘 要
	数 量 又 は 面 積	台 価	帳 格	数 量 又 は 面 積	台 価	帳 格	数 量 又 は 面 積	台 価	帳 格	数 量 又 は 面 積	台 価	帳 格	
行 政 財 産		千円			千円			千円			千円		
		1,516,053									1,447,543		
土 地	m ² 1,694.26	95,798								m ² 1,694.26	95,798		
立 木 竹	本 33	1,548								本 33	1,548		
建 物	<u>3,096.41</u> 5,556.42	1,418,707	――			――		68,510		<u>3,096.41</u> 5,556.42	1,350,197		
工 作 物	個 61	0								個 61	0		
普 通 財 産		円 0			円			円			円 0		
著 作 権	件 1	0								件 1	0		
公有財産に準ずるもの		千円 481			千円			千円			千円 481		
電話加入権	件 15	481		件			件			件 15	481		

(令和7年度)

(令和8年2月28日現在)

区 分	令和7年3月31日 現 在			増			減			令和8年2月28日 現 在			摘 要
	数 量 又 は 面 積	台 価	帳 格	数 量 又 は 面 積	台 価	帳 格	数 量 又 は 面 積	台 価	帳 格	数 量 又 は 面 積	台 価	帳 格	
行 政 財 産		千円			千円			千円			千円		
		1,447,543									1,447,543		
土 地	m ² 1,694.26	95,798								m ² 1,694.26	95,798		
立 木 竹	本 33	1,548								本 33	1,548		
建 物	<u>3,096.41</u> 5,556.42	1,350,197	――			――				<u>3,096.41</u> 5,556.42	1,350,197		
工 作 物	個 61	0								個 61	0		
普 通 財 産		円 0			円			円			円 0		
著 作 権	件 1	0								件 1	0		
公有財産に準ずるもの		千円 481			千円			千円			千円 481		
電話加入権	件 15	481		件			件			件 15	481		

借地借家等調

(令和8年2月28日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は 面積	借料		契約期間	所有者又は 契約者	用途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	港湾 用地	静岡市清水 区折戸1000	宅地	野積場 及び臨 港道路	m ² 3,623.09		無料	R7.4.1 ～R12.3.31	財務省	折戸野積場 及び臨港道 路
2	土地	港湾 用地	静岡市清水 区折戸1000	宅地	緑地等	21,347.51		無料	R3.6.8 ～R8.6.7	財務省	折戸潮彩公 園等
3	土地	港湾 用地	静岡市清水 区折戸1000	宅地	通路	130.96		無料	R6.4.1 ～R10.3.31	財務省	折戸船揚場 に通ずる通 路
4	土地	港湾 用地	静岡市清水 区折戸1000	宅地	通路	23.41		無料	R6.4.1 ～R10.3.31	財務省	折戸船揚場 に通ずる通 路
5	土地	港湾 用地	静岡市清水 区三保字北 方2992-3	雑種 地	ケーソン 製作場 用地	164.92		無料	R7.4.1 ～ R12 .3.31	国土交通省	三保胸壁及 び三保胸壁 1号陸間
6	工作 物	港湾 用地		—	護岸	1個		無料	R7.4.1 ～ R12 .3.31	国土交通省	三保堤防
7	土地	港湾 用地	静岡市清水 区興津本町 字勝間827、 828	堤、 雑種 地	緑地	1,960.37		無料	R7.4.1 ～R10.3.31	静岡市	新興津緑地
8	土地	港湾 用地	静岡市清水 区三保 4025-18、 4025-24、 4025-28	雑種 地、 宅地	雑種地	3,857.41		無料	R6.4.1 ～R9.3.31	中部電力(株)	仮設運搬経 路
9	土地	雑種 地	静岡市清水 区三保字乾 尻4028-1	雑種 地	雑種地	9,000.00		1,768,800	R7.10.1 ～R8.3.31	中部電力(株)	コンクリート ブロック製 作ヤード (交付金事 業分)
合 計						36,250.26 1個		1,768,800			

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和7年度)
(令和8年2月28日現在)

区分	事業名又は 契約名	内容	契約額	(契約額の年度別内訳)								
				3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
債務負担 行為		(契約日)										
		(契約日)										
長期継続 契約	電子複写機 賃貸借契約	局内4階で使用する コピー機使用料 (契約日) 平成29年4月1日	1,834,156円	540,000円								
	電子複写機 賃貸借契約	局内4階で使用する コピー機使用料 (契約日) 令和4年4月1日	623,040円		623,040円							
	電子複写機 賃貸借契約	局内4階で使用する コピー機使用料 (契約日) 令和5年4月1日	2,039,400円			407,880円	407,880円	407,880円	407,880円	407,880円		
	電子複写機 賃貸借契約	局内3階で使用する コピー機使用料 (契約日) 令和2年4月1日	2,293,500円	458,700円	458,700円	458,700円	458,700円					
	電子複写機 賃貸借契約	局内3階で使用する コピー機使用料 (契約日) 令和7年4月1日	2,065,800円					413,160円	413,160円	413,160円	413,160円	413,160円
	電子計算機 賃貸借契約	船舶情報センターで使用 する港湾管理システム用 パソコン使用料 (契約日) 平成30年11月1日	538,056円	121,824円	121,824円							
	電子計算機 賃貸借契約	船舶情報センターで使用 する港湾管理システム用 パソコン使用料 (契約日) 令和5年4月1日	564,960円			141,240円	141,240円	141,240円	141,240円			

電子計算機 賃貸借契約	局内バース室で使用する EDI用パソコン使用料 (契約日) 令和元年10月1日	558,360円	124,080円	124,080円	124,080円						
----------------	---	----------	----------	----------	----------	--	--	--	--	--	--

行政財産貸付・使用許可調

(令和7年度)
(令和8年2月28日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地 目		数 量 又 は 面 積	貸 付 料 又 は 使 用 料		貸 付 又 は 使 用 許 可 期	貸 付 可 許 者	付 可 又 受 の 氏	使 け た 名	貸 付 ・ 使 用 許 可 目 的
				台 帳	現 況		単 価	年 額					
1	建物	事務所建	静岡市清水区日の出町9-25	庁舎	庁舎	65.17	m ²	免除	円	R6. 4. 1 R9. 3.31	公益社団法人 清水清港会		事務室
2	建物	事務所建	静岡市清水区日の出町9-25	庁舎	庁舎	575.48		免除		R5. 4. 1 R8. 3.31	一般財団法人マリンオープン イノベーション機構		事務室、 研究施設 等
3	建物	事務所建	静岡市清水区日の出町9-25	庁舎	庁舎	0.81		免除		R6. 4. 1 R9. 3.31	危機管理部危機対策課		静岡県デ ジタル防 災通信シ ステム設 置

備 品 ・ 図 書 調

(令和 6年度)

所属 0000106522 交通基盤部 清水港管理局

区 分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
01-01 机類	6	(0) 0	0	(0) 0	0	6
01-02 台類	2	(0) 1	251,350	(0) 0	0	3
01-03 いす類	1,120	(0) 0	0	(0) 0	0	1,120
01-04 収納保管庫類	17	(0) 5	669,570	(0) 0	0	22
01-05 印刷機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-07 書類整理器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-10 印判類	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
01-11 照明器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-15 電話器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-19 掲示板・黒板	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-99 その他の庁用器具類	599	(0) 0	0	(0) 0	0	599
02-01 情報処理機器類	27	(0) 3	69,890	(0) 0	0	30
02-02 情報伝達機器類	29	(0) 8	554,400	(0) 1	0	36
02-03 再生機器類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
03-03 視覚用再生等機器類	11	(0) 0	0	(0) 0	0	11
04-01 診療・診断用機器類	2	(0) 1	192,500	(0) 1	0	2
04-99 その他の医療衛生機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-01 強度（物性）試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-03 電気試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1

備 品 ・ 図 書 調

(令和 7年度)

所属 0000106522 交通基盤部 清水港管理局

区 分	令和 7年 3月31日 現在	増		減		現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
01-01 机類	6	(0) 0	0	(4) 4	0	2
01-02 台類	3	(0) 0	0	(2) 2	0	1
01-03 いす類	1,120	(0) 0	0	(1,091) 1,091	0	29
01-04 収納保管庫類	22	(0) 0	0	(13) 13	0	9
01-05 印刷機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-07 書類整理器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-10 印判類	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
01-11 照明器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-15 電話器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-19 掲示板・黒板	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-99 その他の庁用器具類	599	(0) 0	0	(560) 560	0	39
02-01 情報処理機器類	30	(0) 4	562,650	(3) 5	0	29
02-02 情報伝達機器類	36	(0) 2	0	(13) 15	0	23
02-03 再生機器類	4	(0) 0	0	(2) 2	0	2
03-03 視覚用再生等機器類	11	(0) 0	0	(5) 7	0	4
04-01 診療・診断用機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
04-99 その他の医療衛生機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-01 強度（物性）試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-03 電気試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1

主 要 備 品 調

(令和8年2月28日現在)

整理 番号	区 分		品 名 ・ 規 格	利用状況	購入年月	購入金額	摘要
	大・中	小					
1	8-2	船舶	清掃船 ともえ丸	港内清掃 毎日	令和2年3月	円 131,143,320	
2	6-99	その他の諸機器	伸縮式屋根付き通路 伸縮ユニット H240W218L122cm(25)	外航船 入港時	令和2年2月	83,083,000	
3	8-2	船舶	調査監督船 ひので	港内巡視 随時	昭和57年3月	25,000,000	
4	1-11	照明装置	ホール照明機器一式	随時	平成11年7月	11,970,000	
5	6-99	その他の諸機器	オイルフェンス B型2400M	油の 流出時	昭和51年10月	9,400,000	
6	6-99	その他の諸機器	伸縮式屋根付き通路 先端ユニット H240W218L122cm(25)	外航船 入港時	令和2年2月	6,787,000	
7	3-3	マイクロ フィルムリーダー	リコー RIMIC 700Z	随時	平成2年8月	4,014,940	
8	6-99	その他の諸機器	オイルフェンス巻取機 MS-6	油の 流出時	平成11年3月	3,937,500	
9	6-99	その他の諸機器	オイルフェンス巻取機 MS-6	油の 流出時	平成6年12月	3,503,000	
10	6-99	その他の諸機器	電動牽引車 伸縮式屋根付き通路専用 電動牽引車 NTT75-RS	外航船 入港時	令和2年2月	3,135,000	
11	6-99	その他の諸機器	先端ユニット	外航船 入港時	令和3年3月	2,481,820	
12	6-99	その他の諸機器	先端ユニット	外航船 入港時	令和3年3月	2,481,820	
13	1-4	移動書庫	移動書庫 オカムラR824PM	毎日	昭和61年3月	2,360,000	
14	5-9	気象観測機器	気象観測機器 気象情報板	毎日	昭和61年3月	2,200,000	
15	2-3	音響再生機器	音響機器一式 多目的ホール用	随時	平成11年7月	1,522,500	
16	1-99	その他の庁用器具	電動リフト高所作業台 AWP-30S	随時	平成30年10月	1,461,240	
17	6-99	その他の諸機器	オイルフェンス巻取機 300M	油の 流出時	昭和55年2月	1,400,000	
18	5-7	距離・長さ 測量機器	距離・長さ測量機器 ニコン光波セオドライト	現場 測量時	昭和60年8月	1,180,000	
19	5-9	気象観測機器	風向風速計 PR250B	毎日	昭和61年3月	1,110,000	
20	8-1	小型四輪貨物自動車	小型四輪貨物自動車（低公害車） NV150 AD	毎日	平成30年2月	813,888	

公務中の事故等に関する調

1 現金、財産及び占有動産の亡失・損傷事故
なし

2 公務災害（通勤災害を含む。）
なし

3 公務中における交通事故

(1) 発生状況

区 分	件 数	事故の内訳		
		加害事故 (過失割合 50%超)	被害事故 (過失割合 50%以下)	その他 (過失割合が不 明なもの等)
4 年度	0	—	—	—
5 年度	2	1	1	—
6 年度	0	—	—	—
7 年度	0	—	—	—

(2) 監査対象期間中の事故
なし

4 その他
なし

工事中の事故に関する調

1 工事中の事故発生状況（年度単位で記載する）

区分	第三者事故					工事等の関係者事故				もらい事故	
	件数	死亡	重傷	軽傷	損害のみ	件数	死亡	重症	重症以外	件数	死傷
令和5年度	0件	0人	0人	0人	0件	0件	0人	0人	0人	0件	0人
令和6年度	0件	0人	0人	0人	0件	0件	0人	0人	0人	0件	0人
令和7年度	0件	0人	0人	0人	0件	0件	0人	0人	0人	0件	0人

2 工事中の事故の内容（前年度予備監査（工事技術）の翌日から本年度予備監査（工事技術）の当日までの期間内に発生したものを記載する）

該当なし

前回の監査結果等改善状況調

1 定期監査

前回監査 令和7年7月9日

前回監査対象期間 令和6年3月1日～令和7年2月28日

区 分	改 善 状 況
1 指 摘 該当なし 2 注 意 ・業務委託における不適切な履行期間の設定 令和5年度に実施した捕砂施設の設計業務委託において、業務価格を積算するための見積依頼時に確認した業務履行に要する日数を書面で残しておらず、履行期間の設定根拠が不明であった。 また、標準的な履行期間を確保せず、業務実施が極めて困難な期間を履行期間とする委託契約を締結していた。	本件は、令和5年度に実施した業務委託であり、年度内に結果を求めようと、適正な履行期間設定の確認がおろそかであったにもかかわらず発注した案件です。 発生原因は、次のとおりです。 (1) 地元から早急な対策を求められている事案であったことから、年度内に結果を求めようと、発注時に適正な履行期間が設定されているか監督員の確認がおろそかであった (2) 組織として履行期間の確認が不十分であった (3) 港湾局所管事業は「履行期間設定実施要領」の対象外であると誤解していた。 再発防止策として、令和7年10月に職場において「再発防止に向けた研修会」を実施し、本事案の情報共有を図り、業務委託及び工事において適正な履行期間、工期の設定の意識徹底を図りました。また、定期的に予算の執行管理を行い、適正な履行期間、工期を確保できる早期の発注に取り組むことを確認、徹底するとともに、設計書の起案・審査時及び管理局資格委員会において、履行期間、工期の設定の算定根拠を確認することで、再発防止に努めています。 今後も以上の再発防止対策を徹底し、適正な履行期間、工期の確保に努めます。
3 意 見 該当なし	
4 指 導 該当なし	